

姫路市公共施設等総合管理計画

〔平成 28 年度～令和 7 年度〕



姫路市

第 1 節	策定の趣旨	01
第 2 節	本市の現状と課題	02
2-01	人口	02
2-02	財政状況	03
2-03	公共施設等の整備状況	05
2-04	公共建築物の配置状況	10
2-05	公共施設等の改修・更新費用の見込み	11
2-06	本計画の中間評価	13
第 3 節	本計画の基本方針	15
3-01	長期的な方針	15
3-02	計画期間	16
3-03	他の計画との連携	16
第 4 節	実施方針	17
4-01	公共建築物	17
4-02	社会基盤施設	17
第 5 節	取組みの方策	18
5-01	公共建築物	18
5-02	社会基盤施設	24
5-03	その他の取組み	25
5-04	推進体制とフォローアップ	26

本書をお読みになる前に

公共施設等とは、公用施設、公共用施設その他の当該地方公共団体が所有する建築物（いわゆるハコモノ施設）のほか、道路・橋りょう等の土木構造物や上下水道等の公営企業の施設（いわゆるインフラ施設）を示します。

また、本書では、ハコモノ施設を「公共建築物」、インフラ施設を「社会基盤施設」と表記しています。

第 2 章

各 論

第 6 節 公共建築物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

一 覧	27
各論〔公共建築物〕の見方	28
6-01 コミュニティ施設	32
6-02 スポーツ施設	39
6-03 レクリエーション施設	41
6-04 医療施設	43
6-05 保健衛生施設	44
6-06 児童関連施設	46
6-07 高齢者福祉施設	52
6-08 障害者福祉施設	55
6-09 その他福祉施設	55
6-10 産業振興施設	56
6-11 市営住宅等	57
6-12 学校施設	59
6-13 博物館系施設	65
6-14 図書館	67
6-15 野外活動施設	68
6-16 教育等施設	69
6-17 庁舎系施設	71
6-18 消防・防災施設	74
6-19 斎場・霊苑施設	75
6-20 環境系施設	76
個別実施計画策定対象施設のロードマップ	77

第 7 節 社会基盤施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80

一 覧	80
7-01 道路・橋りょう	81
7-02 河川	82
7-03 漁港	83
7-04 公園	84
7-05 駐車場・駐輪場	85
7-06 水道施設	86
7-07 下水道施設	87



第 1 章 総 論

第 1 節 策定の趣旨

第 2 節 本市の現状と課題

第 3 節 本計画の基本方針

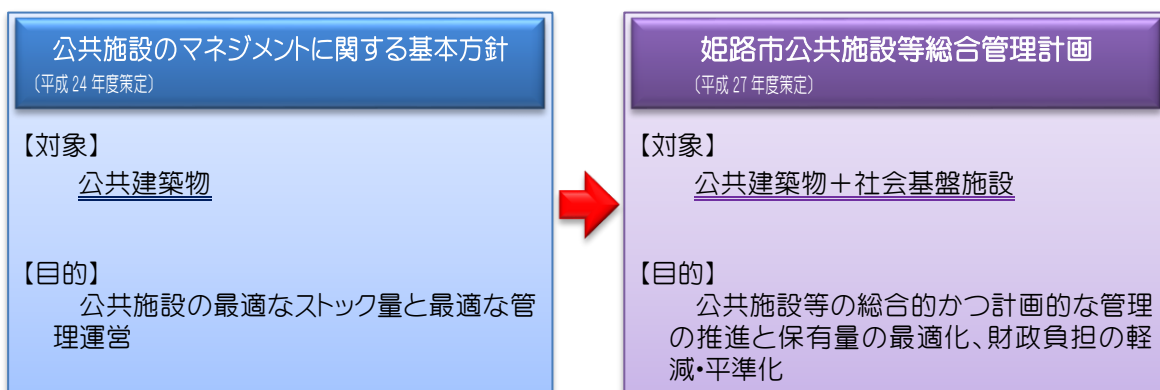
第 4 節 実施方針

第 5 節 取組みの方策



第1節 策定の趣旨

- ▶ 公共施設の多くは高度経済成長期に整備されており、その老朽化対策が全国的な課題となっています。また、人口減少と少子高齢化が同時進行しており、公共施設の利用需要にも大きな影響を与えることが予測されています。
- ▶ このような状況の中、国においては、平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、また、平成26年4月に総務省からすべての地方公共団体に対して、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画（公共施設等総合管理計画）の策定に取り組むように要請がありました。
- ▶ 本市においては、“施設の保有量と老朽化対策”が今後の財政運営に大きな影響を及ぼす懸念があることから、公共建築物を対象とした「公共施設のマネジメントに関する基本方針」を平成24年度に策定し、総ストック量や管理運営の最適化などに取り組んできました。
- ▶ この度、国の要請を踏まえ「公共施設のマネジメントに関する基本方針」を改定し、新たに道路・橋りょうや上下水道などの社会基盤施設も対象に加え、本市が保有するすべての公共施設を対象とした「姫路市公共施設等総合管理計画」を策定します。
- ▶ 本計画は、公共施設等の実情を正確に把握するとともに、今後生じる改修・更新費用や施設の維持管理経費を見込み、次世代に負担を先送りすることなく、将来にわたって公共施設サービスが提供できるように、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進と保有量の最適化、財政負担の軽減・平準化に取り組むこととしています。



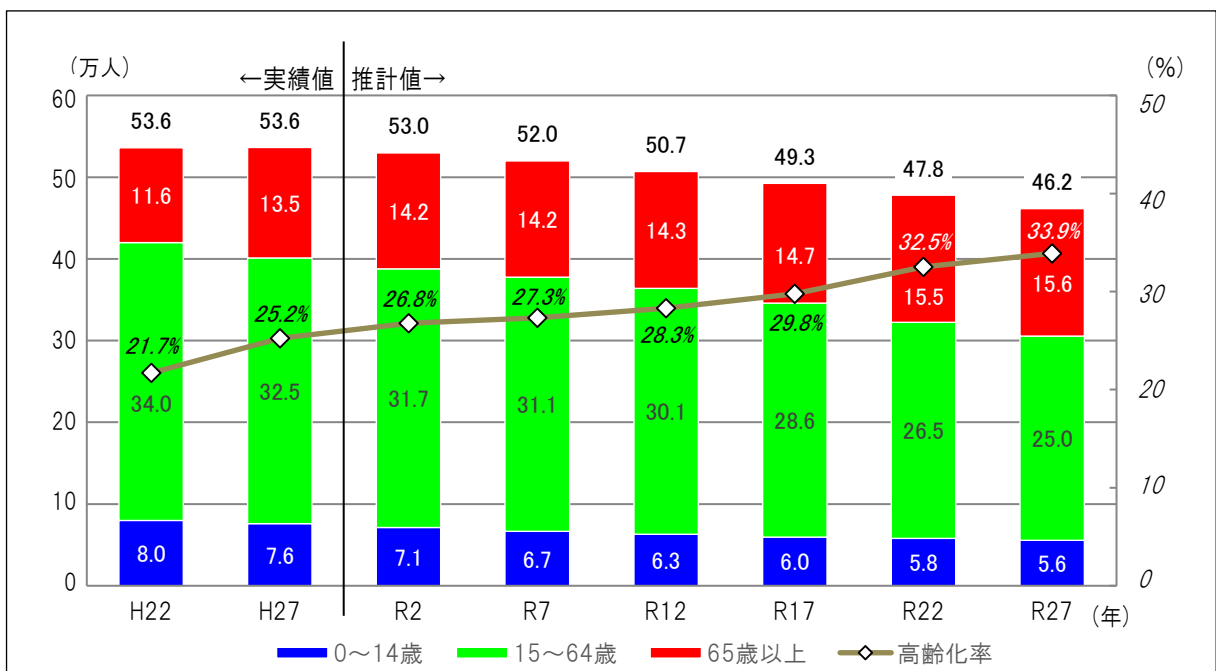
第2節 本市の現状と課題

2-01 人口

- 今後、本市においても、人口減少と少子高齢化が同時進行する見込みである。
- 人口規模や人口構成に適した、施設のあり方の検討が必要となる。

- 平成27年国勢調査人口を基準とした人口推計では、本市の総人口は、平成27年の53.6万人をピークに、その後減少に転じ、令和27年には46.2万人になると見込まれます。
- 年少人口（15歳未満）と生産年齢人口（15～64歳）は、総数、割合ともに減少傾向で推移することが見込まれます。
- 老年人口（65歳以上）は、総人口が減少する状況においても、総数、割合ともに増加し、令和27年には、老年人口の割合（高齢化率）は33.9%になると見込まれます。
- 今後の人口減少の動向を見据えながら、公共施設の複合化や集約化を検討するなど、適正配置に向けた取組みを推進する必要があります。

■本市の人口及び人口構成の変化



※総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」を基に作成

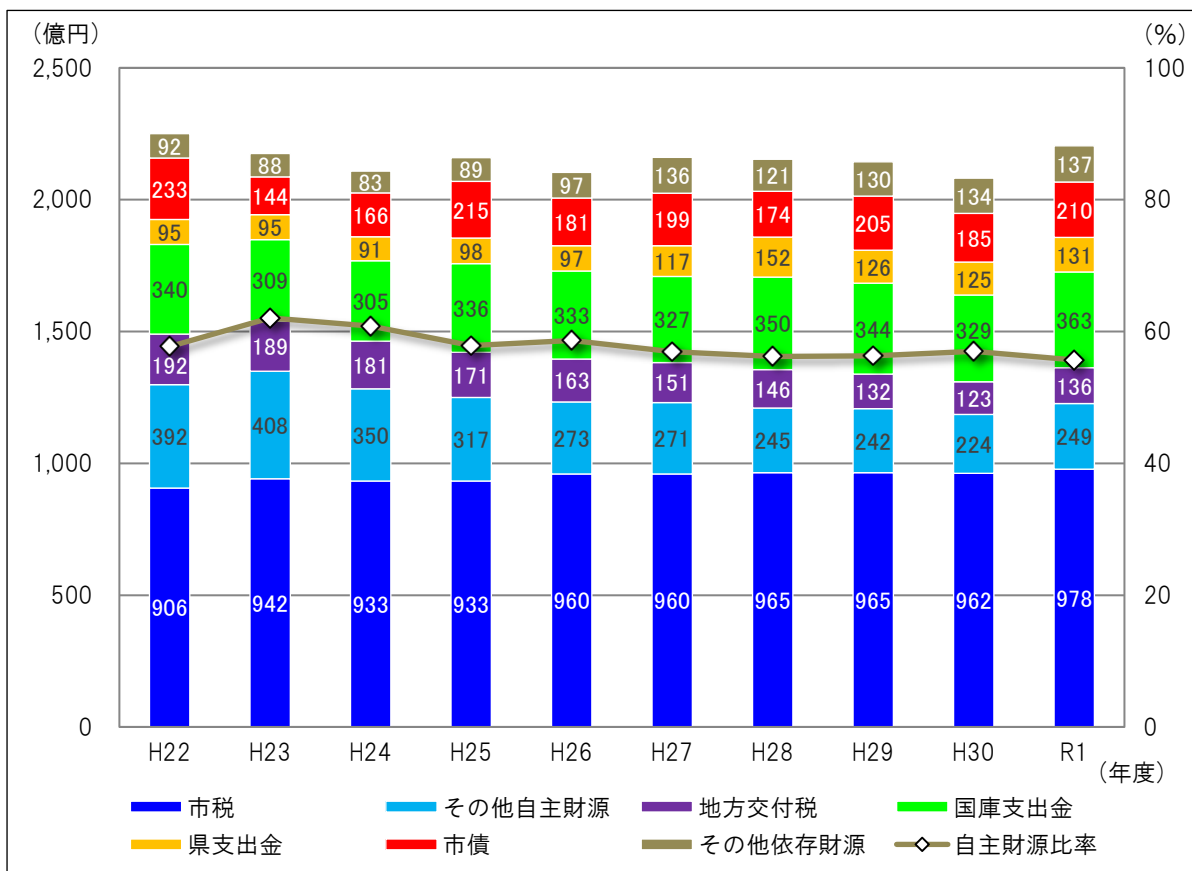
2-02 財政状況

- 近年、歳入では、市税収入等の自主財源が減少傾向にある。一方、歳出では、社会保障関係経費をはじめとする扶助費^{※1}の増加による、財政の硬直化が進みつつあり、この傾向は今後も続く見込みである。
- 今後は、現状を上回る水準で投資的経費を確保することが極めて困難になると予想されるため、公共施設等の老朽化対策に当たっては、施設の必要性や配置状況、規模等を精査し、計画的かつ効率的に実施していく必要がある。

(1) 歳入状況

- 歳入に占める自主財源の割合が比較的高く、歳入総額は2,000億円程度で推移してきました。
- しかし今後は、生産年齢人口の減少による影響や新型コロナウイルス感染症による景気後退などが見込まれるため、安定した自主財源の確保が難しい状況にあります。

■ 普通会計^{※2} 歳入の推移（決算）



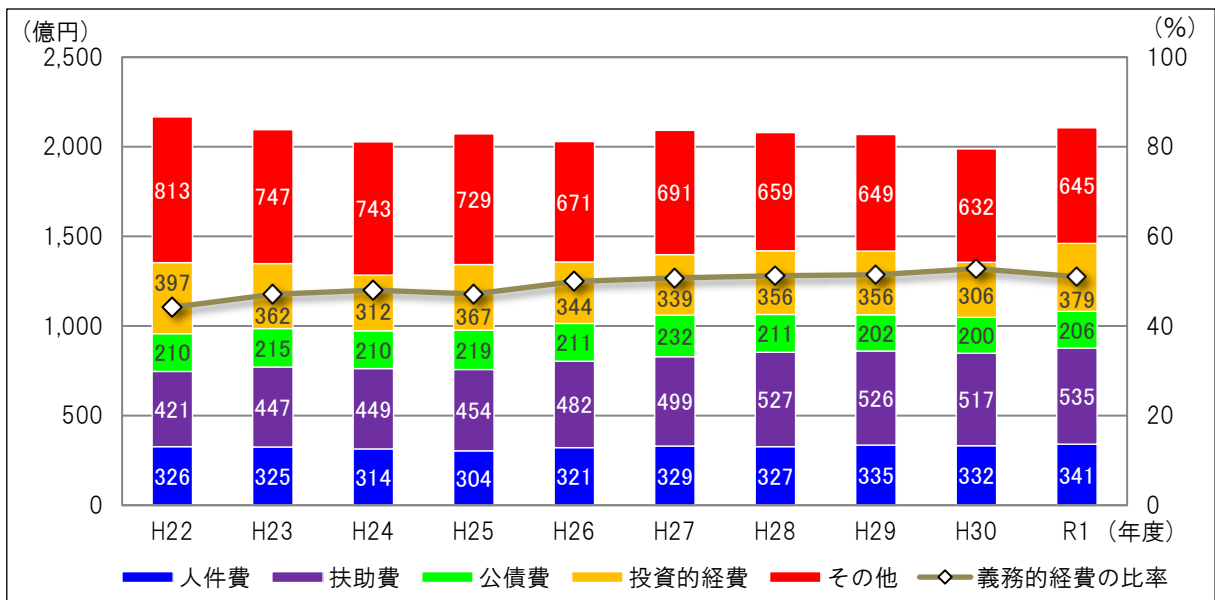
※1 社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障害者・生活困窮者などに対して国や地方公共団体が行う支援に要する経費

※2 一般会計と特別会計のうち公営事業会計以外の会計を統合して一つの会計としてまとめたもの

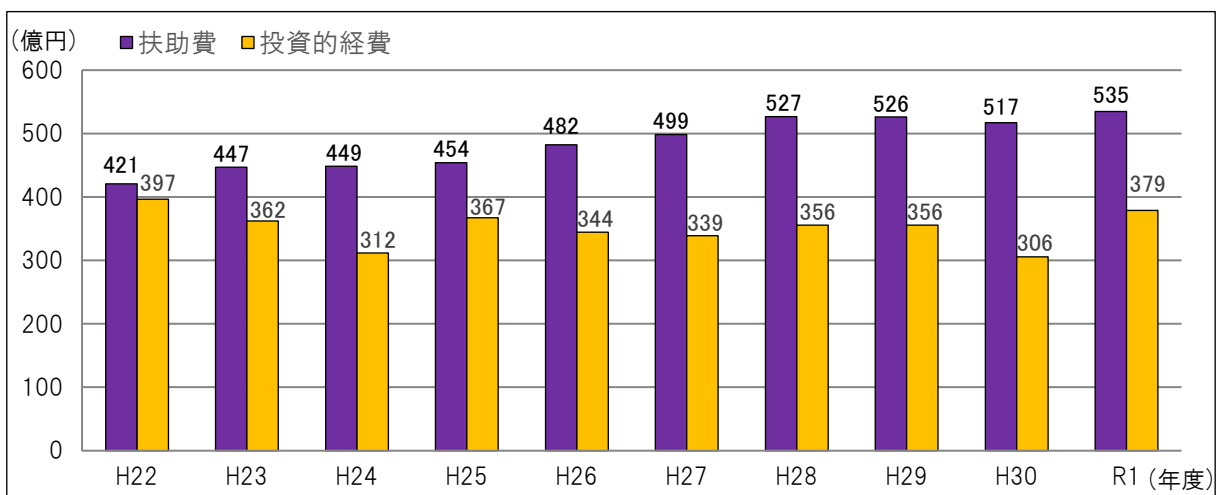
(2) 歳出状況

- ▶ 公共施設等の整備や改修に要する経費である投資的経費は、年度間による増減はあるものの、近年は概ね350億円程度で推移してきました。
- ▶ 投資的経費以外の経費では、高齢化の進行や厳しい社会経済状況を背景に扶助費が増加してきており、今後もこの傾向は続いていくことが見込まれます。
- ▶ また、公共施設等の整備時に活用する地方債の償還経費である公債費も、今後の施設の老朽化対策の本格化に伴い、増加することが見込まれます。
- ▶ 以上のことから、現状を上回る水準で投資的経費を確保することが極めて困難になると予想される状況の中、公共施設等の老朽化対策に当たっては、「今ある施設を最大限活用すること」を基本に、施設の必要性や配置状況、規模等を精査し、計画的かつ効率的に実施していく必要があります。

■ 普通会計歳出の推移（決算）



■ 扶助費と投資的経費の推移



2-03 公共施設等の整備状況

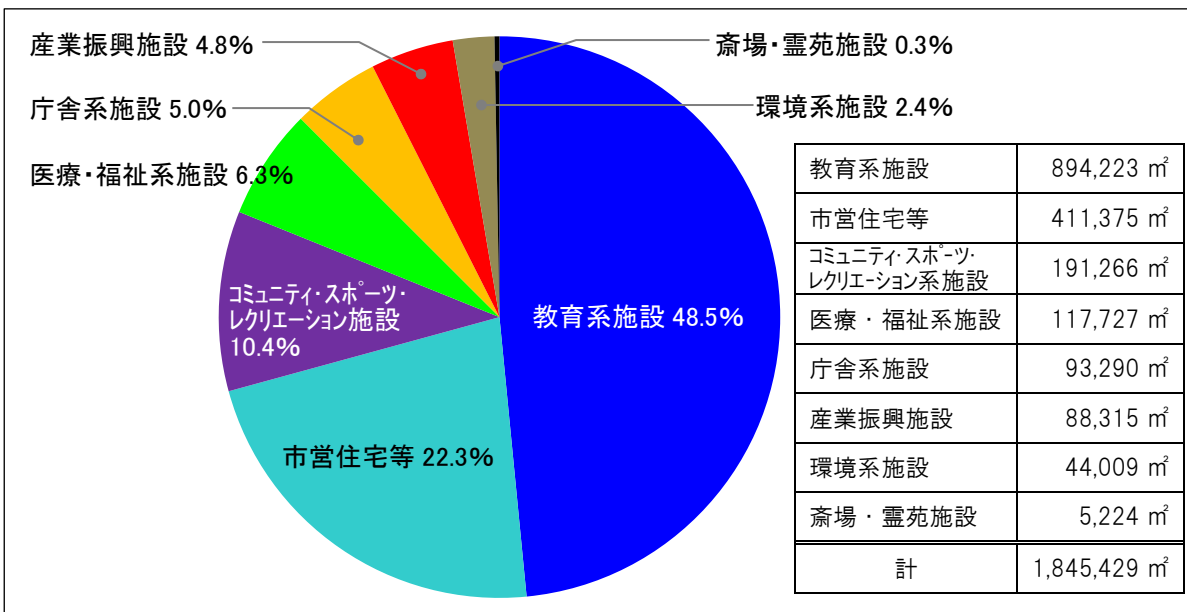
- 公共建築物のうち整備後30年を経過した施設の床面積は、全体の71.7%を占める。
- 公共建築物の多くは同時期に集中的に整備されたため、今後、ほぼ同時期に改修・更新時期を迎えることになる。
- 社会基盤施設のうち、法定耐用年数を経過した上水道の管路延長は総延長の16.6%、下水道の管渠延長は総延長の3.8%となっている。
- 社会基盤施設は市民生活に直結する施設であるため、必要な整備水準の確保や老朽化が進んでいる箇所の更新等、計画的かつ継続的な取り組みが必要となる。

(1) 公共建築物

- 平成27年9月末現在の本市の公共建築物は、小中学校や図書館などの教育施設、市営住宅やコミュニティ施設など市民の利用に供している施設をはじめ、庁舎、消防・防災施設など823施設、延床面積は約185万㎡となっています。
- 全体での割合は、施設数では児童関連施設が17.4%で最も多く、以下、消防施設(16.0%)、コミュニティ施設(15.2%)と続いています。施設面積では教育系施設が48.5%で最も多く、市営住宅等(22.3%)とあわせ全体の70.8%を占めています。
- 全国的な傾向と同様に、本市においても昭和40年代から50年代にかけての経済成長期に多くの施設が整備されており、その結果、整備後30年を経過した施設は424施設(51.5%)で、総床面積の71.7%を占めています。

※ 施設種別ごとの施設数等については、次頁を参照してください。

■ 公共建築物の施設類型延床面積

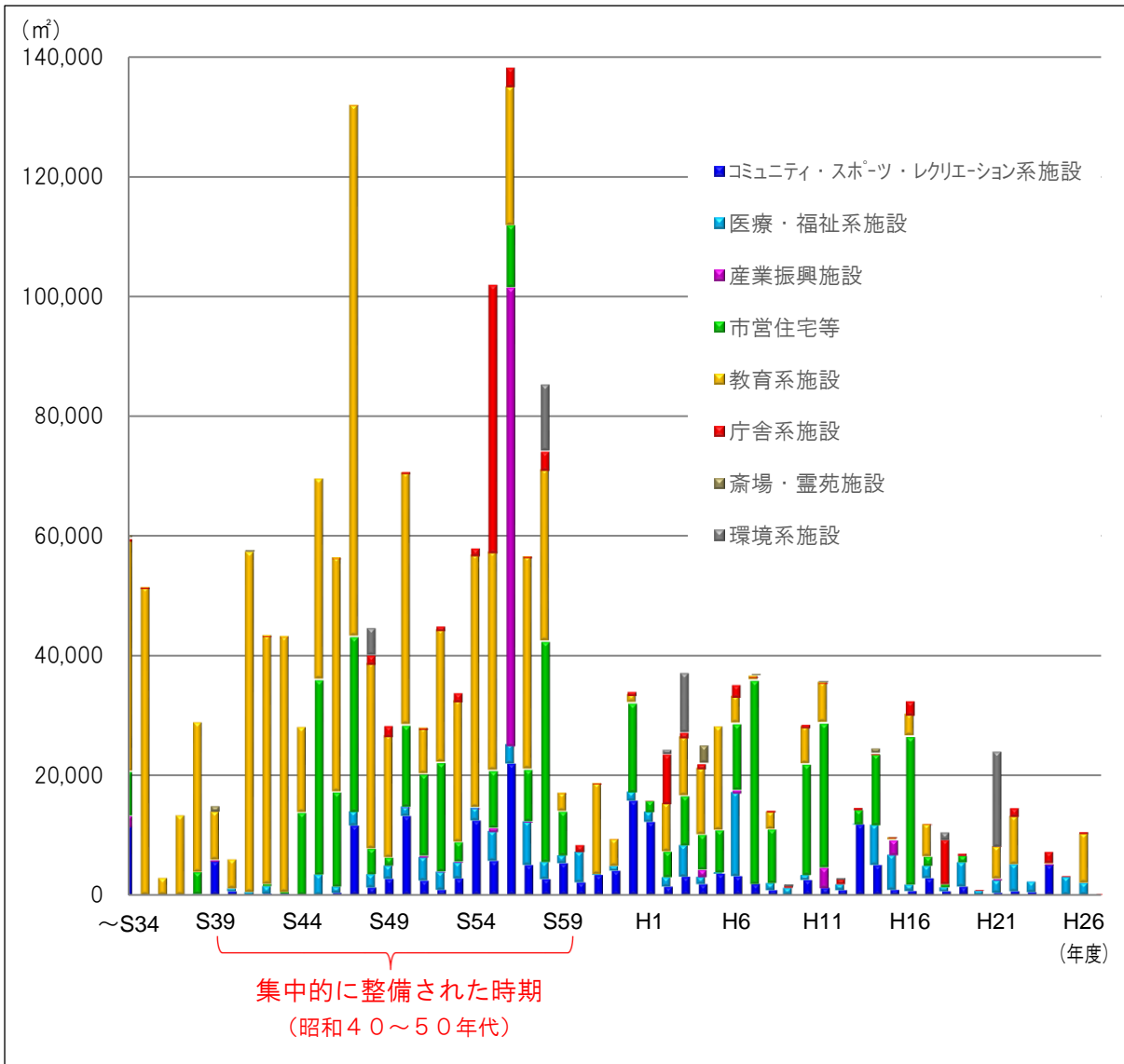


■ 公共建築物の施設種別ごとの施設数及び延床面積

施設種別		施設数	延床面積	延床面積割合	
コミュニティ・スポーツ・レクリエーション系施設	コミュニティ施設	公民館	66	29,248 m ²	6.3%
		市民会館、市民センター	19	39,922 m ²	
		総合センター、集会所	26	9,358 m ²	
		ホール	3	17,077 m ²	
		その他	11	20,058 m ²	
	スポーツ施設	体育施設	26	57,757 m ²	3.3%
		その他	3	3,410 m ²	
	レクリエーション施設	地域資源活用施設	8	6,661 m ²	0.8%
その他		6	7,775 m ²		
医療・福祉系施設	医療施設		4	2,009 m ²	0.1%
	保健衛生施設		24	19,944 m ²	1.1%
	児童関連施設	就学前教育・保育施設	67	52,883 m ²	3.7%
		放課後児童クラブ	64	8,919 m ²	
		児童センター	12	7,283 m ²	
	高齢者福祉施設		21	19,223 m ²	1.0%
障害者福祉施設		14	7,466 m ²	0.4%	
産業振興施設		28	88,315 m ²	4.8%	
市営住宅等		75	411,375 m ²	22.3%	
教育系施設	学校施設	小学校	69	472,583 m ²	43.5%
		中学校	35	274,290 m ²	
		高等学校	3	43,300 m ²	
		特別支援学校	1	6,717 m ²	
		その他	3	6,708 m ²	
	博物館系施設		8	31,502 m ²	1.7%
	図書館		15	23,451 m ²	1.3%
	野外活動施設		8	10,357 m ²	0.6%
教育等施設		9	25,315 m ²	1.4%	
庁舎系施設	庁舎系施設	本庁舎	4	50,178 m ²	3.7%
		地域事務所、支所、駅前市役所、出張所、サービスセンター	27	12,122 m ²	
		その他	15	7,081 m ²	
	消防・防災施設	防災センター、消防署	22	17,047 m ²	1.3%
		消防車庫、防災倉庫等	110	6,862 m ²	
斎場・霊苑施設		7	5,224 m ²	0.3%	
環境系施設	ごみ処理施設		8	38,921 m ²	2.4%
	し尿処理施設		2	5,088 m ²	
計		823	1,845,429 m ²	100.0%	

(平成27年9月末現在)

■ 公共建築物の築年別整備状況



■ 整備後30年以上経過の施設数及び延床面積

施設種別	全施設		整備後30年以上経過の施設		延床面積割合
	施設数	延床面積	施設数	延床面積	
コミュニティ・スポーツ・レクリエーション系施設	168	191,266 m ²	75	107,418 m ²	56.2%
医療・福祉系施設	206	117,727 m ²	87	51,982 m ²	44.2%
産業振興施設	28	88,315 m ²	22	80,078 m ²	90.7%
市営住宅等	75	411,375 m ²	44	229,987 m ²	55.9%
教育系施設	151	894,223 m ²	114	775,263 m ²	86.7%
庁舎系施設	178	93,290 m ²	77	61,684 m ²	66.1%
斎場・霊苑施設	7	5,224 m ²	3	1,456 m ²	27.9%
環境系施設	10	44,009 m ²	2	15,415 m ²	35.0%
計	823	1,845,429 m ²	424	1,323,283 m ²	71.7%

(平成27年9月末現在)

(2) 社会基盤施設

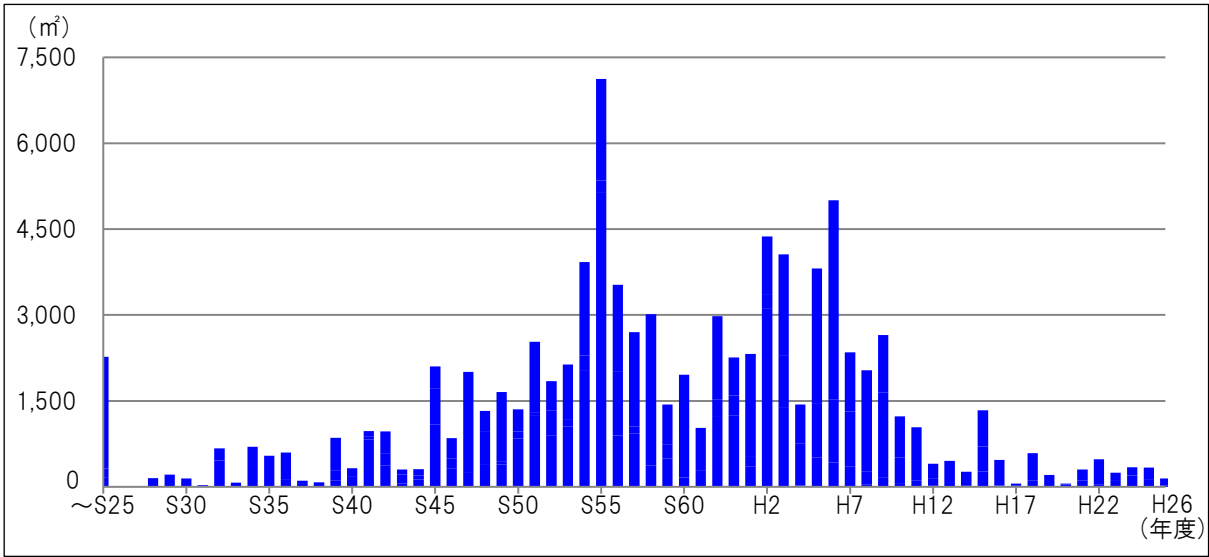
- 都市のさまざまな活動に欠かせない道路や橋りょう、上下水道施設などの社会基盤施設については、整備水準の確保や老朽化対策として、各施設種別において個別に整備計画や長寿命化計画等を策定し、取組みを進めてきました。
- 今後においても、浸水対策等の追加整備が必要な事業もあり、市民生活の安全性の確保を図るため、継続的な取組みが必要です。

■社会基盤施設の施設類型ごとの施設数等

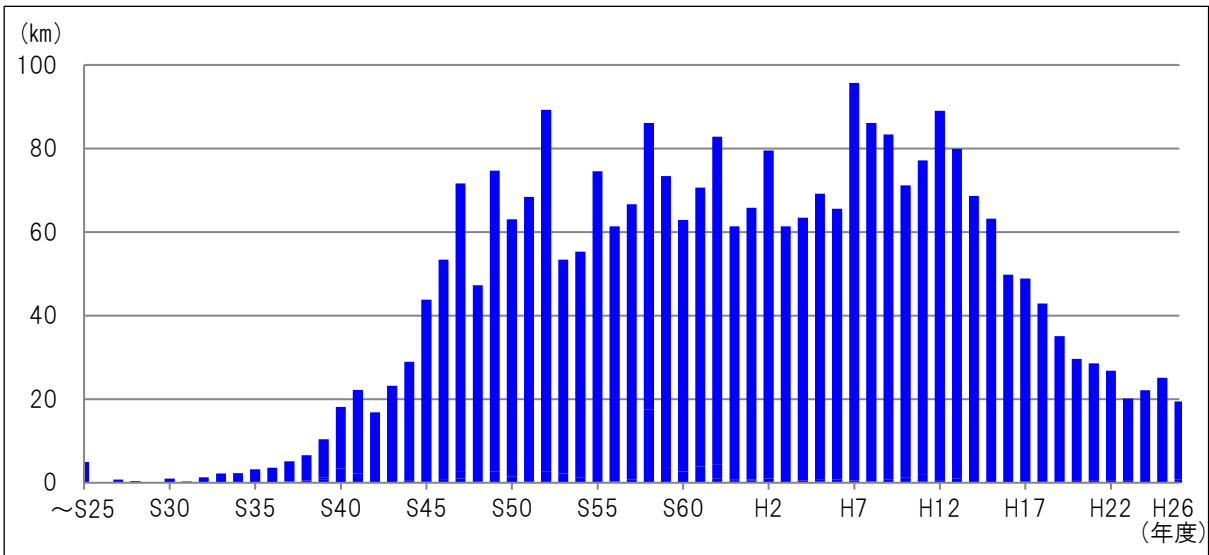
道路・橋りょう	一般道路延長	2,455km	1級(幹線)市道	182km
			2級(幹線)市道	201km
			その他市道	2,072km
	自転車歩行者道路延長		43km	
	橋りょう数	2,653橋	橋長 15m未満 橋長 15m以上	2,342橋
	橋りょう延長	21km		311橋
林道延長	96km		94路線	
河川	準用河川	24本		34km
	普通河川	572本		513km
	施設数	45施設	ポンプ場、雨水貯留施設	
	ポンプ	82基		
工作物数	16箇所		樋門	
漁港	外郭施設	33施設		3,368m
	係留施設	54施設		3,690m
	輸送施設	16施設		1,643m
公園	箇所数	924箇所	都市公園等、類似施設	
	面積	504.7ha		
駐車場・駐輪場	施設数	36施設	キャスパ地下駐車場、 大手前公園地下駐車場等	
	延床面積	59,621㎡		
水道施設	施設数	94施設	浄水場、配水池	
	浄水能力	164,154 m ³ /日		
	管路延長	2,920 km		
下水道施設	施設数	75施設	ポンプ場、処理場	
	処理能力	363,237 m ³ /日		
	管渠延長	3,089 km		

(平成27年3月末現在)

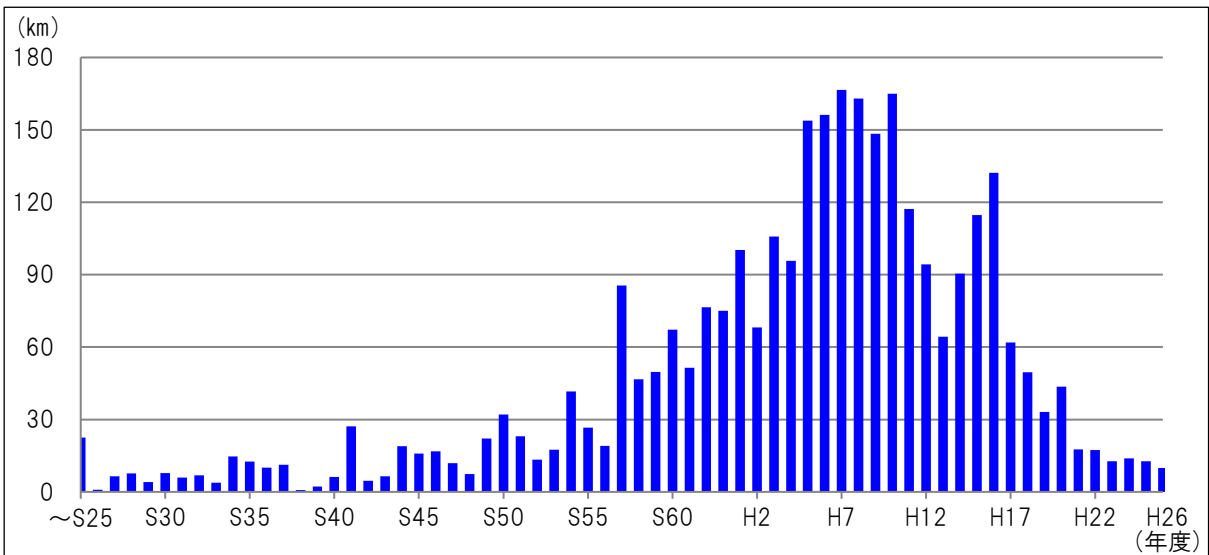
■ 橋りょうの年度別整備面積



■ 水道（管路）の年度別整備延長



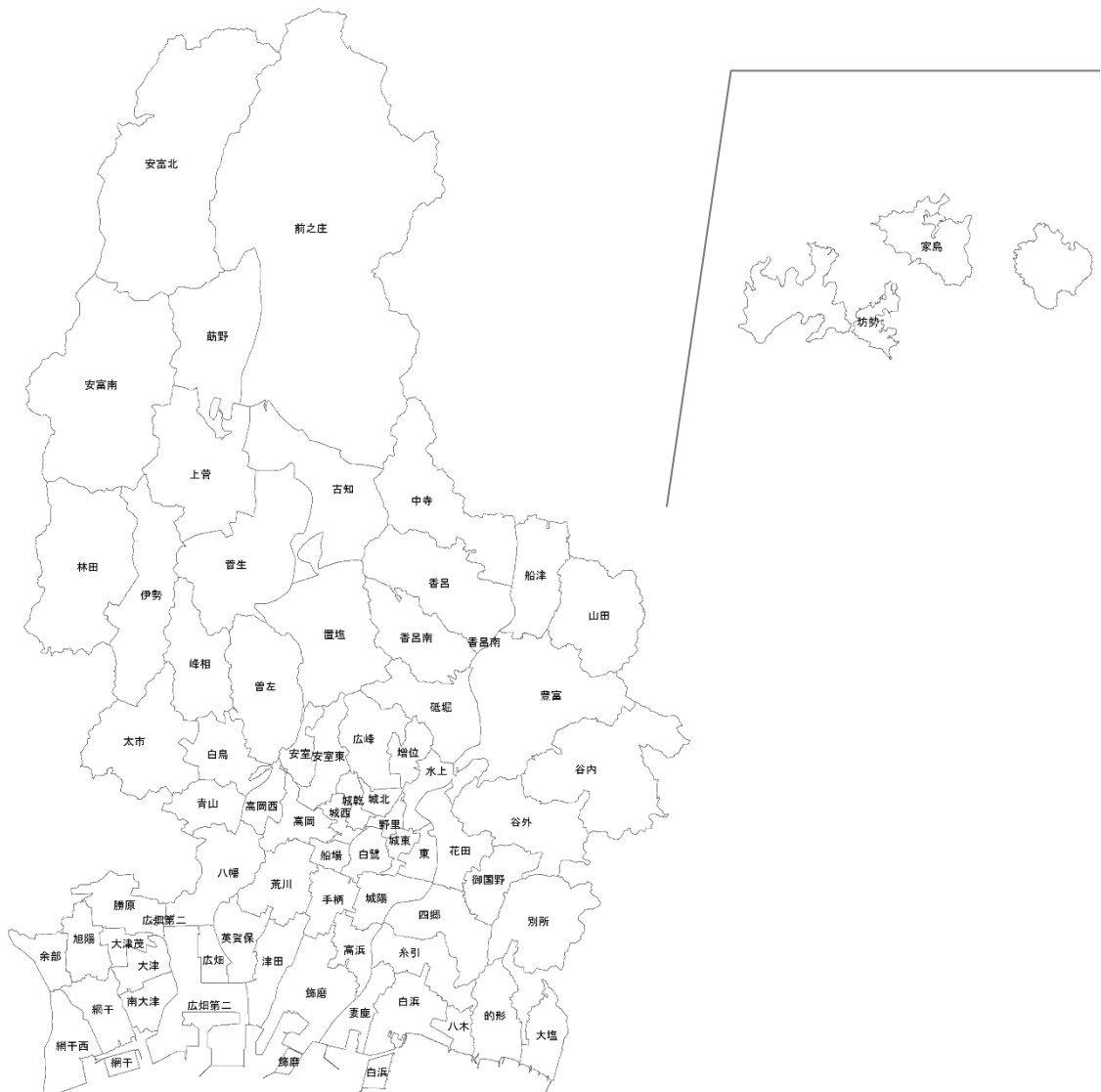
■ 下水道（管渠）の年度別整備延長



2-04 公共建築物の配置状況

- ▶ 施設配置については、施設の特長や役割、市民の利便性を考慮するとともに、県及び近隣市町の公共施設や民間施設等の状況を踏まえ、小学校区単位や広域的な配置など、計画的に取り組んできました。
- ▶ 一方、市町合併により公共建築物は大幅に増加するとともに、機能が重複している施設もあることから、施設の集約化等に取り組むなど、将来にわたって持続可能なサービスが提供できるよう、それぞれの施設の特長に応じた最適な配置を検討します。

■ 小学校区図

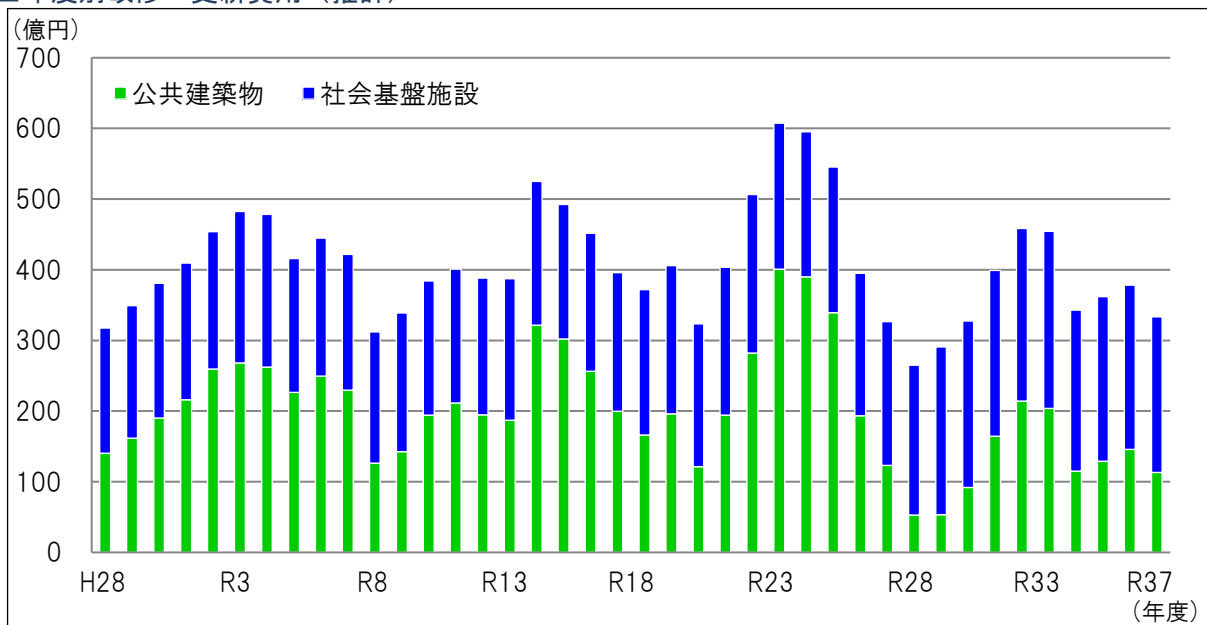


2-05 公共施設等の改修・更新費用の見込み

- 一般会計^{※3}等が所管する施設の改修・更新費用は、1年当たり約269億円の見込みで、新規投資を加えると、現状の投資水準からさらに約20億円が必要となる。
- 公営企業会計^{※4}のうち上下水道施設の改修・更新費用は、1年当たり約140億円の見込みで、現状の投資水準と比べるとさらに約55億円が必要となる。
- 今後、将来への負担を軽減するためにも、施設の集約化や複合化、転用など施設のあり方の見直しが必要となる。

➤ 本市が保有するすべての公共施設等について、現状の規模で改修・更新等を実施した場合、今後40年間で約1兆6,322億円の費用が必要となります。これを1年当たりで計算すると、毎年約409億円が必要となります。

■ 年度別改修・更新費用（推計）



■ 今後40年間の改修・更新費用（推計）

区 分	40年間の費用	1年当たり	会 計
公共建築物	8,031億円	201億円	一般会計等 269億円/年
道路、橋りょう、駐車場、河川、公園	2,719億円	68億円	
水道	2,630億円	66億円	公営企業会計 140億円/年
下水道	2,942億円	74億円	
社会基盤施設	8,291億円	208億円	
合 計	1兆6,322億円	409億円	

※投資的経費の現状（過去5年間予算平均）

◆一般会計等：383億円/年

◆公営企業会計：85億円/年（水道事業会計33億円、下水道事業会計52億円）

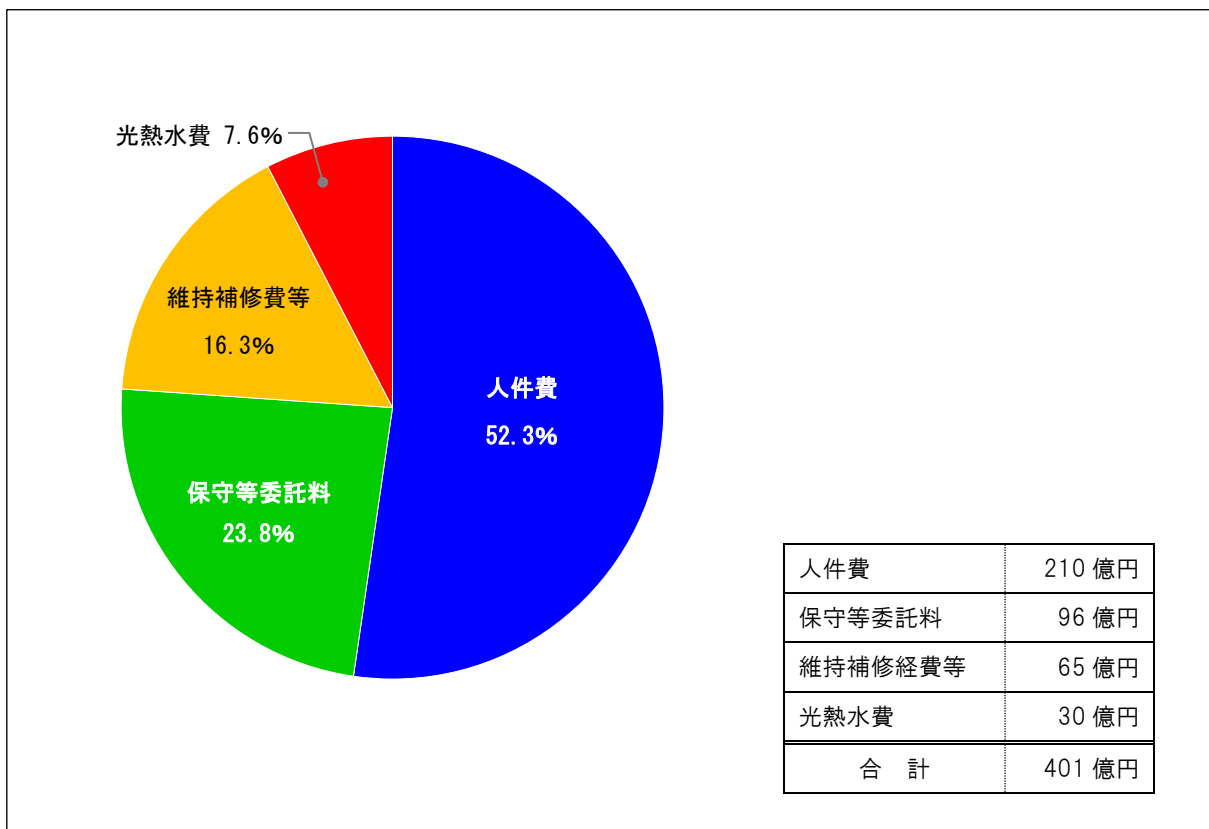
新規投資見込額：134億円/年
（新規+更新=403億円/年）

※3 教育や福祉、公共施設の整備、市役所の運営などに使われる会計のこと

※4 一般会計から独立し、民間企業と同じ会計処理で事業ごとに収益を上げて運営する会計で、本市では、水道、都市開発整備、下水道の3事業

- ▶ 一般会計等で所管している公共施設については、現在の投資額水準（過去5年予算平均：約383億円）の維持が可能であっても、更新と新規整備に約403億円を要することが見込まれるため、さらに約20億円が必要となります。
- ▶ 一方、公営企業会計で所管している社会基盤施設については、現在の投資額水準（過去5年予算平均：約85億円）では、投資額の全額を現在保有している施設の更新・新設に充当しても、さらに約55億円が必要となります。
- ▶ また、施設の運営には、維持管理にかかる費用、人件費などのランニングコストが発生します。本市では、公共施設等の維持管理及び運営経費として、年間約401億円を支出しており、今後、財政状況が厳しくなっていくことが見込まれる中で、民間活力の導入による人件費の削減や予防保全^{※5}、省エネ対策等による維持管理経費等の縮減に取り組む必要があります。
- ▶ 今後、必要な整備及び管理運営を行うための財源を確保するためにも、現在、保有している施設については、集約化や複合化、時代のニーズにあった施設への転用など、そのあり方を根本的に見直し、過大な施設や不用な施設を整理することが必要です。

■公共施設等の維持管理及び運営経費の内訳（令和元年度決算ベース）



※5 各種機器等の保守を計画的に検査・試験・再調整をすることによって、使用中での故障を防止し、機器の劣化を抑え、更に故障率を下げるための方法

- 平成28年度から令和2年度までの中間評価として、個別実施計画の策定、PPP/PFI手法の活用、電力・ガス入札等の導入などに取り組んだ。
- 令和2年度の床面積総量が計画策定時と比較し、総合福祉会館や北部学校給食センターの新設等による増があるものの、施設の廃止や市営住宅の集約化等による減により、約3千㎡減少し、延べ約184万2千㎡となっている。
- 今後、大規模施設の新設に伴い、床面積総量の増加が見込まれるため、公共施設サービスの最適化に向けたさらなる取組みが必要となる。

(1) 取組実績

① 個別実施計画の策定〔策定施設数：32施設〕

- 個別実施計画については、これまで、夢前ケーブルネットワーク等の廃止や、香寺荘の民間譲渡をはじめ、「スポーツ施設の配置等の最適化方針」を策定し、施設のあり方検討を行いました。

〔廃止〕朝日山荘、自然休養村管理センター、福泊キャンプ場、
夢前ケーブルネットワーク施設、香寺荘

② 施設の複合化・集約化〔転用面積：7,760㎡〕

- 小学校余裕教室の放課後児童クラブへの転用や地域事務所内に地域包括支援センターを設置するなど、施設の複合化による有効活用に取り組みました。
- また、保育所と幼稚園との統合によるこども園の設置や、市営住宅の建替に伴う集約化による減築を実施しました。

③ フリカエリ評価の実施〔実施施設数：45件（H29～R2）〕

- 施設の大規模改修や更新時に合わせ、利用状況や収支状況など、当初期待された施設パフォーマンスが維持できているかを確認するフリカエリ評価を実施するとともに、予算査定に活用しました。

④ PPP^{※6}／PFI^{※7}手法の活用〔導入件数：3件〕

- 公共施設等の整備等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用するため、北部学校給食センターや学校の空調整備などPPP/PFI手法の導入を図りました。

※6 (Public Private Partnership の略)公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、民間資本や民間のノウハウを活用し、効率化や公共サービスの向上を目指す手法

※7 (Private Finance Initiative の略)公共施設等の建設、維持管理、運営などに民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用する手法で、これにより、事業コストの削減、公共サービスの質の向上が期待される

⑤ サウンディング型市場調査の実施〔実施件数：11件〕

- ▶ 事業発案段階や事業化検討段階において、事業内容や事業スキームに関して、民間事業者との対話により様々なアイデアや意見等を把握するサウンディング型市場調査を平成30年度から実施しています。
- ▶ これまで、書写の里・美術工芸館、姫路城東休憩施設、下水道管路施設など延べ11件のサウンディング型調査を実施し、民間のノウハウやアイデアを活用した事業展開に取り組んでいます。

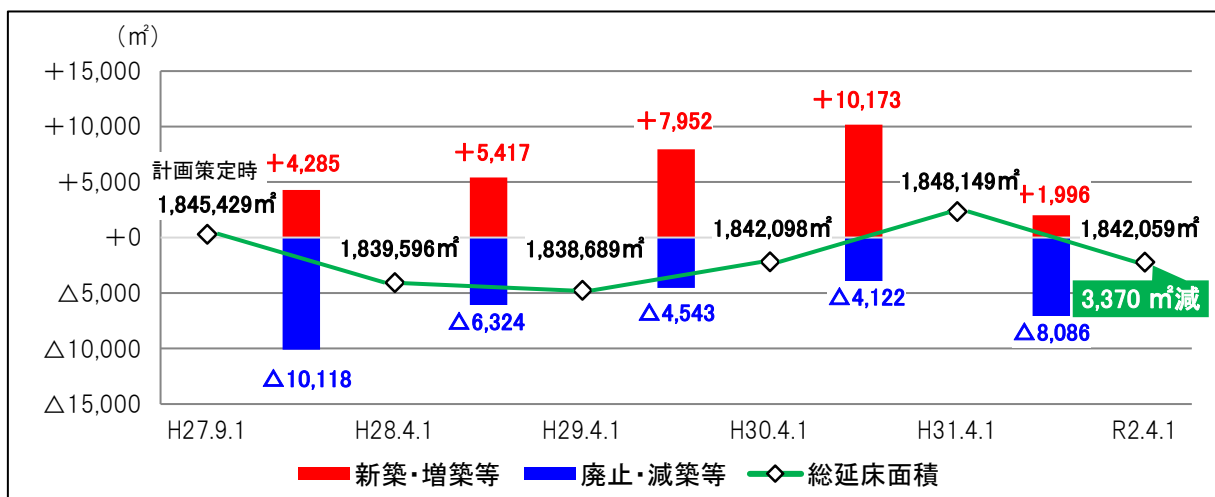
⑥ 電力・ガス入札^{※8}等の導入〔効果額累計：1,045,343千円（H28～R1）〕

- ▶ 本庁舎、下水道処理施設及び学校などにおいて、電力入札の実施を進めるとともに、名古屋斎場においてガス入札を行い、光熱費の削減を図りました。

(2) 施設の床面積総量

- ▶ 本計画策定時の施設の床面積総量は1,845,429㎡に対し、令和2年4月1日現在で3,370㎡減の1,842,059㎡となっています。
- ▶ これは、総合福祉会館や北部学校給食センターなどの新設による増があるものの、個別実施計画を策定しストック量の最適化に着実に取り組んだことによるものです。
- ▶ 今後、文化コンベンションセンターや手柄山スポーツ施設などの大規模施設の整備に伴い、床面積総量の増加が見込まれるため、公共施設サービスの最適化に向けたさらなる取組みが必要となります。

■施設の床面積総量の推移



※8 電気事業法並びにガス事業法の改正により、需要者が電力(H28.4～)並びにガス(H29.4～)の小売事業者を自由に選ぶことが出来るようになることに伴い、電力並びにガスの供給に応じる価格について入札を行い、小売業者を決定する制度

第3節 本計画の基本方針

3-01 長期的な方針

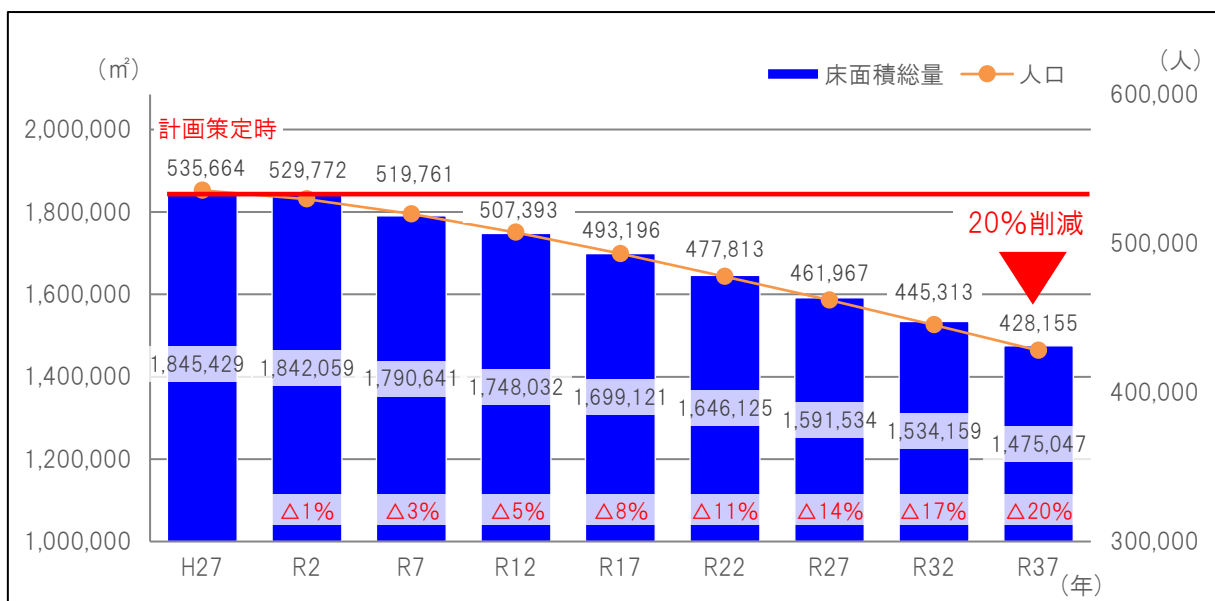
- ▶ 本市では、これまでも施設の新設や改修・更新に当たり、施設の設置目的、性質、特性を勘案し、複合化や集約化に取り組み、市民の利便性の向上と維持管理経費の低減を図ってきました。
- ▶ しかしながら、人口減少に伴う利用需要の変化や改修・更新経費の将来推計、さらには新型コロナウイルス感染症の影響による財政状況の悪化が予測される中、全ての公共施設を現状の水準のまま維持し続けることは困難であり、長期的な視点に立った公共施設マネジメントが求められます。
- ▶ 今後は、長期的な方針として、公共施設サービスの最適化に向けた複合化・集約化等に積極的に取り組むとともに、民間活力の有効活用などによる施設の活性化や利便性の向上に取り組みます。また、公共建築物の長寿命化やバリアフリー化を推進するとともに、災害に備え、インフラの計画的な整備・改修に取り組みます。

【長期的な方針】

公共建築物

- 平成27年度の計画策定時から40年間で施設の床面積総量の20%削減を目指す。(人口推計を踏まえ設定)
- 秩序を保った整備を行うため、新規整備及び改修・更新のそれぞれについて一定のルールのもとに実施する。
- 施設の活性化と利便性の向上に取り組む。

■人口推計を踏まえた施設の床面積総量の目標推移



※ 人口は、総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」を基に作成

社会基盤施設

- 市民の日常生活を支えるため、追加又は新規整備を計画的に実施する。
- 改修に当たっては、長寿命化とダウンサイジングに取り組む。

3-02 計画期間

- 今後、長期的な方針の具現化に向け、計画期間を10年単位で設定するとともに、5年毎に中間見直しを実施します。

平成28年度～令和7年度 [10年間] ※5年毎に中間見直し

3-03 他の計画との連携

- 「姫路市総合計画」をはじめ、「姫路市行財政改革プラン2024」などとともに本計画を推進します。また、「姫路市立地適正化計画」や「姫路市強靱化計画」、公営企業の経営戦略などとも連携を図りつつ取組みを推進します。

第4節 実施方針

4-01 公共建築物

方針1：ストック量の最適化

- 施設の床面積総量が本計画策定時と比べ20%の削減を長期的に目指していくことを踏まえ、公共施設の複合化や集約化、用途廃止などに取り組みます。

方針2：ライフサイクルコスト^{※9}の縮減

- 耐用年数プラス15年の長寿命化と予防保全に取り組むとともに、防災やユニバーサルデザインに配慮した施設整備に努めます。

方針3：管理運営の最適化

- 管理運営等への民間活力の活用やICT^{※10}の活用など公共施設サービスの質の向上と維持管理経費の縮減に取り組みます。

4-02 社会基盤施設

方針1：継続整備の推進

- 安全かつ快適な市民生活を支えるため、計画的に追加又は新規整備を実施するとともに、災害に備えインフラの強靱化を推進します。

方針2：ライフサイクルコストの縮減

- 施設の長寿命化に継続して取り組むほか、将来の需要の変化を見据えてダウンサイジングに取り組みます。

方針3：管理運営の最適化

- 運転管理等への民間活力の有効活用に取り組むとともに、維持管理経費の縮減に努めます。また、使用料等の受益者負担の適正化を図ります。

※9 施設の整備から維持管理及び運営までの全体の経費

※10 (Information and Communication Technology) 情報通信技術の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを指す。情報処理だけではなく、インターネットのような通信技術を利用した産業やサービスなどの総称。

第5節 取組みの方策

5-01 公共建築物

方針1: スtock量の最適化

1 全庁的な公共施設マネジメントの推進

- 全庁的な公共施設マネジメントの推進に向け、PDCAサイクルに基づく進捗状況の把握や評価・検証を的確に実施しつつ、計画の着実な推進に取り組みます。
- 今後の施設のあり方を検討する個別実施計画の策定や、施設の複合化・集約化などの検討にあたり、関係する部局で構成するプロジェクトチームを必要に応じ設置するなど、組織横断的な取組みを推進します。

2 公共施設情報の見える化

- 各施設の基本データをはじめ、利用状況や収支状況などの施設情報の整理を行うとともに、老朽度及び利用度を用いた類似施設どうしの比較や施設の客観的な評価を実施します。
- 施設情報や評価結果は、情報の見える化に努めるとともに、施設が抱える課題について、市民の皆さまと共有を図りつつ、施設のあり方検討における活用や管理運営の最適化に向けて利用します。

3 個別実施計画の策定

- 利用率が継続的に低迷している施設や役割・機能が重複している施設、当初の設置目的が希薄化している施設などについて、今後の施設の具体的な方針について示す個別実施計画を策定し、床面積総量の抑制及び公共施設の適正配置に取り組みます。
- 個別実施計画の策定にあたっては、統廃合を行った場合の市民生活への影響を考慮しつつ、公共施設サービスの継続による将来的な財政負担も見据えながら、類似する公共施設での代替性、民間による運営の可能性など、地域や利用者の方々のご意見や民間事業者の提案等もお聞きしながら、施設の特性に応じ多方面から検討していきます。

4 事前チェックによる最適化

- ▶ PPP／PFI手法の導入に関する基本方針に基づき、VFM^{※11}を試算したうえで、民間活力の活用により経費削減や機能向上が見込まれる場合には、PFI等の導入による整備を推進します。
- ▶ 施設の大規模改修や更新時に合わせ、利用状況や収支状況など、当初期待された施設パフォーマンスが維持できているかを確認する「フリカエリ評価」を引き続き実施し、改修・更新の必要性や時期等について検討していきます。
- ▶ 「フリカエリ評価」に合わせ、周辺の老朽施設との複合化や類似施設との集約化なども合わせて検討します。また、新規施設の整備や既存施設の更新時においても、施設の複合化・集約化、ダウンサイジングに取り組みます。
- ▶ 新しく整備を計画している施設については、公共又は民間における既存施設の有効活用の検討や、サウンディング型市場調査による民間事業者との対話を踏まえつつ、民間資金による効率的な整備の可能性を検証するなど、公共施設マネジメントの視点による事前チェックに取り組みます。

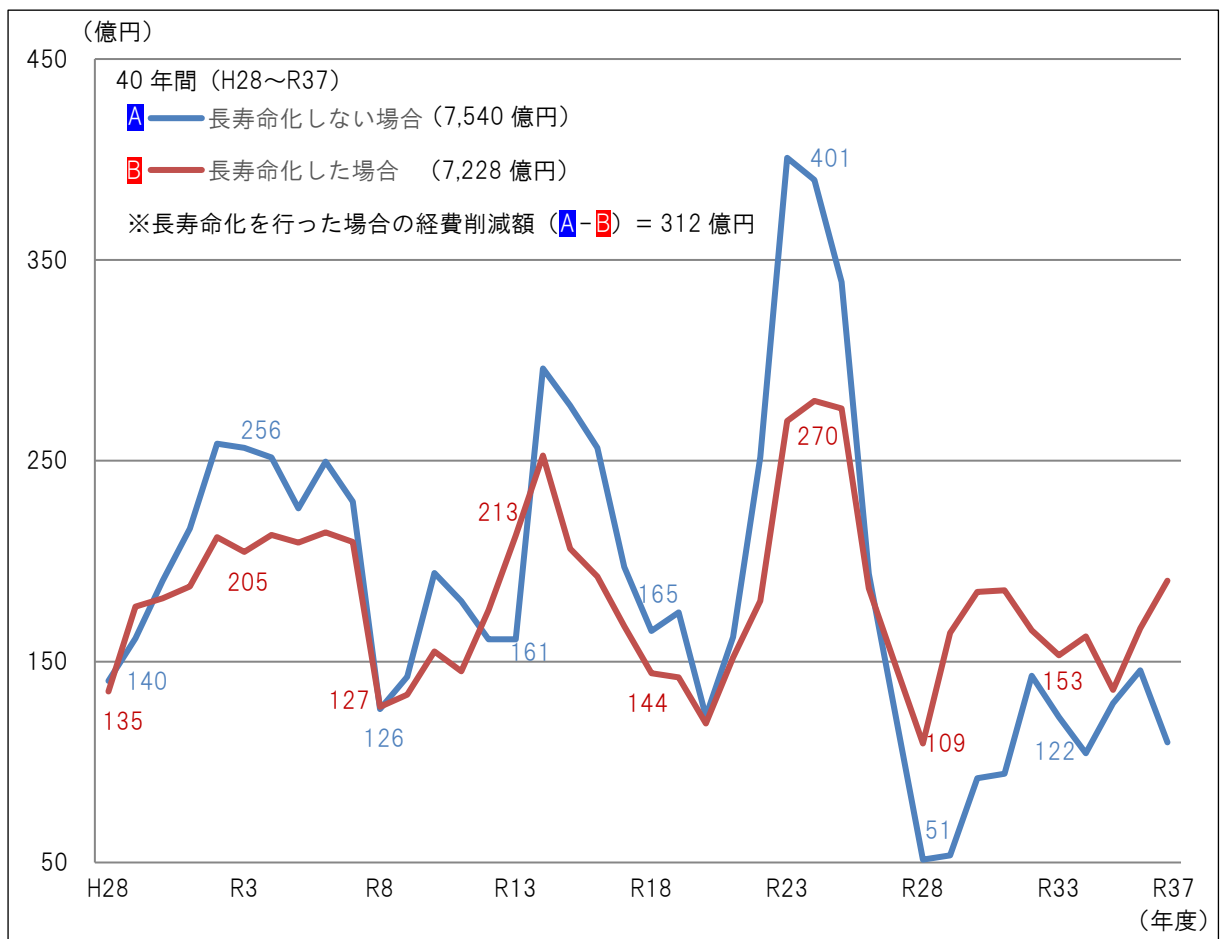
※11 (Value for Money の略) 支払いに対して最も価値の高いサービスを供給するという考え方で、従来の方式と比べてPFI手法を用いる方が総事業費をどれだけ削減できるかを示す割合

方針2：ライフサイクルコストの縮減

1 公共建築物の長寿命化

- 現在、本市が保有する公共建築物の約半数について、耐用年数にプラス15年の長寿命化を行った場合、40年間で約312億円（1年当たり約7.8億円）の経費削減が見込まれます。
- 施設の劣化度に応じて改修実施後に再度改修を計画的に実施し、施設寿命として標準的な60年から75年以上への長寿命化を図ります。
- また、施設の安全性と機能性の確保に努めるとともに、長期的視点に立った公共施設のライフサイクルコストの縮減や各年度の財政支出の平準化に取り組みます。

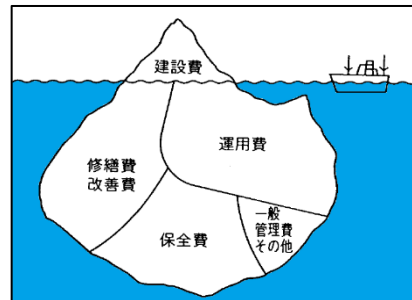
■長寿命化実施による改修・更新費用の比較（公共建築物）



2 事後対応型の施設保全から予防型の施設保全への転換

➤ 建物にかかる費用は建設費だけではなく、日常の保守、修繕費用に加え大規模改修費用などの建物を維持するための費用は、建設費の何倍にもなるため、適切な保全により、ライフサイクルコストを必要最小限に抑えることが非常に重要です。

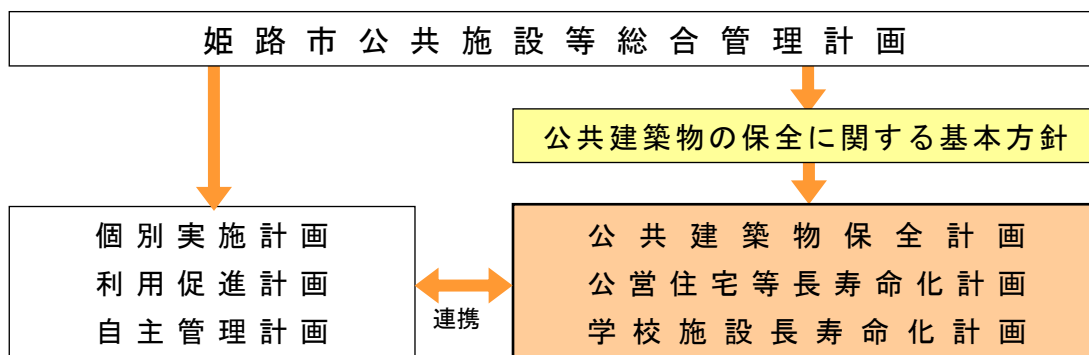
■ ライフサイクルコストの概念図



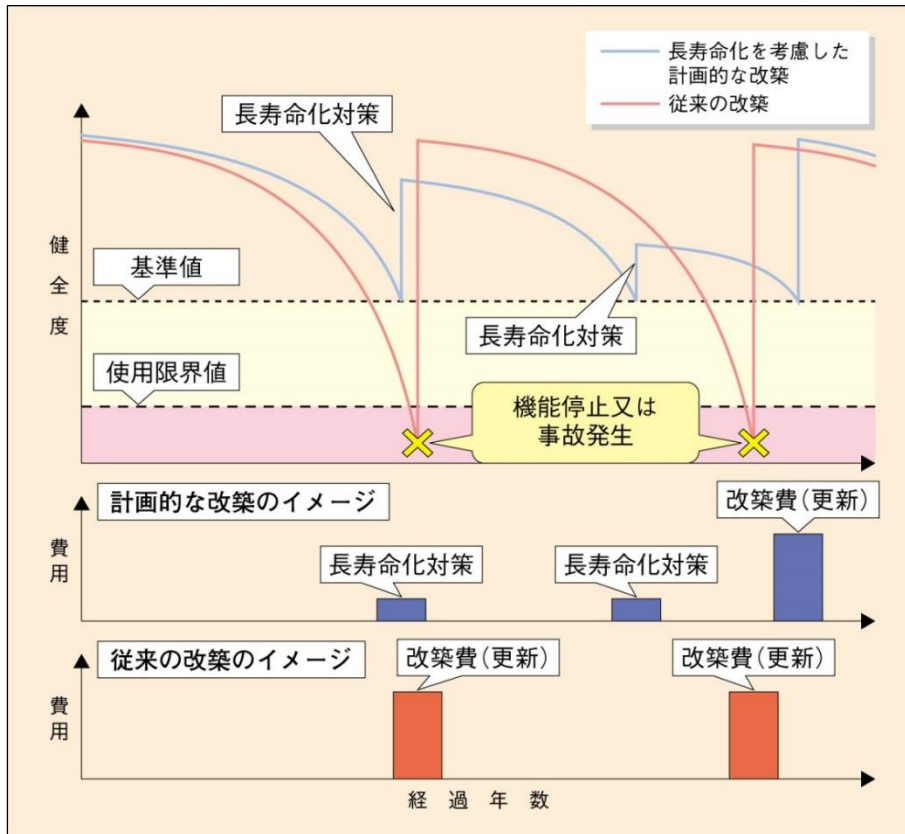
出典：建築物のライフサイクルコスト（国土交通省）

- 予防保全の取組みとして、「公共建築物の保全に関する基本方針」及び「保全（長寿命化）計画」に基づき、施設の安全性の確保や長寿命化に取り組めます。
- 施設点検マニュアルの整備・活用により、日常的に職員が劣化・損傷等を自主点検できる仕組みを構築するとともに、予防保全に関する研修等を開催し、職員のスキルアップに取り組めます。
- 「施設保全システム」（次頁を参照）を活用し、全庁横断的な視点から各施設に共通した部位の劣化状況等の一元管理や評価、分析を行うとともに、「公共建築物保全計画」の工事優先度に基づき、計画的な改修・修繕を行います。
- 施設の老朽化対策のほか、誰もが安心・安全に利用しやすい施設となるために、改修・更新等を行う際には、利用者ニーズや施設の状況を踏まえ、防災やユニバーサルデザインに配慮した施設整備に努めます。

■ 計画の位置づけ

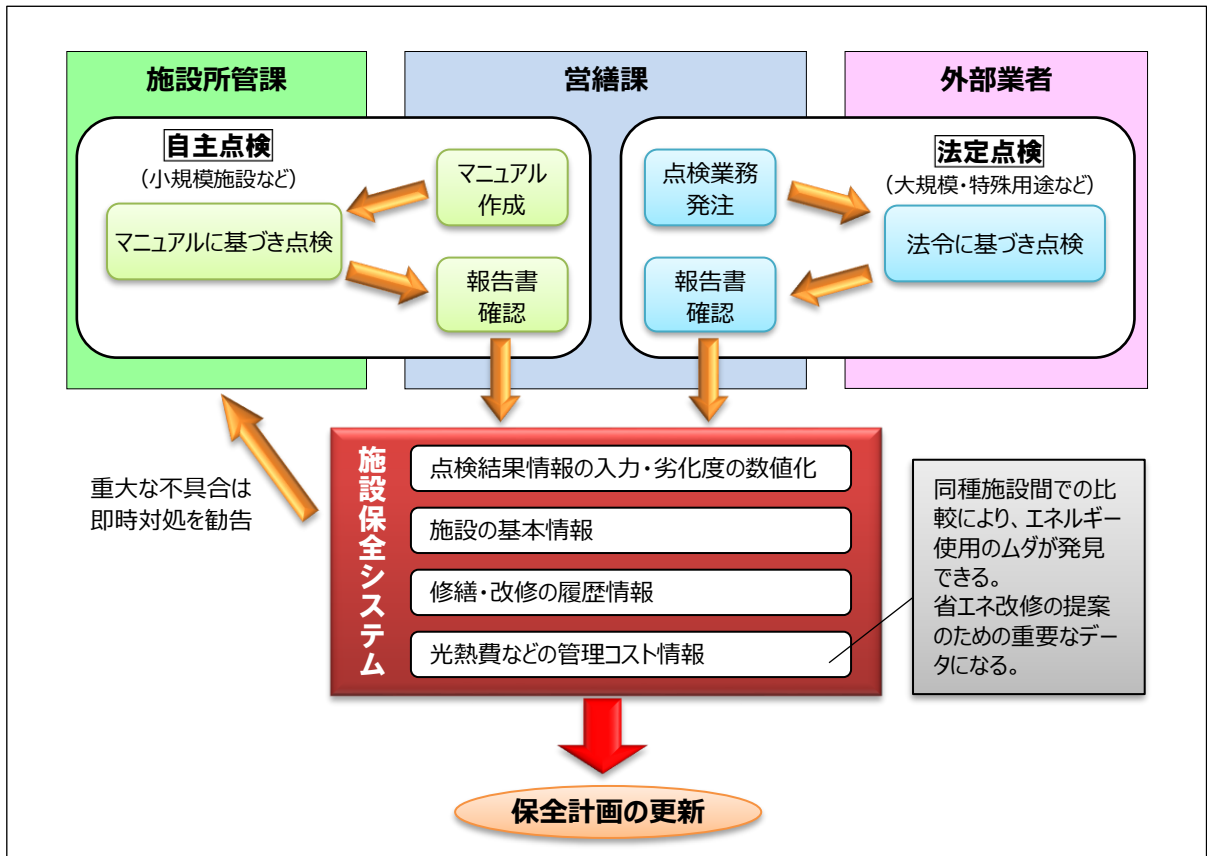


■ 予防保全対策を考慮したライフサイクルコスト



出典：国土交通白書 2008（国土交通省）

■ 施設保全システムを利用した予防保全のフロー



方針3：管理運営の最適化

1 民間活力の活用(PPP手法の導入・民間譲渡)

- ▶ アウトソーシング^{※12}の取組みとして「PFI方式」、「コンセッション方式^{※13}」、「指定管理者制度^{※14}」など、民間の資金やノウハウを活用するPPP手法の導入に取り組み、多様な市民ニーズに応えるとともに、公共施設サービスの質の向上と維持管理経費の縮減を図ります。
- ▶ 今後の社会情勢や市民ニーズの変化に対応するため、施設の設置目的の希薄化の有無や利用状況の推移、民間による同種施設の立地の状況など、多面的な検証を行い、市が保有する必要性が低いと判断された施設については、他用途への転用や民間への譲渡を検討します。

2 施設の活性化と利便性の向上

- ▶ 各施設の特性を活かしたイベント等の開催、指定管理者制度の導入施設における自主事業の積極的な展開など、魅力ある施設づくりと活性化に努めます。
- ▶ 行政手続のオンライン化や公共施設におけるキャッシュレス化、インターネットによる予約方法の見直しなど、ICTを有効に活用し、利便性の向上に取り組みます。

3 管理運営の適正化

- ▶ 電力・ガスの経費の削減が見込める施設において、積極的に入札を実施するとともに、省エネ設備等の導入を推進し、維持管理経費の縮減に取り組みます。
- ▶ 施設において実施するイベントや教室等の事業の精査や業務のアウトソーシングによる人件費の削減に取り組むなど、効率的な管理運営に努めます。
- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、3密（密閉・密集・密接）の回避や消毒の徹底等に取り組めます。
- ▶ 新規の借地は原則禁止とするとともに、既存の借地についても、費用対効果を検証したうえで、購入や遊休市有地との交換を進めます。

※12 業務の全部または一部を一括して外部の企業等に委託すること

※13 利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式

※14 外郭団体等に限られていた公の施設の管理・運営の委託を、地方公共団体が指定する民間事業者を含む法人・団体に代行させ、より効率的な管理・運営と利用者サービスの向上を図る制度

5-02 社会基盤施設

方針1：継続整備の推進

1 事業費の平準化

- 安全かつ快適な市民生活を支える社会基盤として、必要な機能を十分に確保するため、計画的で効果的かつ効率的な投資を行います。
- 必要な水準を確保するため、整備計画のもと、新設・追加と改修・更新のバランスに留意しながら、投資の平準化に取り組みます。

2 耐震化の実施

- 災害時に避難路や輸送路として、また、防災拠点や避難所の機能を確保できるように、重要度や危険度に応じて、計画的に耐震化を図ります。

3 整備財源の確保

- 国・県支出金等の最大限の確保に努めるとともに、交付税措置のある有利な地方債を有効に活用するなど、整備財源の確保に取り組みます。

方針2：ライフサイクルコストの縮減

1 更なる長寿命化の推進

- 社会基盤施設については、既に長寿命化計画に基づく取組みを進めており、今後も計画的な推進を図ります。

2 ダウンサイジングへの取組み

- 施設整備時との需要の変化を踏まえたうえで、今後の人口減少も視野に入れてプラントや管径などの規模・規格の見直しを検討していきます。

方針3：管理運営の最適化

1 民間活力の活用

- 社会基盤施設についても公共建築物と同様に、民間委託や包括的民間委託等のPPP手法の導入を検討するなど、機能向上と維持管理経費の縮減の両立を目指します。

2 適切な維持管理の推進

- ▶ 施設種別ごとにライフサイクルコストを把握したうえで、維持管理に関する方針を策定し、この方針に基づいた効果的で効率的な維持管理を行います。
- ▶ 遊休資産の有効活用や未利用地の処分、アダプト制度^{※15}等の導入・拡大にも取り組みます。

3 受益者負担の適正化

- ▶ 公営企業会計で所管する施設については、経営の基本計画である「経営戦略」に基づき受益者負担の適正化に努めるなど、収支の均衡を図ります。

5-03 その他の取組み

- ▶ 県及び播磨圏域連携中枢都市圏^{※16}の市町が所有する公共施設等や民間施設の配置状況を適切に把握し、相互利用や広域的連携を図るなど、公共施設等の管理運営の最適化に取り組みます。
- ▶ 令和2年に作成した「姫路市強靱化計画」を踏まえ、公共施設等の耐震化や浸水対策等を推進し、自然災害による公共施設等の被害の最小化に取り組みます。
- ▶ 普通財産については、「姫路市公有財産利活用基本方針」に基づき、庁内での利活用、売却や貸付などによる積極的な活用に努めるとともに、旧勤労青少年寮等今後の活用が見込めない老朽化した建築物については、解体撤去に取り組み、土地の有効活用を推進します。
- ▶ 令和3年におこなった「ゼロカーボンシティ宣言」を踏まえ、施設の新設（建替）・改修時には、ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）など、環境に配慮した整備に努めます。

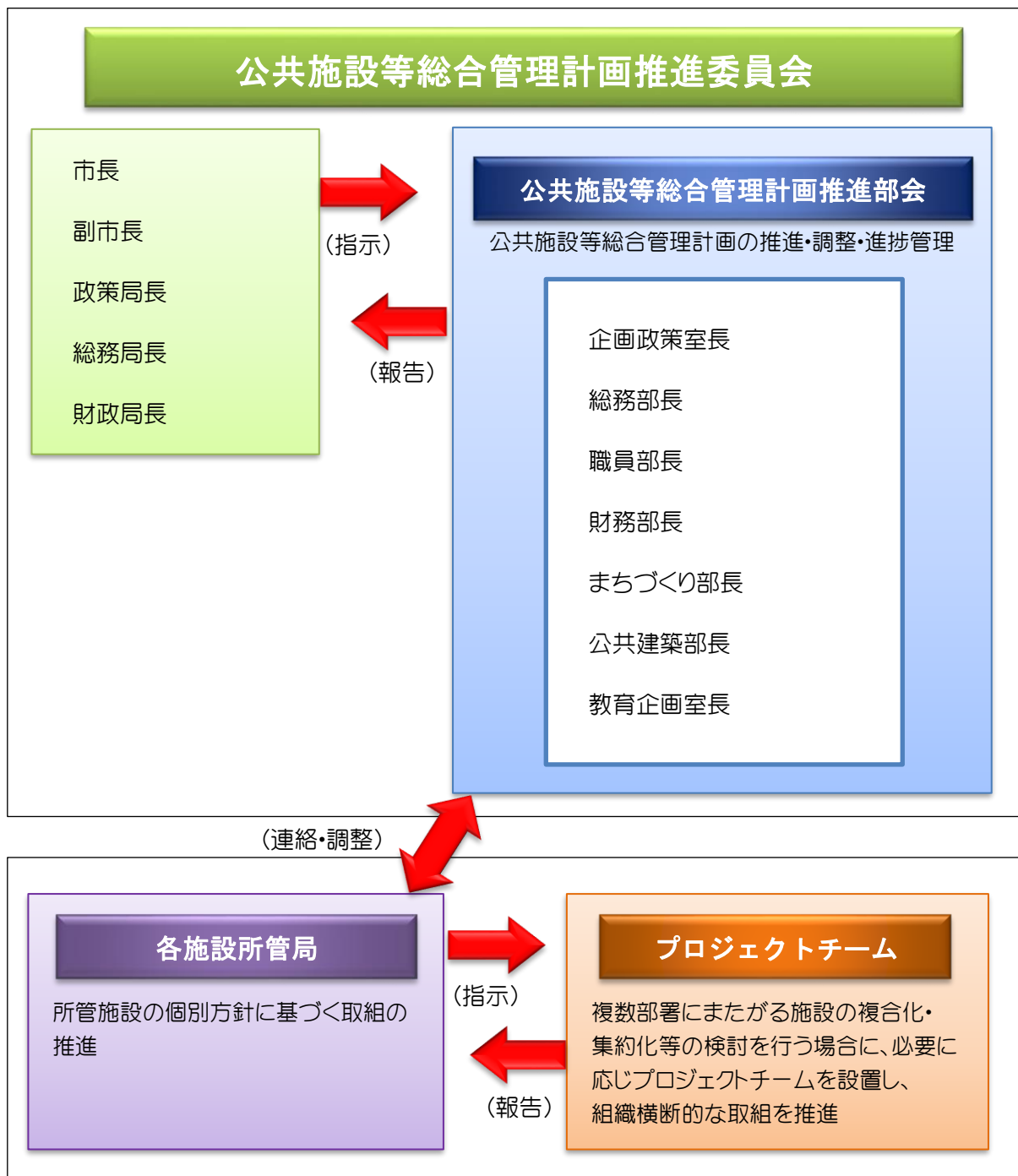
※15 行政が、特定の公共財（道路、公園、河川など）について、市民や民間業者と定期的に美化活動を行うように契約する制度

※16 姫路市及び姫路市と連携中枢都市圏形成に係る「連携協約」を締結する市町により構成される圏域（姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、加西市、宍粟市、たつの市、稲美町、播磨町、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町）

5-04 推進体制とフォローアップ

- 全庁を挙げて公共施設マネジメントを推進するため、「公共施設等総合管理計画推進委員会」を組織し、計画の推進や部局間の調整を行います。
- 本計画策定後の取組みとして、「個別実施計画」、「利用促進計画」及び「自主管理計画」の三つの手法から、次章の施設類型別の方針に適した取組を実施することで、実効性の確保を図っていきます。

■ 推進体制図





第 2 章 各 論

第 6 節 公共建築物

第 7 節 社会基盤施設

第6節 公共建築物

施設種別	施設数	延床面積	延床面積割合
コミュニティ・スポーツ・レクリエーション系施設	166 施設	191,079 m ²	10.4%
6-01 コミュニティ施設	公民館、市民会館・市民センター、総合センター・集会所、ホール、その他		
6-02 スポーツ施設	総合運動施設、体育館、球場・グラウンド、テニスコート、プール、運動広場他、その他		
6-03 レクリエーション施設	地域資源活用施設、その他		
医療・福祉系施設	206 施設	127,333 m ²	7.0%
6-04 医療施設	休日・夜間急病センター、診療所		
6-05 保健衛生施設	保健所・保健センター・保健福祉サービスセンター、その他		
6-06 児童関連施設	就学前教育・保育施設、放課後児童クラブ、児童センター・児童館		
6-07 高齢者福祉施設	老人福祉センター等、高齢者交流施設、養護老人ホーム、地域包括支援センター		
6-08 障害者福祉施設	障害者福祉施設		
6-09 その他福祉施設	総合福祉会館		
産業振興施設	29 施設	88,520 m ²	4.8%
6-10 産業振興施設	農業振興センター、中央卸売市場、その他		
市営住宅等	74 施設	400,305 m ²	21.7%
6-11 市営住宅等	市営住宅等		
教育系施設	148 施設	894,055 m ²	48.5%
6-12 学校施設	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校・その他		
6-13 博物館系施設	姫路科学館、姫路文学館、書写の里・美術工芸館、動物園、美術館、水族館、手柄山温室植物園		
6-14 図書館	図書館		
6-15 野外活動施設	野外活動センター、キャンプ場		
6-16 教育等施設	網干環境学習センター、平和資料館、伊勢自然の里・環境学習センター、埋蔵文化財センター、水道資料館（水の館）、生涯学習大学校、青少年センター、日本城郭研究センター、好古学園大学校		
庁舎系施設	177 施設	92,831 m ²	5.0%
6-17 庁舎系施設	庁舎、その他庁舎等、その他倉庫等		
6-18 消防・防災施設	防災センター・消防署等、消防団詰所・消防車庫・防災倉庫・水防倉庫		
斎場・霊苑施設	7 施設	5,224 m ²	0.3%
6-19 斎場・霊苑施設	名古屋山斎場、名古屋山霊苑、家島小動物火葬場、姫路西霊苑、名古屋山霊苑仏舎利塔、名古屋山霊苑納骨堂（四塔）、清水谷斎場		
環境系施設	10 施設	42,712 m ²	2.3%
6-20 環境系施設	ごみ処理施設、し尿処理施設		
合計	817 施設	1,842,059 m ²	

[令和2年4月1日現在]

電子閲覧での操作方法

- ◆ 表内の「施設種別」又は「施設名」をクリックすると詳細ページに移動します
- ◆ 詳細ページのヘッダー部の🏠をクリックすると本ページに戻ります

～ 各論〔公共建築物〕の見方 ～

本節では、施設種別ごとに①施設情報から②施設評価（定量評価）を行い、定性的な評価を含めた総合的な検討により、③今後の方向性を掲載しています。

なお、利用用途が異なる場合等は、②施設評価を省略しています。

以下に、各項目の見方を簡単に掲載します。

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用率	老朽度
〇〇(3)								
1 〇〇	0,000	〇	0,000	0,000	0,000	0,000	0,0	0,0
2 〇〇	0,000	〇	0,000	0,000	0,000	0,000	0,0	0,0
3 〇〇	0,000	〇	0,000	0,000	0,000	0,000	0,0	0,0
平均	0,000	〇	0,000	0,000	0,000	0,000	-	-
その他(3)						〇〇(〇)		
4 〇〇センター	0,000	〇	0,000	0,000	0,000	0,000	0,0	0,0
5 〇〇館	0,000	〇	0,000	0,000	0,000	0,000	0,0	0,0
6 〇〇園	0,000	〇	0,000	0,000	0,000	0,000	0,0	0,0
合計	0,000	-	0,000	0,000	0,000	0,000	-	-

← No. 1～3 の平均

← No. 1～6 の合計

※色付きは全体を指す

➤ 各施設の基本情報を掲載しています

施設名	➤ 背景色は、②施設評価の分類と一致								
建物情報	➤ 令和2年4月時点の数値								
収支状況	➤ 令和元年度の実績 ただし、大規模改修等により休館時期がある施設（すこやかセンター、環境ふれあいセンター、市川ふれあい緑地）は、平成29年度又は30年度の実績								
歳入	➤ 使用料・手数料、分担金、負担金、入場料収入、目的外使用料等の合計額（投資的歳入は除く）								
歳出	➤ 人件費、光熱水費、委託費、修繕費等の施設の維持管理及び運営に要する経費（投資的経費は除く） ➤ なお、公用施設（庁舎や消防署など）は維持管理に要する経費 ➤ 人件費は、配置職員数から論理値により算出 [人件費の単価]								
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>正 規</th> <th>再 任 用</th> <th>任 期 付</th> <th>嘱 託 ・ 臨 時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>@8,000 千円</td> <td>@3,000 千円</td> <td>@2,000 千円</td> <td>@2,000 千円</td> </tr> </tbody> </table>	正 規	再 任 用	任 期 付	嘱 託 ・ 臨 時	@8,000 千円	@3,000 千円	@2,000 千円	@2,000 千円
正 規	再 任 用	任 期 付	嘱 託 ・ 臨 時						
@8,000 千円	@3,000 千円	@2,000 千円	@2,000 千円						
	➤ 配置職員数の考え方は、以下の施設を除き原則、全職員数を計上 ▶ 本庁舎、保健所、総合福祉会館、観光課分室事務所は、施設の維持管理に従事する職員数 ▶ 学校（小・中・義務教育・特別支援）は教員を除く								



<p>利用状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 令和元年度の実績 大規模改修等により休館時期（すこやかセンター、環境ふれあいセンター、市川ふれあい緑地）がある施設は、平成 29 年度又は 30 年度の実績 ➤ 記載の数値は、原則 1 年当たりの利用者数等 ただし、上記に該当しない場合は各表に詳細を記載
<p>指標</p>	
<p>利用度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 同一施設種別で利用状況（原則令和元年度の実績）から相対評価 ➤ 利用者数が多い程点数は高く、利用状況のカウント方法（単位）や、利用用途が異なる場合等は、「－」
<p>老朽度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 各施設の築年数、大規模改修実施年度及び構造毎の法定耐用年数から機械的に老朽度を算定 ※ R C（鉄筋コンクリート造）の場合、おおよそ築年数 30 年（大規模改修未実施）の施設が 50 点 ➤ 建物が新しい（建築後新しい・大規模改修実施済）程、点数は高い






② 施設評価

- ①施設情報の指標を基に、横軸に利用度（ソフト面）、縦軸に老朽度（ハード面）を設定した 2 軸分析により、各施設を分類しています。（①施設情報の「施設名」の背景色と一致）



③ 今後の方向性

- 利用度・老朽度に関する定量的な施設評価を踏まえつつ、施設の特長や地域の状況などの定性的な評価を総合的に勘案しながら、今後の方向性を掲載しています。
- 公共施設の主な再編手法は次のとおりです。

用語	内容
廃止	[説明] 施設の用途・機能を廃止する手法 [イメージ]  [効果] ▶ 利用状況や老朽度等を踏まえた上で、必要性や役割が薄れている施設を廃止することで、施設総量を抑制できます
集約化	[説明] 同種又は類似の用途・機能の施設を一つにまとめる手法 [イメージ]  [効果] ▶ 人口減少や少子高齢化に対応し、コンパクトシティ化を推進するため、稼働率が低い施設を集約化することで、持続可能な施設サービスを提供することができます
複合化	[説明] 異なる用途・機能の施設を一つにまとめる手法 [イメージ]  [効果] ▶ 施設間の相乗効果（多世代交流や賑わい創出等）が期待できます ▶ 施設の共有部分（玄関、トイレ、階段等）の面積縮減により整備・維持管理コストの縮減を図ることができます
転用	[説明] 新たな建物を整備せず、既存の建物を用途変更して使用する手法 [イメージ]  [効果] ▶ 新たな施設整備を伴わず、また、余剰の公有財産の有効活用を図ることができるため、施設総量を抑制できます
ICT化	[説明] ICTの活用等により、施設を前提としないサービス提供方法へ変更する手法 [イメージ]  [効果] ▶ ICTの活用等により、公共施設に出向く必要がなくなり、自宅のパソコンや民間施設に設置の端末機等からサービス提供を受けることができます ▶ 多様なサービス提供手法が確立することにより、公共施設を縮小又は廃止することで、施設総量を抑制できます



- ▶ 計画期間中に、③今後の方向性に沿って、「自主管理計画」を策定するとともに、必要に応じて「利用促進計画」又は「個別実施計画」を策定していきます。

自主管理計画

- ▶ 維持管理経費の削減や施設の予防保全、長寿命化等を盛り込み、策定します。
- ▶ 計画期間は5年間で、改修・更新時の「フリカエリ評価」を想定し、毎年度、所管課で自己評価を行うこととします。

利用促進計画

- ▶ 稼働率や一人当たりのコスト等の経年変化及び類似施設との比較を参考に、設置目的、利用者の範囲、地域特性などを考慮し、策定対象施設を定期的に抽出します。計画にはこれらの諸要素も踏まえたうえで、目標を設定します。
- ▶ 計画期間は原則4年間とします。
- ▶ 目標の達成が困難な場合は、個別実施計画の策定を検討します。

策定済施設名	計画期間	ページ
総合センター・集会所	平成30年度～令和3年度（4年間）	P35-36
夢さき夢のさと	平成30年度～令和3年度（4年間）	P41-42

個別実施計画

- ▶ 廃止、集約化、複合化、転用等のあり方検討が必要な施設を対象とします。
- ▶ 策定期間は今後の方向性に基づき、令和7年度を期限とし、可能な限り早期に計画の策定を行います。
- ▶ 計画の策定においては、市民(利用者等)の意向や意見を聴取します。

対象施設名	ページ	対象施設名	ページ
公民館	P32-33	家島老人福祉センター	P52
市民会館、市民センター	P34	香寺いきがいセンター	P53
勤労市民会館	P38	老人の家	P53
市民活動・ボランティアサポートセンター	P38	書写の里・美術工芸館	P65-66
アイランドハウスいえしま荘	P41-42	動物園	P65-66
遊漁センター	P42	水族館	P65-66
緑の相談所	P42	手柄山温室植物園	P65-66
動物管理センター	P45	青少年センター	P69-70
保育所・こども園・幼稚園	P46-48	出先事務所	P71-72
香寺健康福祉センター	P52		



6-01

コミュニティ施設

(1) 公民館

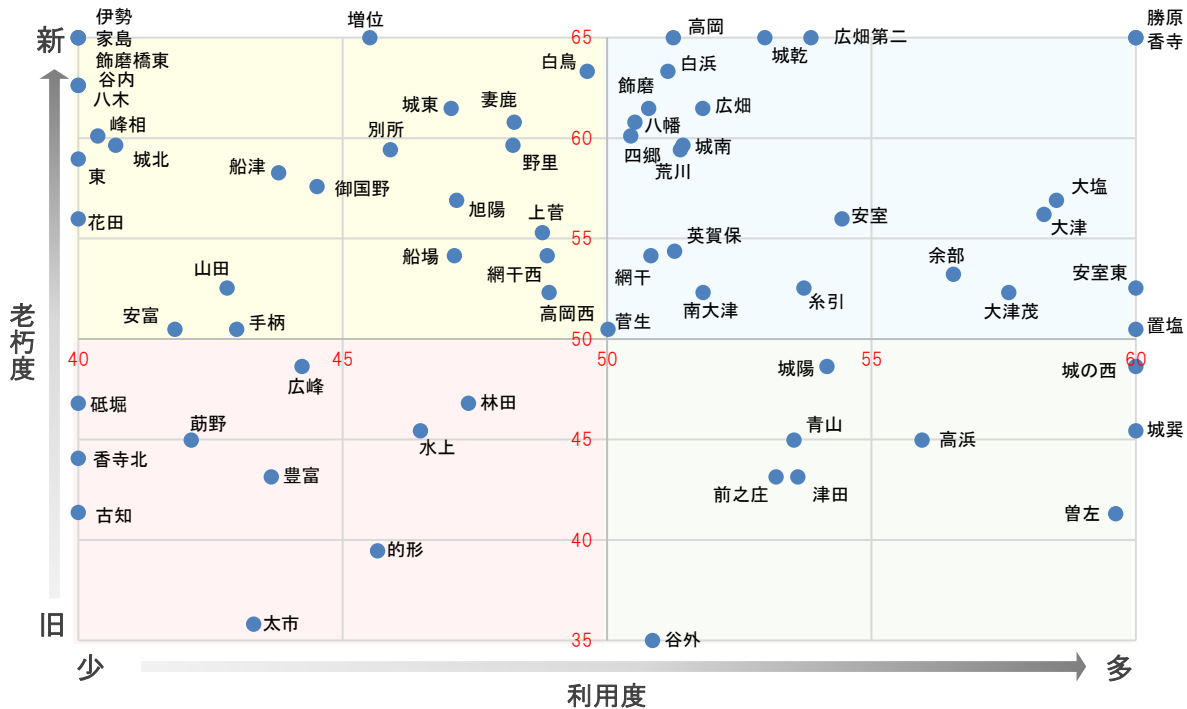
① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1 安室東公民館	1,996	39	2,643	14,831	△12,188	34,597	83.9	52.5
2 香寺公民館	2,005	15	659	14,192	△13,533	33,629	82.3	72.5
3 勝原公民館	419	16	74	5,602	△5,528	33,170	81.6	70.7
4 置塩公民館	1,057	27	88	6,245	△6,157	24,869	67.9	50.5
5 大塩公民館	441	34	265	5,312	△5,047	19,140	58.5	56.9
6 大津公民館	389	34	82	5,231	△5,149	18,995	58.3	56.2
7 大津茂公民館	399	26	6	5,201	△5,195	18,593	57.6	52.3
8 余部公民館	374	36	13	5,229	△5,216	17,955	56.6	53.2
9 安室公民館	395	24	149	5,230	△5,081	16,671	54.4	56.0
10 広畑第二公民館	370	15	60	5,464	△5,404	16,315	53.9	72.5
11 糸引公民館	352	36	16	5,267	△5,251	16,234	53.7	52.5
12 城乾公民館	373	15	177	5,235	△5,058	15,784	53.0	72.5
13 南大津公民館	407	26	102	5,329	△5,227	15,073	51.8	52.3
14 広畑公民館	370	21	166	5,369	△5,203	15,071	51.8	61.5
15 城南公民館	369	22	241	5,431	△5,190	14,842	51.4	59.6
16 荒川公民館	347	33	135	5,251	△5,116	14,813	51.4	59.4
17 英賀保公民館	386	35	65	5,398	△5,333	14,744	51.3	54.4
18 高岡公民館	370	8	109	5,190	△5,081	14,729	51.2	79.7
19 白浜公民館	370	20	40	5,309	△5,269	14,670	51.2	63.3
20 網干公民館	368	25	72	5,486	△5,414	14,472	50.8	54.1
21 飾磨公民館	370	21	272	5,375	△5,103	14,446	50.8	61.5
22 八幡公民館	397	33	57	5,339	△5,282	14,288	50.5	60.8
23 四郷公民館	413	33	24	5,831	△5,807	14,240	50.4	60.1
24 菅生公民館	989	27	107	6,254	△6,147	13,980	50.0	50.5
25 白鳥公民館	388	20	136	5,276	△5,140	13,740	49.6	63.3
26 高岡西公民館	389	26	71	5,378	△5,307	13,300	48.9	52.3
27 網干西公民館	367	25	66	5,607	△5,541	13,278	48.9	54.1
28 上菅公民館	1,095	36	26	5,723	△5,697	13,225	48.8	55.3
29 妻鹿公民館	474	33	52	5,370	△5,318	12,899	48.2	60.8
30 野里公民館	375	22	142	5,373	△5,231	12,884	48.2	59.6
31 旭陽公民館	349	34	87	5,311	△5,224	12,238	47.2	56.9
32 船場公民館	398	25	86	5,451	△5,365	12,212	47.1	54.1
33 城東公民館	420	21	210	5,263	△5,053	12,176	47.1	61.5
34 別所公民館	388	33	38	5,512	△5,474	11,476	45.9	59.4
35 増位公民館	407	10	146	5,220	△5,074	11,240	45.5	81.7
36 御国野公民館	405	34	118	5,302	△5,184	10,632	44.5	57.6
37 船津公民館	49	34	0	5,075	△5,075	10,187	43.8	58.3
38 手柄公民館	377	27	78	6,117	△6,039	9,707	43.0	50.5
39 山田公民館	388	36	12	5,211	△5,199	9,594	42.8	52.5
40 安富公民館	497	27	43	8,714	△8,671	8,994	41.8	50.5
41 城北公民館	370	22	81	5,253	△5,172	8,313	40.7	59.6
42 峰相公民館	362	33	19	5,204	△5,185	8,109	40.4	60.1
43 伊勢公民館	369	9	19	5,298	△5,279	7,860	40.0	83.5
44 東公民館	359	34	718	5,177	△4,459	7,753	39.8	59.0
45 花田公民館	370	24	40	5,214	△5,174	7,563	39.5	56.0
46 飾磨橋東公民館	368	2	201	5,504	△5,303	7,134	38.8	96.3
47 家島公民館	227	8	74	8,752	△8,678	6,733	38.1	85.3
48 谷内公民館	393	32	0	5,472	△5,472	4,636	34.7	62.6
49 八木公民館	348	32	3	5,245	△5,242	4,320	34.1	62.6



施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (m ²)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用率	老朽度
50 城巽公民館	563	41	934	5,403	△4,469	24,150	66.7	45.4
51 城の西公民館	458	28	278	5,909	△5,631	23,641	65.9	48.6
52 曾左公民館	351	32	123	5,644	△5,521	19,821	59.6	41.3
53 高浜公民館	431	30	254	5,327	△5,073	17,593	56.0	45.0
54 城陽公民館	374	28	278	5,424	△5,146	16,499	54.2	48.6
55 津田公民館	413	31	104	5,277	△5,173	16,162	53.6	43.1
56 青山公民館	373	30	227	5,337	△5,110	16,119	53.5	45.0
57 前之庄公民館	997	31	99	5,885	△5,786	15,913	53.2	43.1
58 谷外公民館	354	31	5	5,262	△5,257	14,491	50.9	21.4
59 林田公民館	420	29	16	5,346	△5,330	12,372	47.4	46.8
60 水上公民館	29	41	0	5,090	△5,090	11,821	46.5	45.4
61 的形公民館	411	35	77	5,333	△5,256	11,328	45.7	39.5
62 広峰公民館	354	28	62	5,343	△5,281	10,459	44.2	48.6
63 豊富公民館	385	31	18	5,272	△5,254	10,105	43.6	43.1
64 太市公民館	353	35	48	5,426	△5,378	9,901	43.3	35.8
65 筋野公民館	359	30	9	5,182	△5,173	9,184	42.1	45.0
66 砥堀公民館	403	29	42	5,200	△5,158	7,341	39.1	46.8
67 古知公民館	469	39	88	5,343	△5,255	5,808	36.6	41.4
68 香寺北公民館	516	38	156	11,773	△11,617	5,665	36.4	44.1
合計	31,666	-	10,906	398,399	△387,493	949,896	-	-
平均	466	28	160	5,859	△5,698	13,969	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性 (個別実施計画対象)

- ▶ 公民館については、社会教育施設としての役割だけでなく、住民による参画と協働によるまちづくりの推進に向け、より効果的な活用方針を検討しています。
- ▶ 令和元年度から「地域活動の場の充実に向けた実証実験」に取り組んでおり、その成果や課題を踏まえ、最適な管理運営手法を検討します。
- ▶ 改修・更新にあたっては、「市立公民館大規模改修における方針」に基づき、引き続き施設の長寿命化に取り組めます。

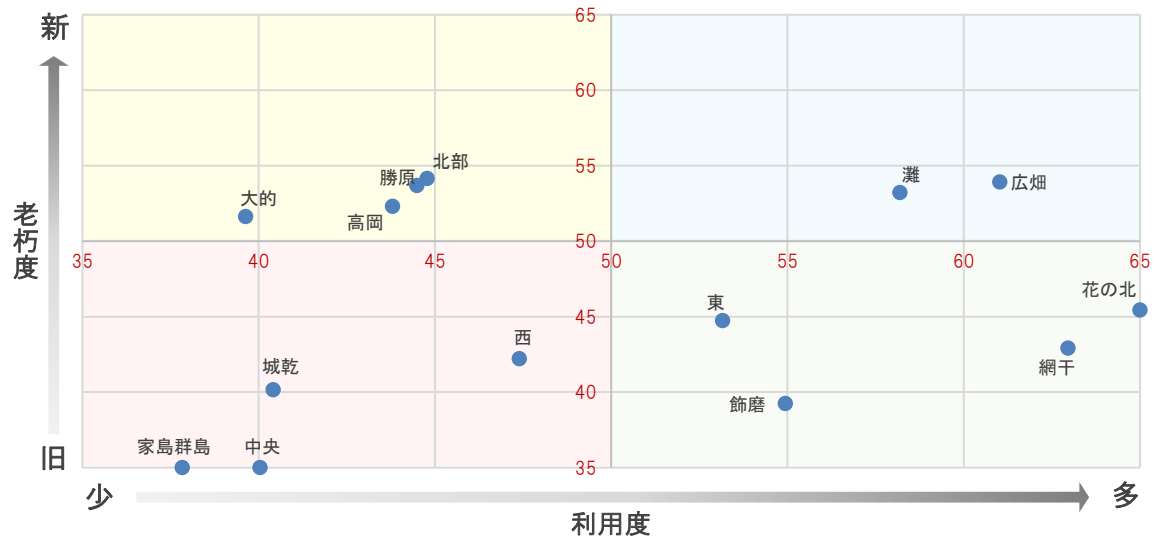


(2) 市民会館・市民センター

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
市民会館								
1 市民会館	10,412	45	21,756	137,970	△116,214	252,881	-	34.0
市民センター(14)								
2 広畑市民センター	3,341	39	8,812	33,598	△24,786	113,557	61.0	53.9
3 灘市民センター	3,050	36	7,076	29,503	△22,427	100,103	58.2	53.2
4 北部市民センター	2,590	37	878	16,507	△15,629	36,491	44.8	54.1
5 勝原市民センター	517	38	1,618	14,063	△12,445	35,127	44.5	53.7
6 高岡市民センター	632	38	1,809	20,361	△18,552	31,841	43.8	52.3
7 大的市民センター	848	38	880	25,961	△25,081	12,092	39.6	51.6
8 花の北市民広場	6,122	41	10,908	69,839	△58,931	162,922	71.4	45.4
9 網干市民センター	2,901	39	8,550	31,983	△23,433	122,713	63.0	42.9
10 飾磨市民センター	2,939	41	6,699	32,790	△26,091	84,695	54.9	39.2
11 東市民センター	2,415	38	5,326	26,310	△20,984	76,268	53.2	44.7
12 西市民センター	1,552	45	3,297	23,408	△20,111	48,913	47.4	42.2
13 城乾市民センター	365	42	1,111	18,571	△17,460	15,800	40.4	40.2
14 中央市民センター	376	46	1,308	11,510	△10,202	14,033	40.0	32.8
15 家島群島開発総合センター	1,360	39	844	8,201	△7,357	3,568	37.8	28.5
平均	2,072	40	4,223	25,900	△21,678	61,295	-	-
合計	39,422	-	80,872	500,575	△419,703	1,111,004	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

市民会館 ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 建築後50年近くが経過し、建物の老朽化が著しく進行していることから、建物の廃止について検討していきます。 ▶ 文化コンベンションセンターやイーグレひめじなど周辺施設の立地状況や稼働状況を踏まえつつ、現在有している施設の機能や役割について検証していきます。
市民センター(14) ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公民館と一体的にあり方を検討するとともに、各施設の利用状況や老朽度などを踏まえつつ、大規模改修等の時機を捉え、集約化や複合化に取り組みます。

(3) 総合センター・集会所

① 施設情報

ア 総合センター

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1 長野総合センター	330	14	0	12,249	△12,249	3,076	44.4	74.3
2 見野総合センター	772	46	4,523	39,037	△34,514	32,109	86.2	45.2
3 庄田総合センター	506	48	4,467	15,884	△11,417	14,629	61.0	32.4
4 砥堀二区総合センター	303	46	4,467	28,663	△24,196	9,295	53.3	40.4
5 津熊総合センター	667	46	2,558	7,572	△5,014	8,385	52.0	45.9
6 福井総合センター	357	45	4,467	20,838	△16,371	6,496	49.3	47.7
7 高木総合センター	865	47	1,066	16,858	△15,792	6,267	49.0	44.1
8 城東町総合センター	389	44	2,558	6,387	△3,829	5,844	48.4	43.4
9 堀川町総合センター	396	43	2,558	6,068	△3,510	4,733	46.8	48.6
10 西御着総合センター	330	42	3	12,228	△12,225	4,516	46.5	48.4
11 下構総合センター	360	45	2,558	6,739	△4,181	4,040	45.8	47.7
12 上鈴総合センター	464	45	1,492	7,566	△6,074	3,721	45.3	47.0
13 丸尾町総合センター	264	44	2,558	7,697	△5,139	3,449	44.9	48.2
14 上手野総合センター	563	46	2,978	15,269	△12,291	3,382	44.8	34.2
15 豊岡総合センター(分室含む)	480	40	4,467	20,092	△15,625	3,380	44.8	45.9
16 実法寺総合センター	368	46	2,558	6,819	△4,261	2,861	44.1	46.6
17 中鈴総合センター	321	44	2,623	7,075	△4,452	2,464	43.5	44.7
合計	7,735	-	45,901	237,041	△191,140	118,647	-	-
平均	455	43	2,700	13,944	△11,244	6,979	-	-

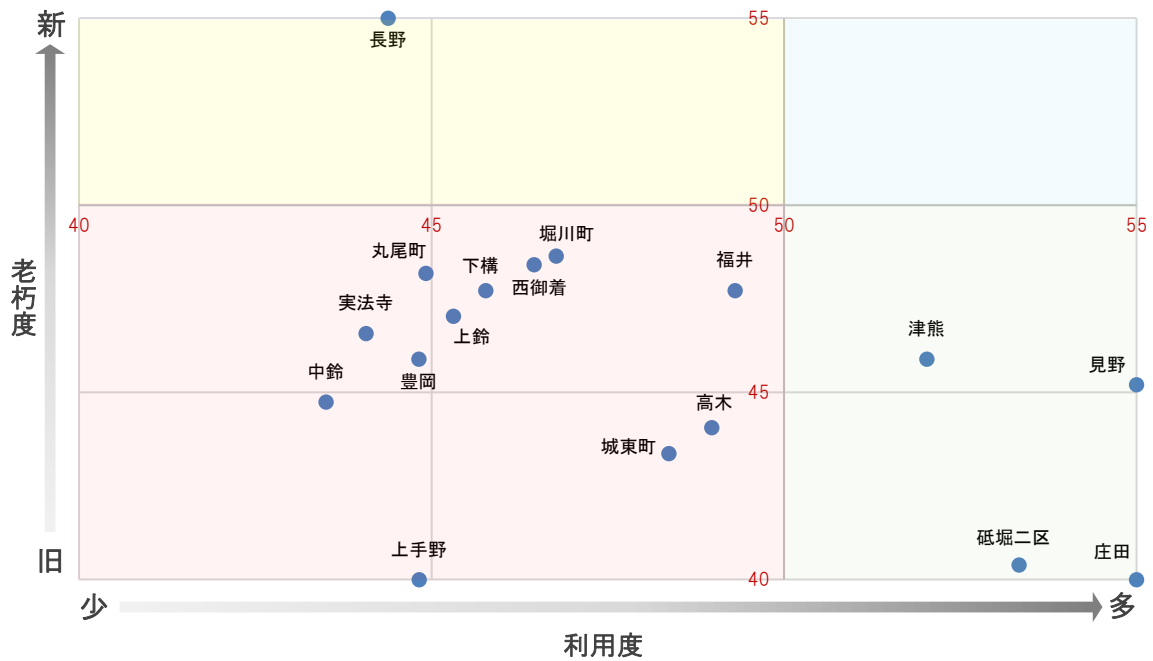
イ 集会所

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	講座回数 (回)	利用度	老朽度
1 広瀬ふれあい会館	333	11	0	983	△983	50	35.9	79.8
2 三坂集会所	165	53	0	827	△827	108	64.5	43.2
3 瀬川集会所	161	52	1	833	△832	98	59.5	43.2
4 豊国集会所	239	41	0	902	△902	94	57.6	24.8
5 英賀宮町西集会所	271	43	0	809	△809	91	56.1	21.1
6 野田集会所	156	47	0	884	△884	67	44.3	13.8
7 瑞岡集会所	145	44	0	1,064	△1,064	66	43.8	19.3
8 向山集会所	155	43	0	735	△735	55	38.4	21.1
合計	1,624	-	1	7,037	△7,036	629	-	-
平均	203	42	0	880	△880	79	-	-

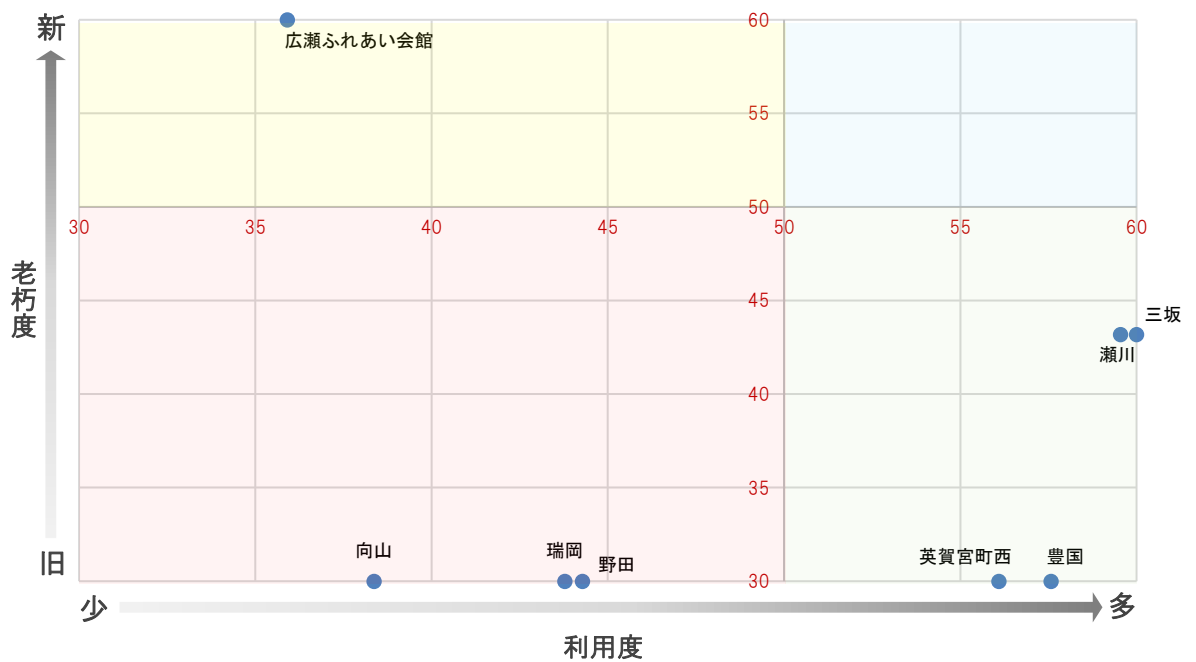


② 施設評価

ア 総合センター



イ 集会所



③ 今後の方向性

- ▶ 市内の17総合センター及び8集会所を5地域にグループ化し、職員の適正配置とグループ内施設の協力体制を構築しています。
- ▶ 平成29年度に策定した「利用促進計画」に基づき施設の活性化に取り組むとともに、計画による効果が見込みがたい場合は、今後のあり方を検討していきます。

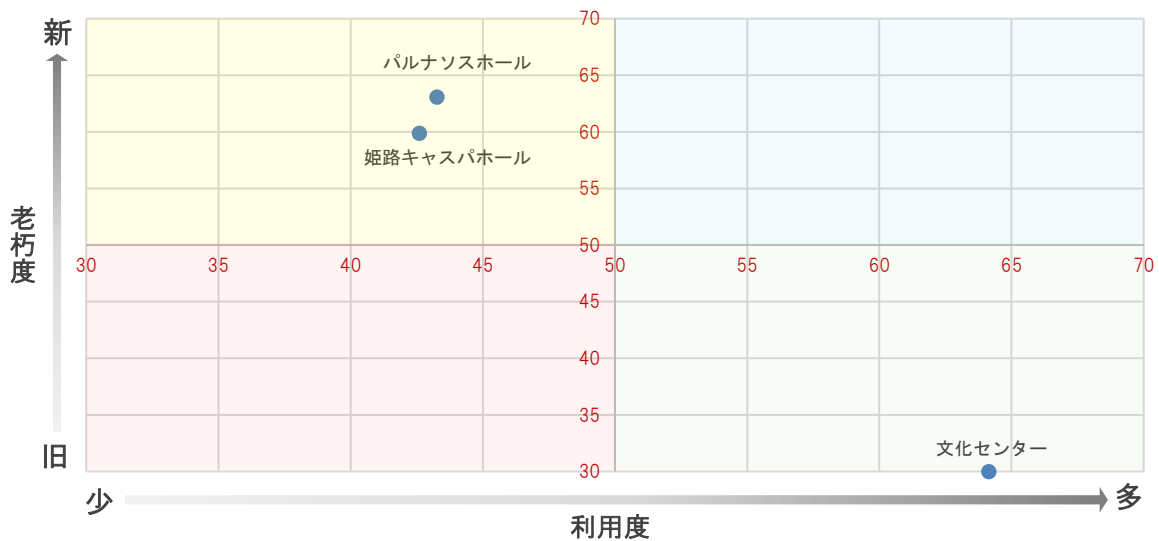


(4) ホール

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用率	老朽度
1 パルナソスホール	3,868	31	4,475	46,324	△41,849	47,284	43.3	63.1
2 姫路キャスパホール	2,188	29	9,780	71,314	△61,534	38,825	42.6	59.9
3 文化センター	11,021	48	42,595	186,448	△143,853	314,765	64.1	26.9
合計	17,077	-	56,850	304,086	△247,236	400,874	-	-
平均	5,692	36	18,950	101,362	△82,412	133,625	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

パルナソスホール	▶ 平成 30 年度に大規模改修を実施しており、高等学校音楽ホールとして機能維持に努めます。
姫路キャスパホール	▶ 交通利便性の高い場所に位置し、今後も一定の需要が見込まれることから、文化コンベンションセンターとの役割分担を考慮しつつ、魅力あるイベントを開催し、活性化に努めます。
文化センター	▶ 文化コンベンションセンターの開館に伴い、令和 3 年度中に廃止します。



(5) その他

① 施設情報

	施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
		延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1	姫路市民プラザ	3,469	19	9,443	57,805	△48,362	132,390	-	77.5
2	男女共同参画推進センター	3,273	19	4,813	114,553	△109,740	69,280	-	77.5
3	国際交流センター	2,392	19	6,390	76,464	△70,074	55,073	-	77.5
4	船津公園ふれあいの館	1,183	34	357	10,432	△10,075	30,798	-	58.3
5	人権啓発センター	222	19	11	37,014	△37,003	28,536	-	77.5
6	網干南公園ふれあいの館	2,386	19	1,354	13,811	△12,457	27,461	-	65.2
7	環境ふれあいセンター	808	17	1,873	14,825	△12,952	1,767件	-	68.8
8	勤労市民会館	4,753	40	14,143	42,556	△28,413	127,682	-	40.4
9	市民活動・ボランティアサポートセンター	148	45	31	39,797	△39,766	1,234	-	34.0
合計		18,633	-	38,415	407,257	△368,842	474,221	-	-

② 今後の方向性

姫路市民プラザ 男女共同参画推進センター 国際交流センター 船津公園ふれあいの館 人権啓発センター 網干南公園ふれあいの館 環境ふれあいセンター	<p>▶ 引き続き活性化に取り組むとともに、今後の社会情勢や市民ニーズの変化に応じて、設置当初の目的、役割等を検証し、設置意義が薄れている施設については、施設のあり方を検討します。</p>
勤労市民会館 ※個別実施計画対象	<p>▶ 勤労市民の文化と教養の向上及び福祉の増進という当初の設置目的が希薄化しているとともに、建物の老朽化や隣接の総合スポーツ会館の移転などを踏まえ、廃止も含め検討します。</p>
市民活動・ボランティアサポートセンター ※個別実施計画対象	<p>▶ 市民会館の方向性と並行し、施設のあり方を検討します。</p>

6-02 スポーツ施設

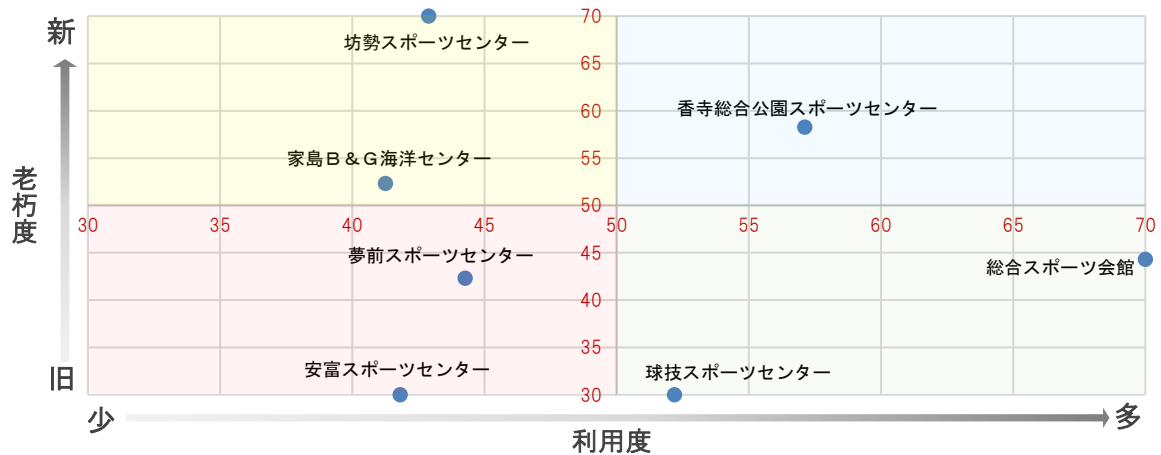
① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用率	老朽度
総合運動施設 (7)								
1 香寺総合公園スポーツセンター	3,517	31	10,857	41,358	△30,501	135,659	57.1	58.3
2 坊勢スポーツセンター	4,924	18	1,678	44,772	△43,094	24,701	42.9	77.3
3 家島B&G海洋センター	2,851	32	981	67,677	△66,696	11,904	41.3	52.3
4 総合スポーツ会館	12,812	39	26,134	143,720	△117,586	239,566	70.4	44.3
5 球技スポーツセンター	973	39	6,452	25,917	△19,465	97,188	52.2	28.5
6 夢前スポーツセンター	2,014	43	2,695	14,002	△11,307	35,422	44.3	42.3
7 安富スポーツセンター	182	30	1,431	12,148	△10,717	16,319	41.8	23.9
平均	3,896	33	7,175	49,942	△42,767	80,108	-	-
体育館 (3)								
8 中央体育館	9,067	32	15,582	44,350	△28,768	168,114	64.1	41.3
9 花北体育館	1,913	41	4,537	15,019	△10,482	38,624	44.0	45.4
10 飾磨体育館	1,043	33	3,031	8,469	△5,438	24,761	41.9	39.5
平均	4,008	35	7,717	22,613	△14,896	77,166	-	-
球場・グラウンド (8)								
11 姫路球場	11,425	7	5,260	51,654	△46,394	43,133	70.0	87.2
12 豊富球場	282	25	1,042	11,647	△10,605	28,665	57.8	54.1
13 白浜新開野球場	0	31	406	298	108	24,819	54.6	-
14 広畑野球場	0	32	786	1,413	△627	20,870	51.2	-
15 中島野球場	0	43	473	154	319	13,231	44.8	-
16 灘浜野球場	0	37	1,648	3,183	△1,535	11,801	43.5	-
17 白浜グラウンド	0	38	0	520	△520	8,415	40.7	-
18 林田グラウンド	0	32	226	1,476	△1,250	4,529	37.4	-
平均	1,463	31	1,230	8,793	△7,563	19,433	-	-
テニスコート (3)								
19 広畑テニスコート	359	27	5,085	9,012	△3,927	41,511	57.3	50.5
20 田寺テニスコート	113	40	5,984	8,331	△2,347	41,034	56.9	26.6
21 網干テニスコート	34	38	2,721	6,568	△3,847	13,458	35.9	30.3
平均	169	35	4,597	7,970	△3,374	32,001	-	-
プール (2)								
22 香寺温水プール	2,103	31	73,839	64,568	9,271	75,410	60.0	56.9
23 安富B&G海洋センター	1,038	34	407	4,990	△4,583	3,804	40.0	37.6
平均	1,571	33	37,123	34,779	2,344	39,607	-	-
運動広場他 (5)								
24 広畑トレーニングルーム	750	27	3,440	7,610	△4,170	11,894	-	67.0
25 家島運動広場	0	33	343	546	△203	4,016	-	-
26 スケートボードパーク	0	1	0	726	△726	1,252登録	-	-
27 坊勢運動広場	0	37	0	404	△404	240	-	-
28 陸上競技場	3,400	56	4,343	5,831	△1,488	82,321	-	36.5
平均	830	31	1,625	3,023	△1,398	19,945	-	-
その他 (2)								
29 ふれあい体育館	1,327	22	0	3,538	△3,538	24,720	-	44.2
30 ゆめさきゲートボール場	1,040	26	0	1,161	△1,161	6,921	-	34.1
平均	1,184	24	0	2,350	△2,350	15,821	-	-
合計	61,167	-	179,381	601,062	△421,681	1,254,302	-	-

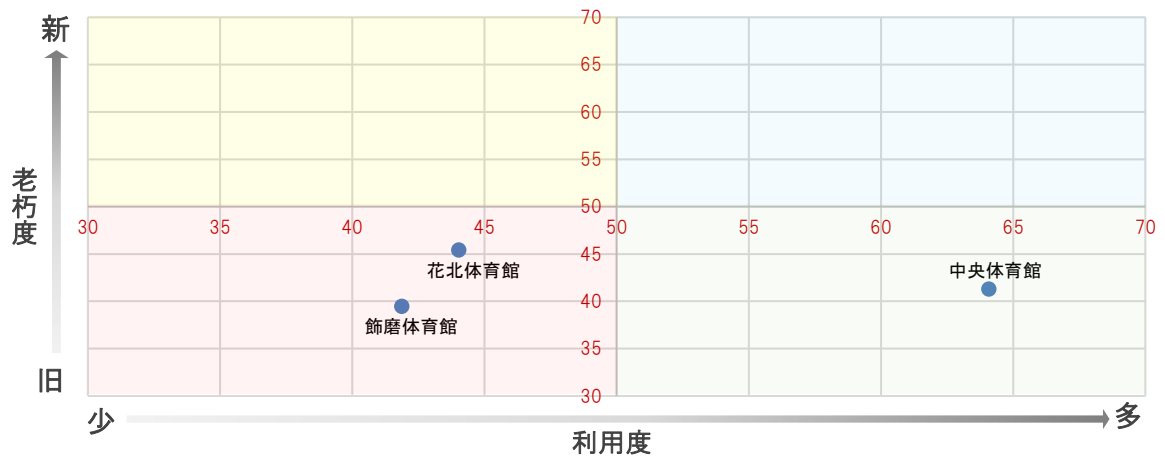


② 施設評価

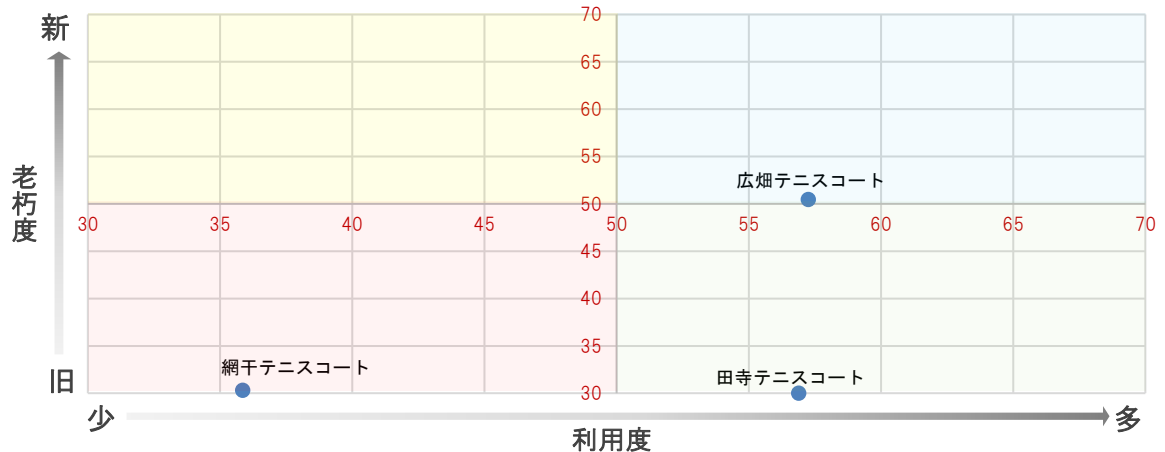
ア 総合運動施設(7)



イ 体育館(3)



ウ テニスコート(3)



③ 今後の方向性

総合運動施設(7) 体育館(3) 球場・グラウンド(8) テニスコート(3) プール(2) 運動広場他(5)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平成30年度に策定した「姫路市スポーツ施設の配置等の最適化方針」に基づき、適正配置に取り組むとともに、計画策定から10年を目途に見直しを行います。 ▶ 総合スポーツ会館は移転に伴い廃止するとともに、安富B&G海洋センターは、大規模な改修が必要となった時点で、廃止について検討します。
その他(2)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 予防保全や長寿命化により機能の維持を図りつつ、施設の活性化に取り組みます。

6-03 レクリエーション施設

(1) 地域資源活用施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	-	利用度	老朽度
市民農園 (3)						利用区画 (区画)		
1 林田チャレンジ農園	107	0	-	-	-	-	-	100.0
2 南恒屋ふれあい農園	218	16	1,939	2,900	△961	71/101	-	37.3
3 仁色ふるさと農園	137	26	1,207	1,711	△504	69/202	-	13.8
平均	154	14	1,573	2,306	△733	-	-	-
その他 (6)						利用者数 (人)		
4 はやしだ交流センター	1,375	13	48,461	73,682	△25,221	130,073	-	67.0
5 石倉峯相の里	213	14	0	6,486	△6,486	13,351	-	64.5
6 グリーンステーション鹿ヶ壺	1,843	26	20,224	26,017	△5,793	48,526	-	32.9
7 自然観察の森	611	33	10	54,298	△54,288	23,480	-	39.5
8 夢さき夢のさと	534	28	4,368	16,112	△11,744	24,684	-	31.4
9 アイランドハウスいえしま荘	942	27	2,975	9,043	△6,068	1,171	-	39.1
合計	5,980	-	79,184	190,249	△111,065	-	-	-

② 今後の方向性

市民農園 (3) はやしだ交流センター 石倉峯相の里 自然観察の森	<ul style="list-style-type: none"> 施設の活性化や管理運営の効率化に努めつつ、計画的な予防保全及び施設の長寿命化に取り組みます。
グリーンステーション鹿ヶ壺	<ul style="list-style-type: none"> 施設の活性化に向け、民間の経営ノウハウが発現しやすい仕組みについて研究するなど、魅力ある施設づくりに取り組みます。
夢さき夢のさと	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度に作成した「利用促進計画」に基づき、施設の活性化に取り組むとともに、計画による効果が見込みがたい場合は、将来的な施設のあり方を検討していきます。
アイランドハウスいえしま荘 ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none"> 建物の老朽化が進んでおり、大規模改修を向かえる時期となっていますが、施設の活性化が課題となっています。 このため、サウンディング型市場調査を実施し、民間企業との意見交換を進める中で、市場性や活性化に向けた提案等を踏まえながら、民間譲渡を含め、あり方を検討します。



(2) その他

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1 網干健康増進センター	4,045	8	51,220	111,801	△60,581	132,131	-	79.7
2 市川ふれあい緑地(熱帯植物園)	418	25	0	7,865	△7,865	3,566	-	54.1
3 手柄山交流ステーション	2,217	55	979	28,749	△27,770	81,785	-	39.2
4 音楽演劇練習場	561	55	3,825	16,942	△13,117	31,747	-	13.8
5 緑の相談所	482	31	823	45,307	△44,484	27,868	-	43.1
6 遊漁センター	52	28	7,695	11,499	△3,804	11,757	-	48.6
合計	7,775	-	64,542	222,163	△157,621	288,854	-	-

② 今後の方向性

網干健康増進センター 市川ふれあい緑地 手柄山交流ステーション	▶ 必要な改修を実施し、機能の充実や長寿命化対策を図り、施設の維持に努めることとします。
音楽演劇練習場	▶ 文化コンベンションセンターの開館に伴い、令和3年度中に廃止します。
緑の相談所 ※個別実施計画対象	▶ 手柄山中央公園の再整備にかかる第2期整備に向けて、手柄山温室植物園との機能統合を検討します。
遊漁センター ※個別実施計画対象	▶ 釣台の腐食や建物の老朽化が進行していることから、施設のあり方について今後の耐用年数を踏まえつつ、廃止を含め検討していきます。

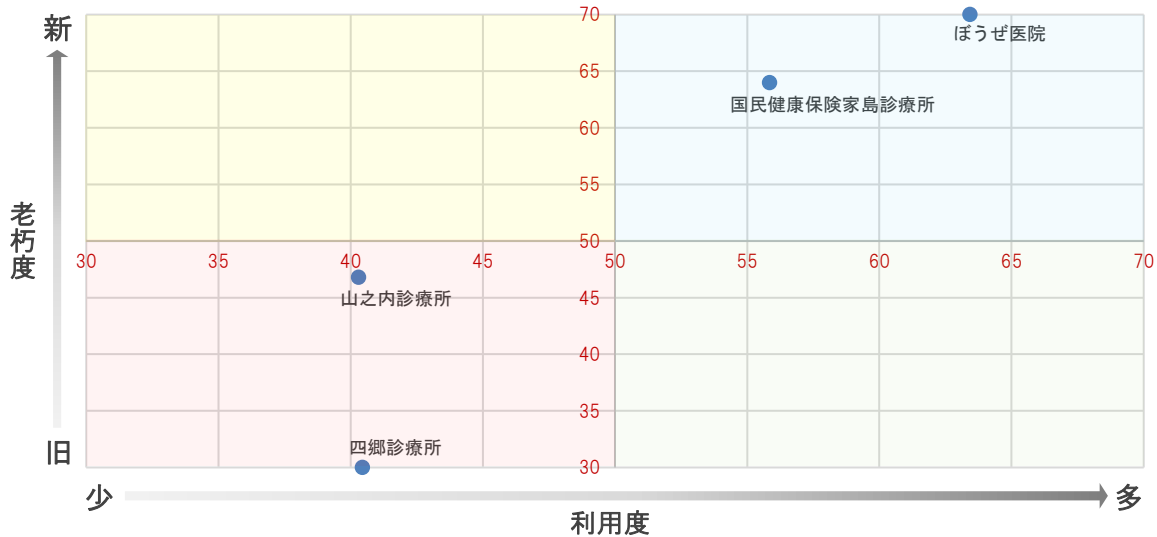


6-04 医療施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用率	老朽度
休日・夜間急病センター								
1 休日・夜間急病センター	1,168	23	468,868	517,607	△48,739	36,120	-	68.8
診療所 (4)								
2 ぼうぜ医院	506	2	194,021	191,326	2,695	21,457	63.4	96.3
3 国民健康保険家島診療所	634	29	102,755	68,464	34,291	14,476	55.8	64.0
4 四郷診療所	108	63	3,141	8,544	△5,403	277	40.4	13.8
5 山之内診療所	99	29	6,372	6,592	△220	140	40.3	46.8
平均	336	31	76,572	68,732	7,841	9,088	-	-
合計	2,514	-	775,157	792,533	△17,376	72,470	-	-

② 施設評価 (診療所)



③ 今後の方向性

休日・夜間急病センター	▶ 休日・夜間急病センターは、市内唯一の施設であることから、現状維持に努めます。
ぼうぜ医院 国民健康保険家島診療所	▶ 離島における地域医療の拠点として、今後も施設の維持及び充実に努めます。
四郷診療所 山之内診療所	▶ 他の医療機関の利用状況など地域の現状を精査するとともに、施設の老朽化を踏まえつつ、改修又は廃止の時期を見定めていきます。



6-05

保健衛生施設

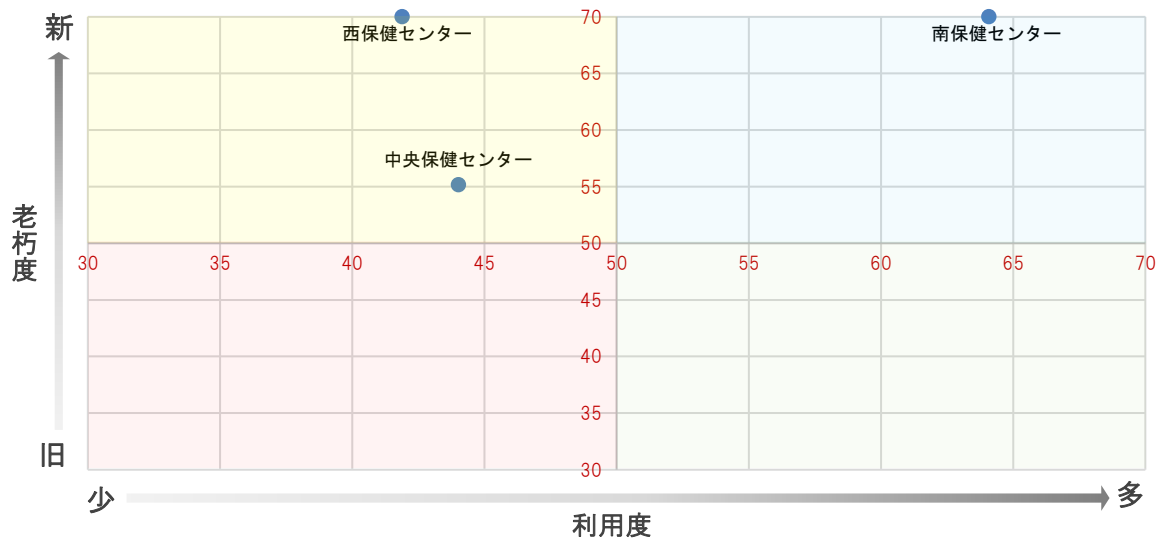
(1) 保健所、保健センター、保健福祉サービスセンター

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	- -	利用度	老朽度
1 保健所	9,999	26	431	85,020	△84,589	0	-	55.2
保健センター(分室除く)						相談者数(人)		
2 南保健センター	950	10	0	132,075	△132,075	21,227	64.1	82.8
3 中央保健センター	101	26	0	152,507	△152,507	10,407	44.0	55.2
4 西保健センター	1,421	17	0	91,072	△91,072	9,257	41.9	70.7
平均	824	18	0	125,218	△125,218	13,630	-	-
保健福祉サービスセンター(12)						利用者数(人)		
5 香寺保健福祉サービスセンター	78	26	0	19,280	△19,280	10,266	73.7	56.3
6 安富保健福祉サービスセンター・中央保健センター安富分室	55	37	0	8,739	△8,739	6,661	56.5	56.9
7 飾磨保健福祉サービスセンター	565	18	237	7,326	△7,089	6,415	55.3	69.0
8 網干保健福祉サービスセンター	301	26	166	5,189	△5,023	6,096	53.8	55.2
9 灘保健福祉サービスセンター	442	22	1,667	8,243	△6,576	5,797	52.3	62.1
10 北保健福祉サービスセンター・中央保健センター北分室	498	18	180	11,550	△11,370	5,015	48.6	69.0
11 中央保健福祉サービスセンター	184	26	0	10,567	△10,567	4,998	48.5	55.2
12 夢前保健福祉サービスセンター	70	40	0	19,259	△19,259	4,448	45.9	53.0
13 東保健福祉サービスセンター	544	24	174	14,350	△14,176	3,900	43.2	58.6
14 家島保健福祉サービスセンター・南保健センター家島分室	451	29	2,309	7,614	△5,305	2,232	35.2	66.2
15 広畑保健福祉サービスセンター	165	17	171	9,241	△9,070	1,985	34.1	70.7
16 西保健福祉サービスセンター	220	45	0	8,373	△8,373	5,931	53.0	45.7
平均	298	27	409	10,811	△10,402	5,312	-	-
合計	16,043	407	5,335	590,405	△585,070	104,635	-	-

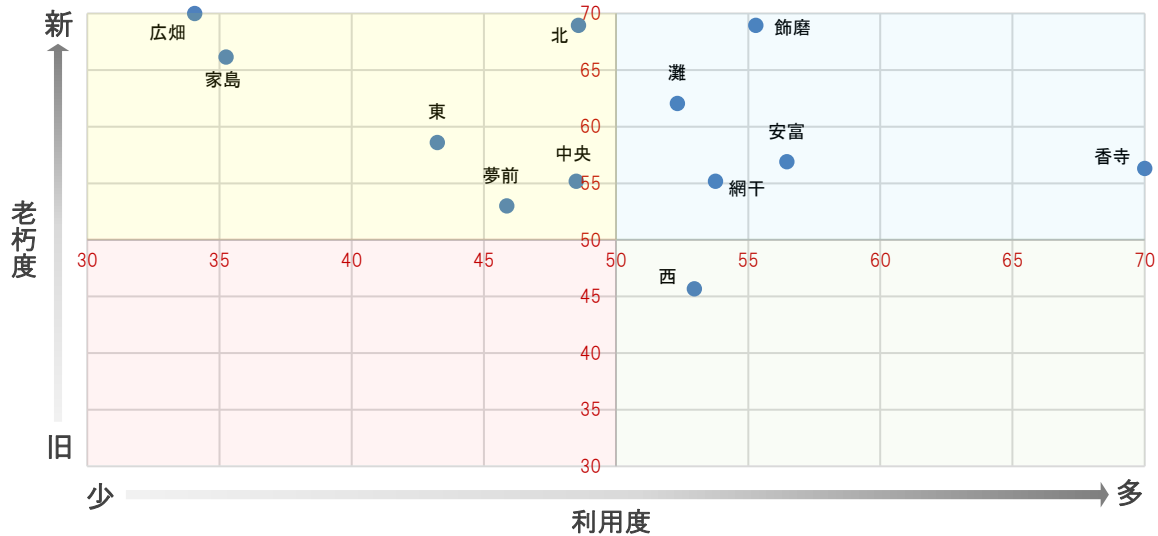
② 施設評価

ア 保健センター(分室除く)





イ 保健福祉サービスセンター（12）



③ 今後の方向性

保健所	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康の保持、増進活動の拠点的作用を担う施設であるため、施設の機能維持に努めるとともに、建物の老朽化が進んでいることから、大規模改修を実施し、長寿命化に取り組みます。 (仮称) 母子健康支援センターの整備に伴う空きスペースについては、有効活用に向け、多方面から検討を進めます。
保健センター(分室除く)	市民の健康づくりの拠点的作用を担う施設であるため、長寿命化により施設の機能維持に取り組みます。
保健福祉サービスセンター(12)	利便性の向上や管理コストの抑制を図るため、支所・出張所等の出先機関との複合化について検討を進めます。

(2) その他

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	-	利用度	老朽度
1 食肉衛生検査センター	370	26	11,597	140,753	△129,156	23,136件	-	55.2
2 環境衛生研究所	2,356	26	6,546	128,019	△121,473	1,080件	-	55.2
3 動物管理センター	479	30	260	38,276	△38,016	2,702人	-	48.3
4 中央卸売市場食品衛生検査センター	91	35	35	24,715	△24,680	300件	-	39.7
合計	3,296	-	18,438	331,763	△313,325	-	-	-

② 今後の方向性

食肉衛生検査センター	食肉センターの機能強化に伴い、保健所内に移転しており、検査体制の充実を図りつつ、機能維持に努めます。
環境衛生研究所	試験・検査機関として現状維持に努めることとします。
動物管理センター ※個別実施計画対象	動物愛護法の趣旨や市民ニーズの状況を踏まえ、業務内容を考慮しながら、移転整備に向けて検討します。
中央卸売市場食品衛生検査センター	中央卸売市場の移転整備と一体的に整備します。



6-06

児童関連施設

(1) 就学前教育・保育施設

① 施設情報

ア 保育所

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍園児数 (人)	利用率	老朽度
1 高岡保育所	1,390	17	28,030	173,800	△145,770	202	71.0	68.8
2 飾磨保育所	1,051	9	24,359	138,980	△114,621	150	58.6	83.5
3 中央保育所	1,463	4	23,701	114,657	△90,956	149	58.4	89.9
4 四郷和光保育所	969	15	17,626	141,310	△123,684	142	56.7	72.5
5 広西保育所	952	6	20,400	103,989	△83,589	121	51.7	89.0
6 中央乳児保育所	742	28	17,360	96,700	△79,340	52	35.3	65.2
7 城陽保育所	1,054	48	34,732	148,026	△113,294	184	66.7	13.8
8 めぐみ保育所	915	42	25,885	112,613	△86,728	143	56.9	23.0
9 高浜保育所	895	44	20,230	94,092	△73,862	128	53.4	48.2
10 大塩保育所	1,025	43	21,731	107,305	△85,574	124	52.4	45.9
11 手柄保育所	1,063	47	19,019	111,256	△92,237	115	50.3	13.8
12 市川台保育所	1,221	44	16,647	119,045	△102,398	110	49.1	48.2
13 城東保育所	923	44	15,571	113,206	△97,635	103	47.4	45.4
14 若草保育所	852	47	17,367	80,645	△63,278	91	44.5	43.4
15 豊富保育所	817	37	14,517	86,890	△72,373	87	43.6	32.1
16 飾磨西保育所	892	45	12,217	82,316	△70,099	84	42.9	17.5
17 花田保育所	684	45	7,743	92,585	△84,842	81	42.2	40.2
18 御着保育所	595	43	10,671	87,321	△76,650	67	38.8	40.4
19 伊勢保育所	226	45	4,746	45,233	△40,487	31	30.2	44.2
合計	17,731	-	352,552	2,049,969	△1,697,417	2,164	-	-
平均	933	34	18,555	107,893	△89,338	114	-	-

イ こども園

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍園児数 (人)	利用率	老朽度
1 香呂こども園	1,522	7	29,977	128,653	△98,676	193	70.3	87.2
2 安富こども園	1,252	3	17,988	107,284	△89,296	120	53.9	92.4
3 砥堀こども園	1,062	6	17,062	92,278	△75,216	112	52.1	84.8
4 中寺こども園	1,285	1	-	-	-	-	-	97.5
5 前之庄こども園	1,191	4	12,369	70,171	△57,802	91	47.4	89.9
6 林田こども園	864	7	9,672	69,739	△60,067	74	43.5	83.2
7 太市こども園	559	12	8,489	63,672	△55,183	60	40.4	69.6
8 的形こども園	1,348	40	19,491	127,598	△108,107	153	61.3	49.3
9 船津こども園	1,027	50	11,665	71,637	△59,972	76	44.0	13.8
10 山田こども園	495	41	7,516	65,898	△58,382	46	37.2	13.8
合計	10,606	-	134,229	796,930	△662,701	925	-	-
平均	1,061	17	14,914	88,548	△73,633	103	-	-

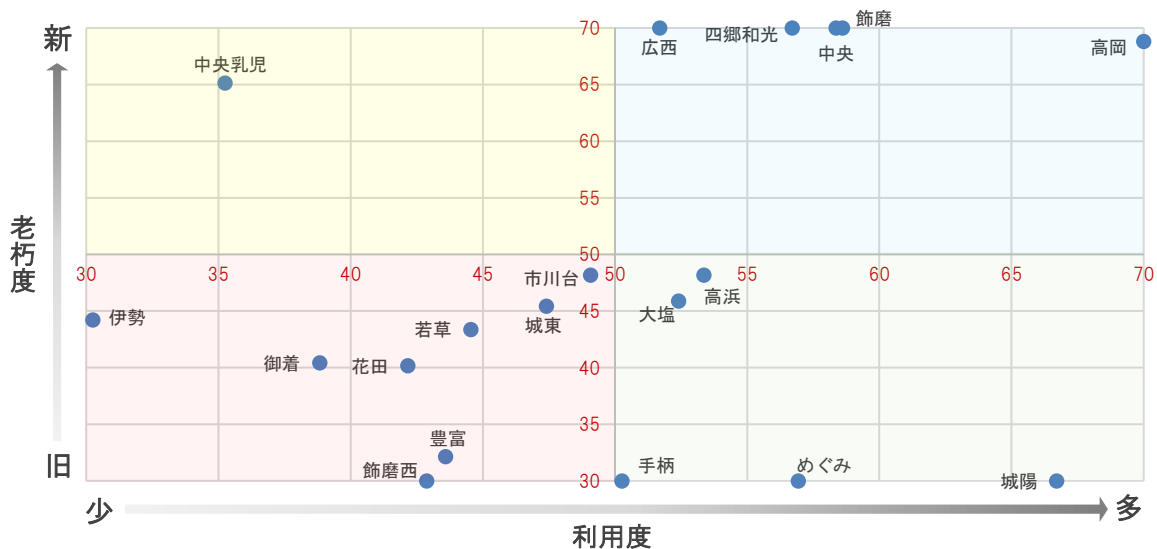
ウ 幼稚園

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍園児数 (人)	利用率	老朽度
1 糸引幼稚園	980	11	5,765	44,323	△38,558	105	72.2	56.9
2 荒川幼稚園	737	10	3,510	28,057	△24,547	64	56.1	63.8
3 高岡幼稚園	738	9	2,926	28,077	△25,151	55	52.5	77.2
4 家島幼稚園	1,060	17	653	20,551	△19,898	13	35.9	56.9



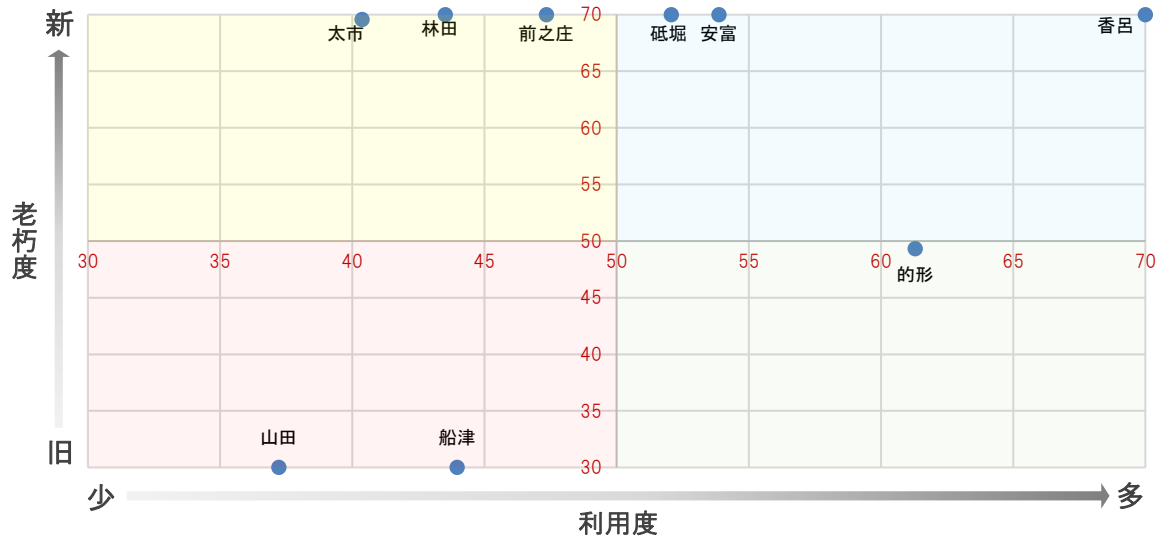
施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍園児数 (人)	利用度	老朽度
5 英賀保幼稚園	835	40	5,965	47,067	△41,102	100	70.3	26.6
6 白浜幼稚園	1,004	39	4,956	38,647	△33,691	98	69.5	28.5
7 大津幼稚園	619	31	4,975	44,689	△39,714	89	65.9	43.1
8 飾磨幼稚園	1,108	46	4,606	36,894	△32,288	80	62.4	41.8
9 安室東幼稚園	873	43	4,111	44,675	△40,564	75	60.4	37.6
10 広畑第二幼稚園	641	39	3,543	28,414	△24,871	69	58.0	41.5
11 八幡幼稚園	730	48	3,013	28,070	△25,057	67	57.2	13.8
12 別所幼稚園	762	40	3,824	28,015	△24,191	66	56.8	45.2
13 高浜幼稚園	653	30	3,177	36,310	△33,133	65	56.5	45.0
14 広峰幼稚園	625	50	2,435	36,070	△33,635	62	55.3	13.8
15 城陽幼稚園	760	40	3,225	20,043	△16,818	61	54.9	48.6
16 津田幼稚園	592	48	2,591	19,983	△17,392	51	50.9	13.8
17 旭陽幼稚園	778	41	2,494	28,060	△25,566	48	49.7	46.8
18 御国野幼稚園	623	46	1,788	20,012	△18,224	42	47.4	13.8
19 勝原幼稚園	674	38	2,398	20,050	△17,652	41	47.0	35.1
20 花田幼稚園	601	50	1,779	20,030	△18,251	38	45.8	15.3
21 網干幼稚園	792	36	1,754	28,043	△26,289	36	45.0	34.0
22 大塩幼稚園	796	40	1,730	20,021	△18,291	36	45.0	41.1
23 城乾幼稚園	447	39	2,203	20,102	△17,899	36	45.0	28.5
24 青山幼稚園	802	37	1,916	20,044	△18,128	36	45.0	32.1
25 手柄幼稚園	556	32	1,908	20,058	△18,150	34	44.2	41.3
26 水上幼稚園	513	37	1,675	20,057	△18,382	31	43.0	32.1
27 谷外幼稚園	565	50	1,463	12,368	△10,905	30	42.6	13.8
28 坊勢幼稚園	982	20	1,573	28,064	△26,491	30	42.6	49.3
29 菅生幼稚園	636	24	1,389	20,020	△18,631	28	41.8	39.1
30 城東幼稚園	841	42	1,284	20,005	△18,721	24	40.3	37.4
31 曾左幼稚園	662	41	935	20,067	△19,132	22	39.5	45.4
32 城西幼稚園	563	50	1,068	19,994	△18,926	21	39.1	13.8
33 豊富幼稚園	712	38	1,092	20,055	△18,963	20	38.7	30.3
34 四郷幼稚園	624	39	920	20,031	△19,111	19	38.3	28.5
35 置塩幼稚園	548	29	541	20,117	△19,576	11	35.1	13.8
合計	25,432	-	89,185	927,083	△837,898	1,703	-	-
平均	727	36	2,548	26,488	△23,940	49	-	-

② 施設評価
ア 保育所

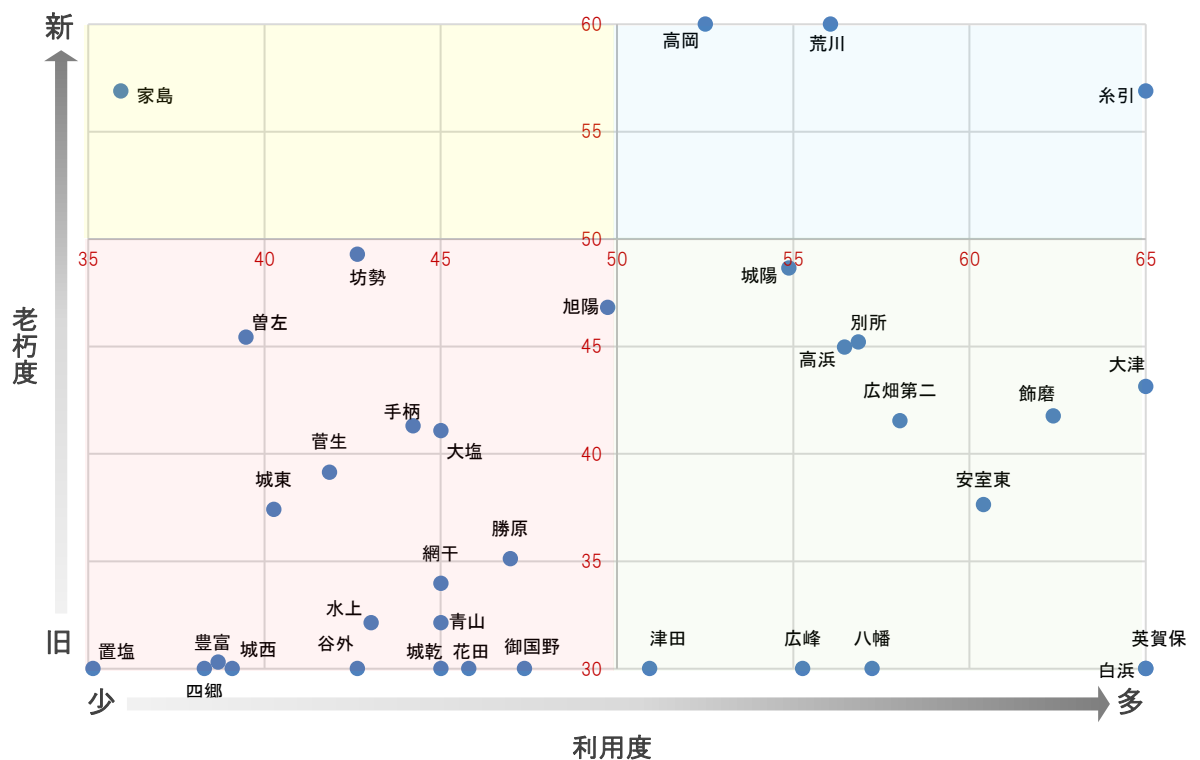




イ こども園



ウ 幼稚園



③ 今後の方向性（保育所・こども園・幼稚園）※個別実施計画対象

- ▶ 「子ども・子育て支援事業計画」における教育・保育の量の見込みに対する提供体制については、民間施設の定員増や施設の創設等に取り組むことにより確保を図ります。
- ▶ 就学前教育・保育施設全体での提供体制を確保していく中で、市立幼稚園と市立保育所との幼保連携型認定こども園^{※17}化を検討していきます。
- ▶ 民間活力の活用も含め検討している「姫路市就学前教育・保育施設の在り方方針」に基づき、就学前施設の適正配置に取り組みます。

※17 学校及び児童福祉施設としての法的位置づけを持つ単一の施設で、3歳以上の子どもに幼児期の学校教育と保育を一体的に提供することが可能

(2) 放課後児童クラブ

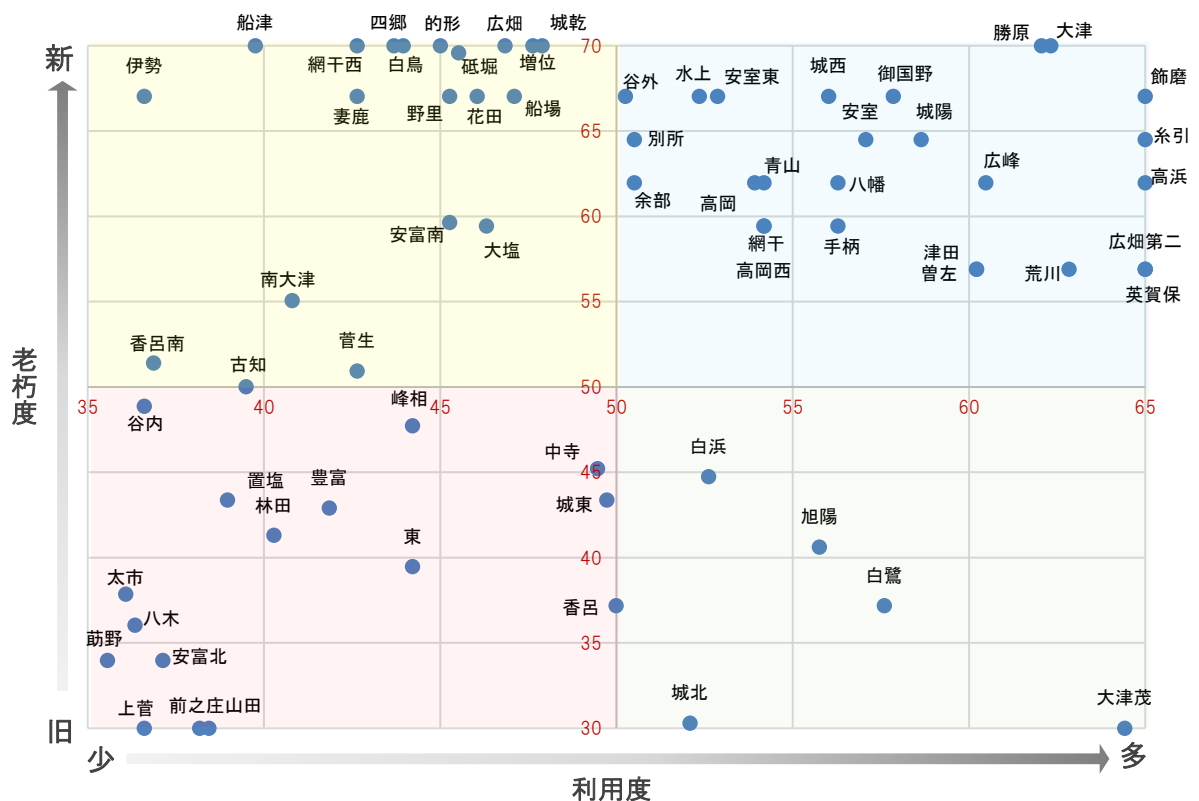
① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍児童数 (人)	利用率	老朽度
1 高浜放課後児童クラブ	362	15	24,931	22,900	2,031	170	78.1	62.0
2 広畑第二放課後児童クラブ	377	17	23,172	18,692	4,480	158	74.9	56.9
3 糸引放課後児童クラブ	296	14	20,385	18,443	1,942	139	69.9	64.5
4 英賀保放課後児童クラブ	248	17	19,652	18,376	1,276	134	68.6	56.9
5 飾磨放課後児童クラブ	326	13	18,918	16,284	2,634	129	67.3	67.0
6 荒川放課後児童クラブ	307	17	16,425	16,061	364	112	62.8	56.9
7 大津放課後児童クラブ	220	8	16,132	14,008	2,124	110	62.3	79.7
8 勝原放課後児童クラブ	240	7	15,986	18,046	△2,060	109	62.1	82.3
9 広峰放課後児童クラブ	233	15	15,106	11,889	3,217	103	60.5	62.0
10 曾左放課後児童クラブ	296	17	14,959	15,929	△970	102	60.2	56.9
11 津田放課後児童クラブ	195	17	14,959	13,904	1,055	102	60.2	56.9
12 城陽放課後児童クラブ	312	14	14,079	13,825	254	96	58.6	64.5
13 御国野放課後児童クラブ	198	13	13,639	15,809	△2,170	93	57.9	67.0
14 安室放課後児童クラブ	168	14	13,199	13,745	△546	90	57.1	64.5
15 八幡放課後児童クラブ	168	15	12,759	13,705	△946	87	56.3	62.0
16 手柄放課後児童クラブ	209	16	12,759	13,705	△946	87	56.3	59.4
17 城西放課後児童クラブ	158	13	12,612	11,666	946	86	56.0	67.0
18 網干放課後児童クラブ	220	16	11,586	11,574	12	79	54.2	59.4
19 高岡西放課後児童クラブ	161	16	11,586	13,600	△2,014	79	54.2	59.4
20 青山放課後児童クラブ	175	15	11,586	11,574	12	79	54.2	62.0
21 高岡放課後児童クラブ	233	15	11,440	11,561	△121	78	53.9	62.0
22 安室東放課後児童クラブ	130	13	10,852	13,534	△2,682	74	52.9	67.0
23 水上放課後児童クラブ	158	13	10,559	11,482	△923	72	52.3	67.0
24 余部放課後児童クラブ	122	15	9,533	11,390	△1,857	65	50.5	62.0
25 別所放課後児童クラブ	169	14	9,533	13,415	△3,882	65	50.5	64.5
26 谷外放課後児童クラブ	181	13	9,386	9,350	36	64	50.2	67.0
27 城乾放課後児童クラブ	107	11	8,066	9,233	△1,167	55	47.9	72.1
28 増位放課後児童クラブ	144	4	7,920	7,193	727	54	47.6	89.9
29 船場放課後児童クラブ	133	13	7,626	11,218	△3,592	52	47.1	67.0
30 広畑放課後児童クラブ	178	2	7,480	9,179	△1,699	51	46.8	94.9
31 大塩放課後児童クラブ	160	16	7,186	9,154	△1,968	49	46.3	59.4
32 花田放課後児童クラブ	193	13	7,040	11,165	△4,125	48	46.0	67.0
33 砥堀放課後児童クラブ	104	12	6,746	7,088	△342	46	45.5	69.6
34 安富南放課後児童クラブ	105	22	6,599	9,100	△2,501	45	45.3	59.6
35 野里放課後児童クラブ	91	13	6,599	7,075	△476	45	45.3	67.0
36 的形放課後児童クラブ	107	11	6,453	7,061	△608	44	45.0	72.1
37 白鳥放課後児童クラブ	184	5	5,867	4,984	883	40	43.9	87.3
38 四郷放課後児童クラブ	181	3	5,719	6,996	△1,277	39	43.7	92.4
39 菅生放課後児童クラブ	65	41	5,133	4,917	216	35	42.6	50.9
40 網干西放課後児童クラブ	107	11	5,133	4,917	216	35	42.6	72.1
41 妻鹿放課後児童クラブ	91	13	5,133	4,917	216	35	42.6	67.0
42 南大津放課後児童クラブ	155	38	4,106	4,825	△719	28	40.8	55.1
43 船津放課後児童クラブ	144	1	3,520	4,773	△1,253	24	39.8	97.5
44 古知放課後児童クラブ	43	40	3,373	4,759	△1,386	23	39.5	50.0
45 香呂南放課後児童クラブ	91	40	1,907	4,628	△2,721	13	36.9	51.4
46 伊勢放課後児童クラブ	91	13	1,759	4,615	△2,856	12	36.6	67.0
47 大津茂放課後児童クラブ	366	46	17,305	18,164	△859	118	64.4	22.6
48 白鷺放課後児童クラブ	203	62	13,493	13,771	△278	92	57.6	37.2
49 旭陽放課後児童クラブ	180	47	12,466	11,653	813	85	55.8	40.6
50 白浜放課後児童クラブ	131	48	10,706	11,495	△789	73	52.6	44.7
51 城北放課後児童クラブ	198	60	10,413	9,443	970	71	52.1	30.3



施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍児童数 (人)	利用率	老朽度
52 香呂放課後児童クラブ	102	54	9,239	9,337	△98	63	50.0	37.2
53 城東放課後児童クラブ	180	49	9,093	7,299	1,794	62	49.7	43.4
54 中寺放課後児童クラブ	135	43	8,946	9,311	△365	61	49.5	45.2
55 東放課後児童クラブ	90	45	6,013	7,022	△1,009	41	44.2	39.5
56 峰相放課後児童クラブ	113	42	6,013	7,022	△1,009	41	44.2	47.7
57 豊富放課後児童クラブ	135	42	4,693	4,879	△186	32	41.9	42.9
58 林田放課後児童クラブ	90	53	3,814	4,799	△985	26	40.3	41.3
59 置塩放課後児童クラブ	74	47	3,080	4,732	△1,652	21	39.0	43.4
60 山田放課後児童クラブ	325	39	2,787	4,707	△1,920	19	38.4	28.5
61 前之庄放課後児童クラブ	76	39	2,640	4,694	△2,054	18	38.2	28.5
62 安富北放課後児童クラブ	361	36	2,052	4,639	△2,587	14	37.1	34.0
63 谷内放課後児童クラブ	52	41	1,759	4,615	△2,856	12	36.6	48.9
64 上菅放課後児童クラブ	50	39	1,759	4,615	△2,856	12	36.6	28.5
65 八木放課後児童クラブ	80	45	1,613	4,602	△2,989	11	36.3	36.0
66 太市放課後児童クラブ	41	54	1,467	4,588	△3,121	10	36.1	37.9
67 筋野放課後児童クラブ	60	36	1,173	4,561	△3,388	8	35.6	34.0
合計	11,377	-	619,622	668,212	△48,590	4,225	-	-
平均	170	25	9,248	9,973	△725	63	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

- ▶ 待機児童の状況を踏まえつつ、余裕教室の活用や専用施設の整備を進めるとともに、専用施設の整備等が困難な校区については、民間事業者の公募による提供体制の確保を検討します。
- ▶ 児童の生活に必要な備品の充実や支援員の配置の拡充、研修の実施を通じて、クラブで過ごす児童の生活の質の向上に努めます。

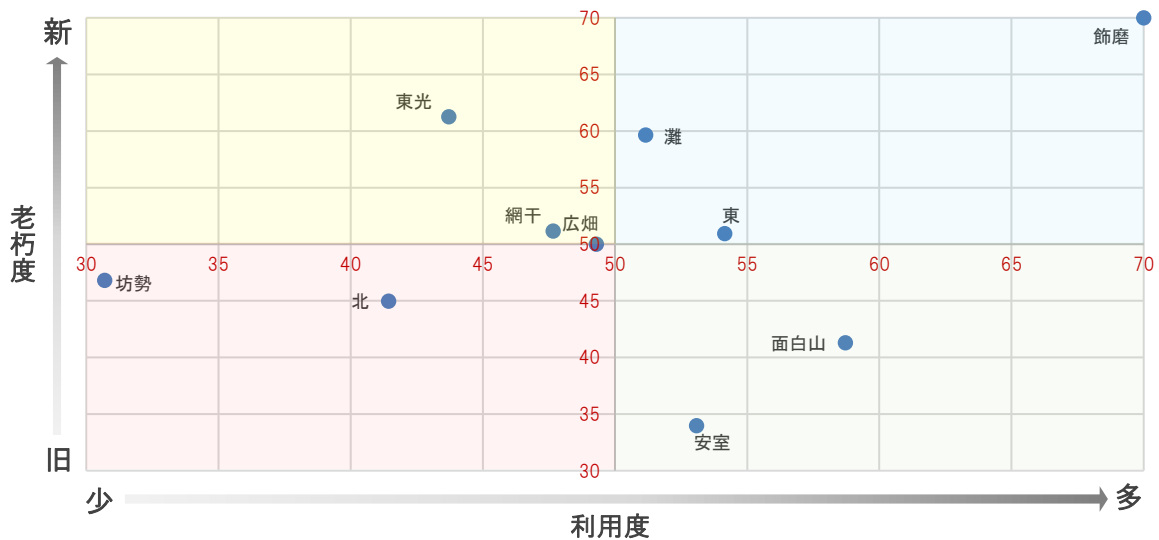


(3) 児童センター・児童館

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
宿泊型児童館								
1 宿泊型児童館(星の子館)	3,301	29	30,119	140,057	△109,938	128,295	-	65.4
児童センター・児童館(10)								
2 飾磨児童センター	399	7	2,253	35,173	△32,920	57,171	70.1	82.3
3 東児童センター	347	38	1,938	31,980	△30,042	35,654	54.2	50.9
4 灘児童センター	388	22	2,007	19,226	△17,219	31,621	51.2	59.6
5 広畑児童センター	347	40	2,073	18,310	△16,237	29,111	49.3	50.0
6 網干児童センター	348	39	2,049	17,082	△15,033	26,897	47.7	51.2
7 東光児童センター	358	32	2,013	17,962	△15,949	21,582	43.7	61.3
8 面白山児童センター	514	55	1,970	30,636	△28,666	41,802	58.7	41.3
9 安室児童センター	350	36	2,060	18,117	△16,057	34,205	53.1	34.0
10 北児童センター	357	30	2,031	18,716	△16,685	18,512	41.4	45.0
11 坊勢児童館	315	29	0	4,882	△4,882	4,034	30.7	46.8
平均	372	33	1,839	21,208	△19,369	30,059	-	-
合計	7,024	-	48,513	352,141	△303,628	428,884	-	-

② 施設評価 (児童センター・児童館)



③ 今後の方向性

▶ 利用促進に向けた取組を進めつつ、老朽化が進んでいる施設については、施設の大規模改修や更新に合わせ、周辺の公共施設との複合化を検討します。



6-07

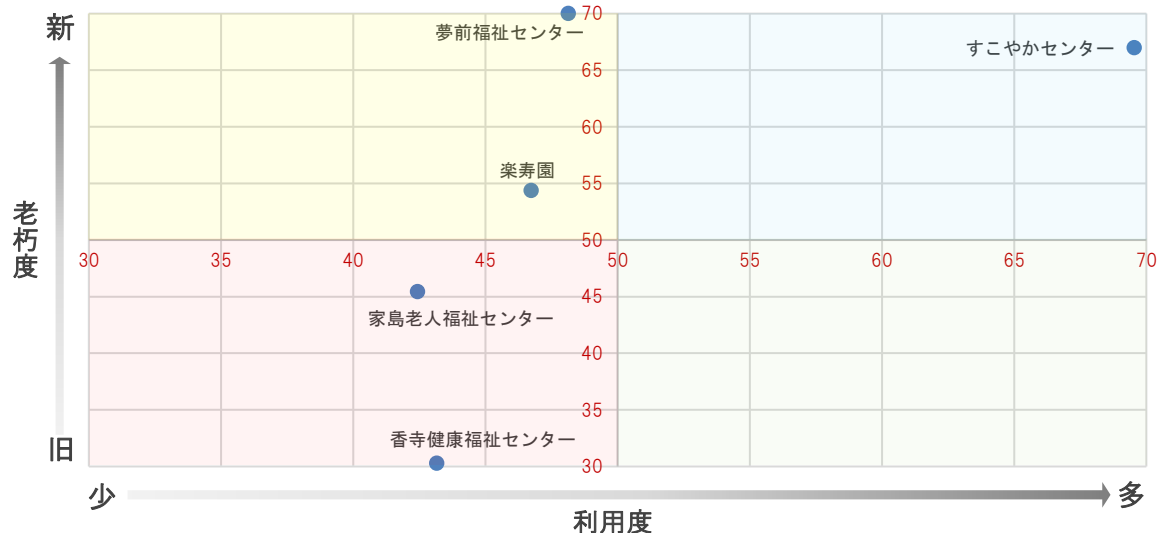
高齢者福祉施設

(1) 老人福祉センター等

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1 すこやかセンター	5,437	18	37,277	138,141	△100,864	261,103	69.5	67.0
2 夢前福祉センター	2,767	13	12,125	58,365	△46,240	57,693	48.1	76.2
3 楽寿園	1,640	38	772	27,250	△26,478	44,365	46.7	54.4
4 香寺健康福祉センター	2,161	38	24	12,753	△12,729	10,403	43.2	30.3
5 家島老人福祉センター	662	38	364	7,984	△7,620	3,555	42.4	45.4
合計	12,667	-	50,562	244,493	△193,931	377,119	-	-
平均	2,533	29	10,112	48,899	△38,786	75,424	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

すこやかセンター 夢前福祉センター	▶ 建物の予防保全や長寿命化により機能の維持を図りつつ、指定管理者制度による効果を検証しながら、施設の活性化に取り組めます。
楽寿園	▶ 平成 29 年度に大規模改修を実施しており、引き続き活性化に取り組むとともに、施設の適正管理に努めます。
香寺健康福祉センター ※個別実施計画対象	▶ 建築後 35 年以上経過し、建物の老朽化が著しく進行するとともに、利用状況が低迷していることから、施設の廃止について検討します。
家島老人福祉センター ※個別実施計画対象	▶ 建物が老朽化していることから、世代間交流の拠点づくりに向けて移転整備に取り組めます。

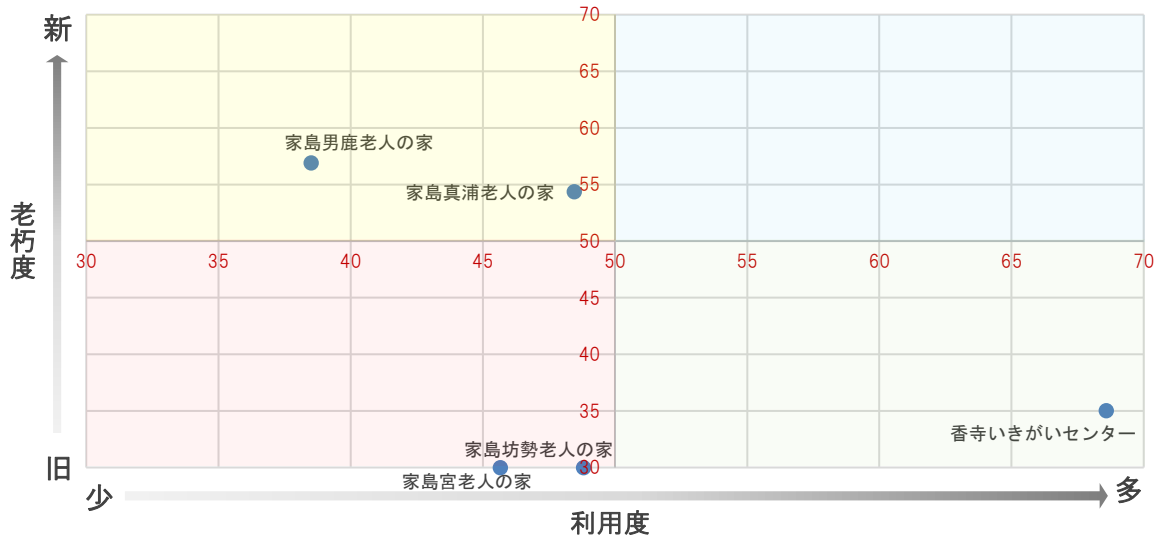


(2) 高齢者交流施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (m ²)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用率	老朽度
1 家島真浦老人の家	147	18	0	269	△269	2,156	48.5	54.4
2 家島男鹿老人の家	124	17	0	238	△238	293	38.5	56.9
3 香寺いきがいセンター	390	32	0	3,621	△3,621	5,919	68.6	35.0
4 家島坊勢老人の家	109	19	0	242	△242	2,222	48.8	25.5
5 家島宮老人の家	241	33	0	269	△269	1,632	45.7	16.3
合計	1,012	-	0	4,639	△4,639	12,222	-	-
平均	202	24	0	928	△928	2,444	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

香寺いきがいセンター ※個別実施計画対象	▶ 施設の利用状況や地域におけるニーズ等を踏まえ、当初の設置目的の見直しを含め、今後のあり方を検討します。
老人の家 (4) ※個別実施計画対象	▶ 建物の老朽度を踏まえつつ、利用状況や地域におけるニーズ等を総合的に勘案しながら、引き続き今後のあり方を検討します。

(3) 養護老人ホーム

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (m ²)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用率	老朽度
1 ふれあいの郷養護老人ホーム	5,998	35	39,176	304,275	△265,099	1,349	-	57.1

② 今後の方向性

▶ 平成 28 年度に大規模改修を終えており、今後は建物の予防保全を行いながら、適正管理に努めていきます。

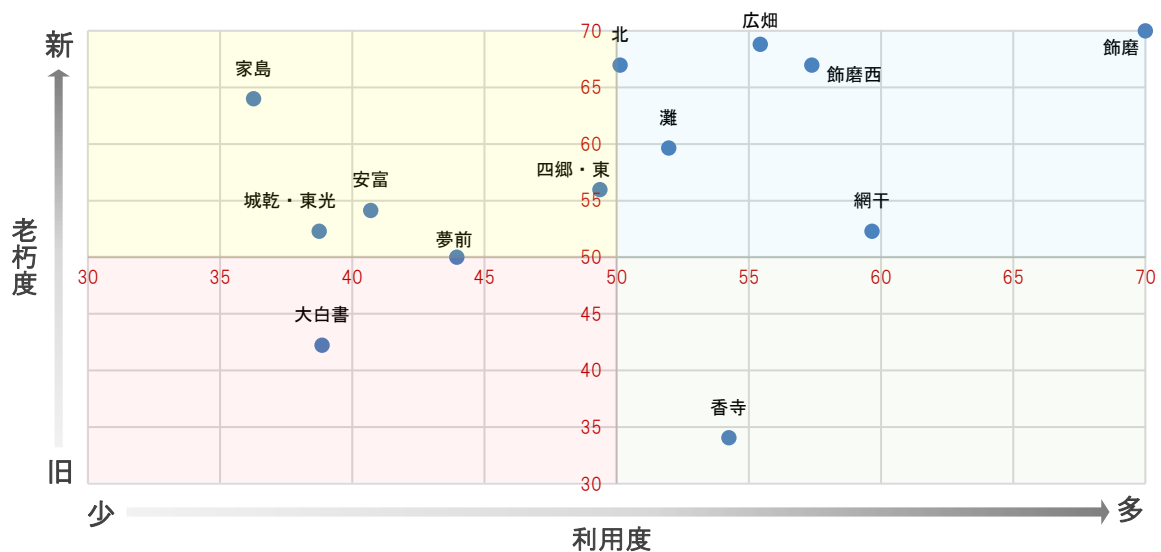


(4) 地域包括支援センター(公共施設に設置しているものを対象としている)

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	相談者数 (人)	利用率	老朽度
1 飾磨地域包括支援センター	50	10	0	36,577	△36,577	457	73.2	81.7
2 網干地域包括支援センター	47	26	0	21,877	△21,877	332	59.7	52.3
3 飾磨西地域包括支援センター	63	18	0	26,277	△26,277	311	57.4	67.0
4 広畑地域包括支援センター	49	17	0	36,277	△36,277	293	55.4	68.8
5 灘地域包括支援センター	42	22	0	23,244	△23,244	261	52.0	59.6
6 北地域包括支援センター	43	18	0	36,277	△36,277	244	50.1	67.0
7 四郷・東地域包括支援センター	38	24	0	25,202	△25,202	237	49.4	56.0
8 夢前地域包括支援センター	41	40	0	22,944	△22,944	187	44.0	50.0
9 安富地域包括支援センター	45	37	0	15,040	△15,040	157	40.7	54.1
10 城乾・東光地域包括支援センター	66	26	0	40,867	△40,867	139	38.8	52.3
11 家島地域包括支援センター	52	29	0	12,233	△12,233	116	36.3	64.0
12 香寺地域包括支援センター	64	26	0	25,984	△25,984	282	54.2	34.1
13 大白書地域包括支援センター	31	45	0	22,114	△22,114	140	38.9	42.2
合計	631	-	0	344,913	△344,913	3,156	-	-
平均	49	26	0	26,532	△26,532	243	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

- ▶ 高齢者人口の増加を踏まえ、利用者のニーズに適切に対応できるよう配置人員の見直しや関係機関との調整に努めていきます。

6-08 障害者福祉施設

① 施設情報

	施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
		延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1	総合福祉通園センター	3,604	31	242,529	616,563	△374,034	36,688	-	57.6
2	障害者支援センター	2,433	3	161,681	266,154	△104,473	22,634	-	94.5
3	かしのきの里	600	32	50,485	75,650	△25,165	6,430	-	57.1
4	書写障害者デイサービスセンター	809	11	59,156	86,132	△26,976	4,523	-	79.8
5	広畑障害者デイサービスセンター	702	17	47,094	67,748	△20,654	3,324	-	68.8
	合計	8,148	-	560,945	1,112,247	△551,302	73,599	-	-

② 今後の方向性

- ▶ 「姫路市障害福祉推進計画」に基づき、障害者福祉サービスの需給の推移を勘案しながら、引き続き公立施設として維持していきます。
- ▶ 指定管理者制度の導入施設については、制度導入による効果を検証し、より効率的かつ効果的な管理運営に努めます。

6-09 その他福祉施設

① 施設情報

	施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
		延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1	総合福祉会館	4,853	2	24,932	77,755	△52,823	77,490	-	96.6

② 今後の方向性

- ▶ 地域福祉の中核的拠点として、平成31年4月に開設しており、引き続き施設の機能向上や適正な維持管理に努めます。



6-10

産業振興施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	- -	利用率	老朽度
1 農業振興センター	641	40	8,468	133,596	△125,128	48,203人	-	50.0
2 中央卸売市場	76,243	39	538,195	538,716	△521	109業者	-	28.5
その他								
3 姫路市観光案内所	278	11	0	28,506	△28,506	372,573人	-	72.1
4 家島港ふれあいプラザ	210	8	1,199	2,457	△1,258	359,556人	-	79.7
5 坊勢漁港ふれあいプラザ	204	2	1,523	2,182	△659	217,500人	-	94.9
6 姫路みなとドーム	3,418	21	12,657	25,915	△13,258	40,418人	-	61.5
7 家老屋敷跡公園便益施設	2,560	17	39,241	7,781	31,460	100%	-	56.9
8 シロトピア公園便益施設	537	26	86	4,135	△4,049	32回	-	55.2
9 姫路城西御屋敷跡庭園好古園	1,234	28	112,285	168,545	△56,260	428,309人	-	13.8
10 書写山観光施設(書写山ロープウェイ)	1,852	63	165,282	98,138	67,144	354,132人	-	26.9
合計	87,178	-	878,936	1,009,971	△131,035	-	-	-

② 今後の方向性

農業振興センター	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本市の農業振興・地域緑化の拠点的作用を担うため、施設の機能を維持しつつ、業務の見直しによる運営の効率化に取り組みます。 ▶ 建物の予防保全による長寿命化や改修による機能の充実に努めます。
中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 白浜地域への移転整備に取り組むとともに、新しい市場についても、市直営による管理運営を行い、魅力ある施設づくりに取り組みます。 ▶ 現在の市場については、跡地の有効な活用について検討します。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ▶ それぞれの設置目的や利用状況を踏まえ、現状維持を基本とし、施設の適正な維持管理や予防保全に取り組みます。 ▶ 指定管理者制度の導入施設については、制度導入による効果を検証しつつ、より効率的かつ効果的な管理運営に努めるとともに、利用状況の低迷が続く施設については、期間を定めて利用促進に取り組むこととします。

6-11 市営住宅等

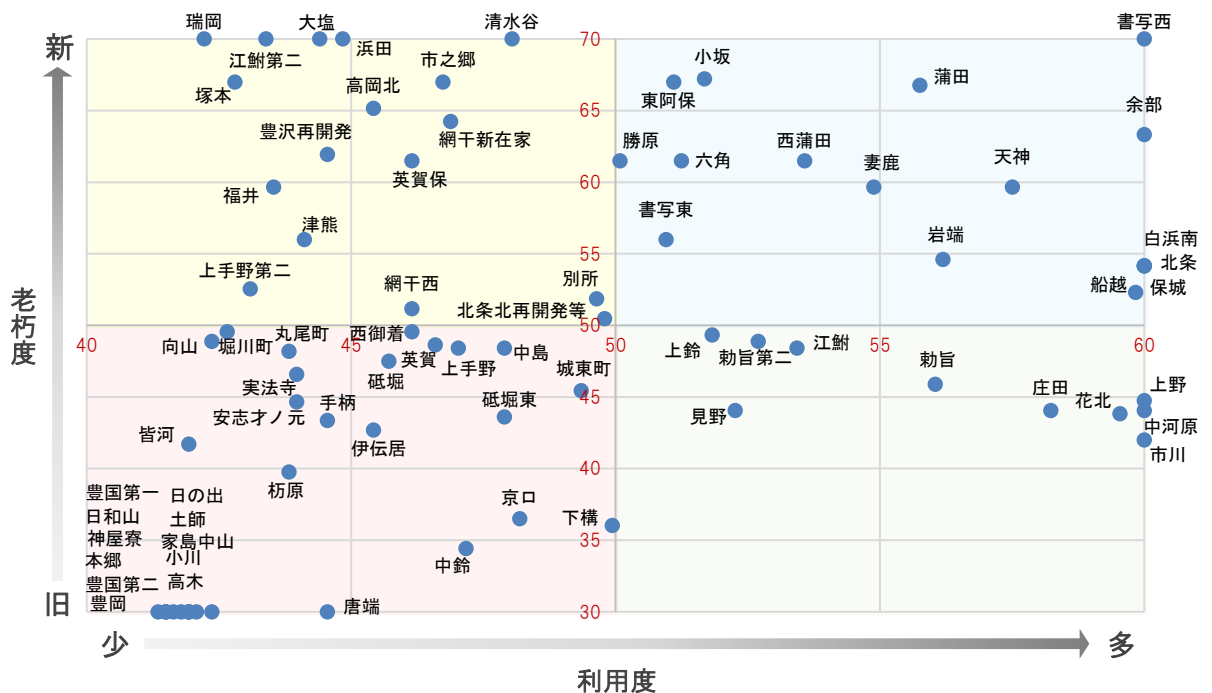
① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	使用住戸/住戸数 (戸)	利用度	老朽度
1 北条住宅	33,562	37	140,877	39,349	101,528	401/448	99.7	54.1
2 白浜南住宅	21,689	25	88,737	12,476	76,261	244/291	76.9	54.1
3 書写西住宅	19,185	16	89,534	7,474	82,060	234/268	75.4	70.7
4 保城住宅	12,375	25	54,418	6,412	48,006	139/160	61.6	54.1
5 余部住宅	12,339	32	49,642	12,734	36,908	128/168	60.0	63.3
6 船越住宅	11,010	26	54,255	5,325	48,930	127/144	59.8	52.3
7 天神住宅	8,567	22	39,851	3,549	36,302	111/118	57.5	59.6
8 岩端住宅	7,345	36	5,848	2,027	3,821	102/112	56.2	54.6
9 蒲田住宅	8,273	29	34,036	3,936	30,100	99/118	55.8	66.8
10 妻鹿住宅	8,935	22	33,695	4,110	29,585	93/120	54.9	59.6
11 西蒲田住宅	7,179	21	35,016	4,132	30,884	84/95	53.6	61.5
12 小坂住宅	5,835	28	28,350	2,204	26,146	71/78	51.7	67.2
13 六角住宅	7,199	21	26,779	4,601	22,178	68/93	51.2	61.5
14 東阿保住宅	5,989	18	23,131	5,453	17,678	67/81	51.1	67.0
15 書写東住宅	6,673	24	25,288	2,570	22,718	66/90	51.0	56.0
16 勝原住宅	4,791	21	22,459	4,411	18,048	60/63	50.1	61.5
17 北条北再開発住宅等	7,062	27	37,531	1,757	35,774	58/87	49.8	50.5
18 別所住宅	4,955	39	15,324	2,741	12,583	57/74	49.6	51.9
19 清水谷住宅	3,778	16	16,563	2,686	13,877	46/53	48.0	70.7
20 網干新在家住宅	4,256	30	12,683	3,480	9,203	38/60	46.9	64.2
21 市之郷住宅	5,081	18	29,705	3,040	26,665	37/54	46.7	67.0
22 英賀保住宅	3,437	21	15,210	3,078	12,132	33/41	46.2	61.5
23 網干西住宅	3,967	39	8,021	1,757	6,264	33/59	46.2	51.2
24 高岡北住宅	2,423	19	10,414	1,521	8,893	28/29	45.4	65.2
25 浜田住宅	1,890	16	7,750	3,165	4,585	24/24	44.8	70.7
26 豊沢再開発住宅	1,992	32	13,382	8,107	5,275	22/30	44.6	61.9
27 大塩住宅	1,542	15	6,397	1,889	4,508	21/21	44.4	72.5
28 津熊住宅	2,337	24	6,484	2,693	3,791	19/30	44.1	56.0
29 福井住宅	1,066	22	3,937	828	3,109	15/15	43.5	59.6
30 江鮎第二住宅	1,100	13	4,730	1,155	3,575	14/16	43.4	76.2
31 上手野第二住宅	1,356	39	3,387	667	2,720	12/19	43.1	52.5
32 塚本住宅	859	18	3,247	978	2,269	10/12	42.8	67.0
33 瑞岡住宅	495	14	2,226	173	2,053	6/6	42.2	74.3
34 市川住宅	22,595	48	48,940	5,192	43,748	252/420	78.0	42.0
35 中河原住宅	17,381	50	44,814	3,939	40,875	169/350	65.9	44.1
36 上野住宅	16,975	49	25,977	1,880	24,097	137/294	61.3	44.7
37 花北住宅	9,488	40	35,018	1,767	33,251	125/140	59.5	43.8
38 庄田住宅	8,515	50	17,698	2,539	15,159	116/162	58.2	44.1
39 勅旨住宅	11,558	43	24,742	3,655	21,087	101/180	56.1	45.9
40 江鮎住宅	6,404	45	24,164	2,841	21,323	83/101	53.4	48.4
41 勅旨第二住宅	8,640	38	23,825	2,827	20,998	78/130	52.7	48.9
42 見野住宅	5,838	63	14,463	8,281	6,182	75/91	52.3	44.1
43 上鈴住宅	6,613	43	17,523	3,344	14,179	72/102	51.8	49.3
44 下構住宅	5,791	45	13,594	12,446	1,148	59/85	49.9	36.0
45 城東町住宅	4,265	47	9,493	6,263	3,230	55/62	49.4	45.4
46 京口住宅	3,784	48	7,333	990	6,343	47/79	48.2	36.5
47 砥堀東住宅	4,662	45	10,131	796	9,335	45/80	47.9	43.6
48 中島住宅	3,210	42	11,477	3,515	7,962	45/50	47.9	48.4
49 中鈴住宅	3,195	44	10,988	2,094	8,894	40/49	47.2	34.4
50 上手野住宅	3,137	45	8,168	2,261	5,907	39/51	47.0	48.4
51 英賀住宅	3,341	37	10,915	1,107	9,808	36/50	46.6	48.6
52 西御着住宅	3,128	44	6,750	1,919	4,831	33/49	46.2	49.6
53 砥堀住宅	2,817	44	6,983	10,899	△3,916	30/41	45.7	47.5
54 伊伝居住宅	2,613	49	4,030	689	3,341	28/59	45.4	42.7
55 手柄住宅	3,212	51	2,955	374	2,581	22/71	44.6	43.4
56 唐端住宅	3,133	57	2,268	34	2,234	22/80	44.6	13.8



施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	使用住戸/住戸数 (戸)	利用率	老朽度
57 実法寺住宅	1,351	46	4,348	2,885	1,463	18/21	44.0	46.6
58 安志才ノ元住宅	1,892	31	5,192	9,600	△4,408	18/26	44.0	44.7
59 丸尾町住宅	1,620	44	2,919	11,968	△9,049	17/26	43.8	48.2
60 朽原住宅	1,589	21	6,529	531	5,998	17/17	43.8	39.8
61 堀川町住宅	953	44	1,728	2,029	△301	9/15	42.7	49.6
62 向山住宅	751	44	1,012	2,408	△1,396	7/12	42.4	48.9
63 土師住宅	280	53	312	34	278	7/9	42.4	13.8
64 高木住宅	281	61	138	34	104	5/10	42.1	13.8
65 本郷住宅	112	63	91	7,632	△7,541	4/4	41.9	13.8
66 皆河住宅	551	32	1,038	208	830	4/8	41.9	41.7
67 日の出住宅	210	71	216	134	82	4/6	41.9	13.8
68 豊岡住宅	227	52	211	34	177	4/7	41.9	13.8
69 小川住宅	139	65	134	34	100	3/4	41.8	13.8
70 豊国第二住宅	73	64	57	34	23	2/2	41.6	13.8
71 豊国第一住宅	35	66	30	2,693	△2,663	1/1	41.5	13.8
72 神屋寮	149	71	92	147	△55	1/6	41.5	13.8
73 家島中山住宅	1,156	44	157	101	56	1/20	41.5	19.3
74 日和山住宅	104	65	0	34	△34	0/3	41.3	13.8
合計	400,305	-	1,355,360	280,670	1,074,690	4398/6050	-	-
平均	5,410	38	18,316	3,793	14,523	-	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

- ▶ 今後の人口減少の傾向等を踏まえると、新たに住宅を建設して供給量を増やす必要性は低いと見込んでおり、「姫路市住宅計画」で目標とする最適な管理戸数(6,305戸から5,800戸〔R7〕)に向け縮減に取り組みます。
- ▶ 管理運営にあたっては、他都市の先進事例等を研究しつつ、民間事業者との対話による意見や提案を踏まえながら、指定管理者制度を含むPPP手法の導入など、最適な管理運営形態の構築に向けた検討を進めます。

(1) 小学校（義務教育学校前期課程含む）

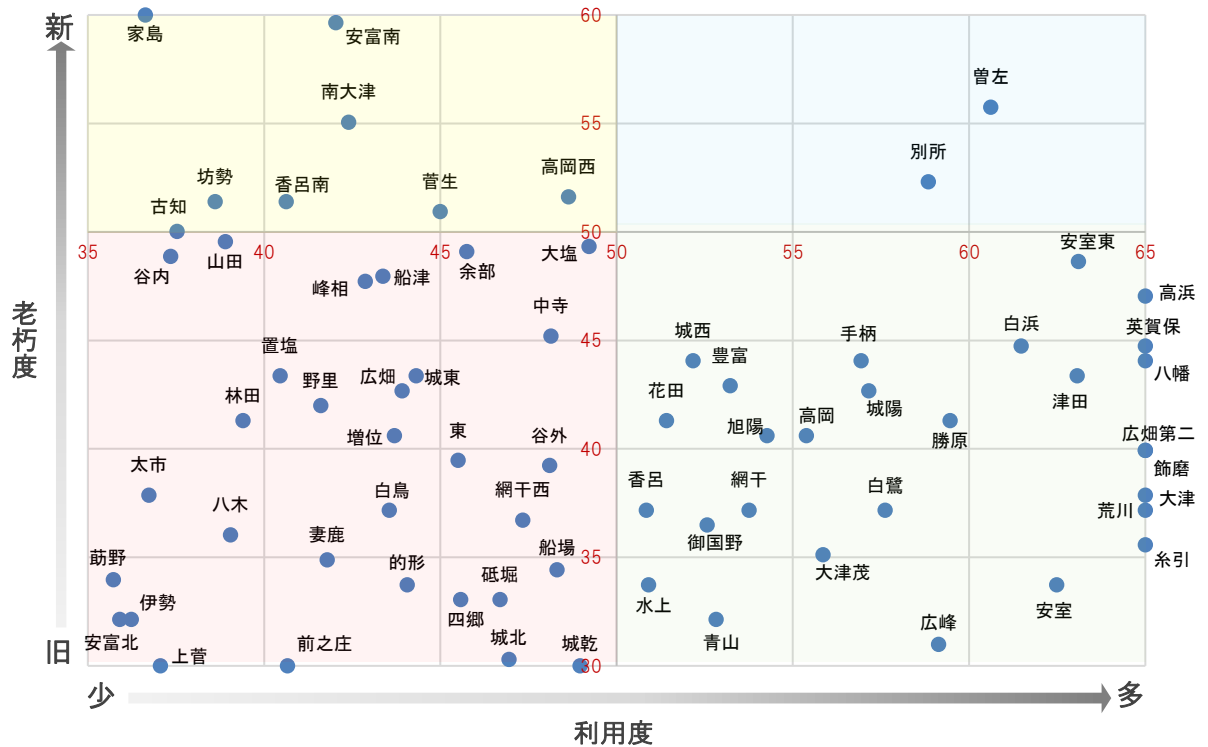
① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍児童数 (人)	利用度	老朽度
1 曾左小学校	9,504	38	246	48,368	△48,122	722	60.6	55.8
2 別所小学校	6,356	38	22	48,142	△48,120	673	58.8	52.3
3 高岡西小学校	8,279	41	0	38,526	△38,526	390	48.6	51.6
4 菅生小学校	5,587	41	0	14,814	△14,814	289	45.0	50.9
5 南大津小学校	7,781	38	0	25,811	△25,811	217	42.4	55.1
6 安富南小学校	6,173	22	0	19,484	△19,484	207	42.0	59.6
7 香呂南小学校	4,072	40	2	22,517	△22,515	168	40.6	51.4
8 坊勢小学校	4,638	37	0	12,621	△12,621	112	38.6	51.4
9 古知小学校	4,120	40	0	12,731	△12,731	82	37.5	50.0
10 家島小学校	4,719	10	0	13,081	△13,081	57	36.6	84.4
11 高浜小学校	9,336	45	0	27,659	△27,659	1,021	71.4	47.0
12 糸引小学校	8,617	46	0	51,400	△51,400	1,017	71.3	35.6
13 荒川小学校	8,114	50	23	58,039	△58,016	979	69.9	37.9
14 八幡小学校	9,267	49	14	27,613	△27,599	975	69.7	44.1
15 飾磨小学校	11,502	52	2	45,002	△45,000	896	66.9	39.9
16 広畑第二小学校	8,095	58	0	45,621	△45,621	887	66.6	39.9
17 大津小学校	8,958	54	7	50,381	△50,374	883	66.4	37.2
18 英賀保小学校	9,322	48	0	44,651	△44,651	868	65.9	44.7
19 安室東小学校	8,258	43	0	42,767	△42,767	791	63.1	48.6
20 津田小学校	8,802	49	0	48,289	△48,289	790	63.1	43.4
21 安室小学校	7,610	50	6	48,422	△48,416	774	62.5	33.7
22 白浜小学校	9,630	48	0	45,485	△45,485	746	61.5	44.7
23 勝原小学校	8,205	54	0	40,232	△40,232	690	59.5	41.3
24 広峰小学校	8,101	51	0	44,787	△44,787	681	59.1	31.0
25 白鷺小中学校前期課程	7,823	62	0	38,107	△38,107	639	57.6	37.2
26 城陽小学校	6,928	62	0	37,952	△37,952	626	57.2	42.7
27 手柄小学校	7,692	48	0	38,292	△38,292	620	56.9	44.1
28 大津茂小学校	9,293	47	0	39,163	△39,163	590	55.9	35.1
29 高岡小学校	8,794	48	460	37,825	△37,365	577	55.4	40.6
30 旭陽小学校	6,991	47	0	37,662	△37,662	546	54.3	40.6
31 網干小学校	8,970	54	0	38,633	△38,633	532	53.8	37.2
32 豊富小中学校前期課程	7,327	42	0	41,008	△41,008	517	53.2	42.9
33 青山小学校	8,359	37	0	39,232	△39,232	506	52.8	32.1
34 御国野小学校	7,344	48	5	43,183	△43,178	499	52.6	36.5
35 城西小学校	8,006	48	0	37,357	△37,357	488	52.2	44.1
36 花田小学校	7,127	50	13	39,799	△39,786	467	51.4	41.3
37 水上小学校	8,635	54	0	40,319	△40,319	453	50.9	33.7
38 香呂小学校	7,882	54	1	39,357	△39,356	451	50.8	37.2
39 大塩小学校	6,396	40	44	38,687	△38,643	406	49.2	49.3
40 城乾小学校	6,285	39	0	39,392	△39,392	399	49.0	28.5
41 船場小学校	6,892	49	16	39,475	△39,459	381	48.3	34.4
42 中寺小学校	5,705	43	0	34,004	△34,004	376	48.1	45.2
43 谷外小学校	5,065	47	0	39,675	△39,675	375	48.1	39.2
44 網干西小学校	6,721	45	4	33,071	△33,067	354	47.3	36.7
45 城北小学校	8,249	60	0	38,511	△38,511	343	46.9	30.3
46 砥堀小学校	5,510	47	0	32,628	△32,628	336	46.7	33.1
47 余部小学校	4,986	42	0	39,143	△39,143	310	45.8	49.1
48 四郷学院前期課程	6,621	49	0	31,852	△31,852	305	45.6	33.1



施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍児童数 (人)	利用度	老朽度
49 東小学校	8,279	45	0	32,594	△32,594	303	45.5	39.5
50 城東小学校	7,566	49	0	30,200	△30,200	270	44.3	43.4
51 的形小学校	5,745	60	0	24,421	△24,421	263	44.1	33.7
52 広畑小学校	7,251	44	0	24,144	△24,144	259	43.9	42.7
53 増位小学校	7,791	48	0	30,976	△30,976	253	43.7	40.6
54 白鳥小学校	7,013	48	0	24,926	△24,926	249	43.6	37.2
55 船津小学校	4,803	40	19	24,124	△24,105	244	43.4	48.0
56 峰相小学校	8,226	42	2	29,617	△29,615	230	42.9	47.7
57 妻鹿小学校	5,435	46	0	29,790	△29,790	200	41.8	34.9
58 野里小学校	5,843	44	0	22,729	△22,729	195	41.6	42.0
59 前之庄小学校	4,471	39	1	9,819	△9,818	169	40.7	28.5
60 置塩小学校	3,824	47	35	11,739	△11,704	163	40.5	43.4
61 林田小学校	5,501	53	0	18,386	△18,386	134	39.4	41.3
62 八木小学校	5,195	45	0	22,878	△22,878	124	39.0	36.0
63 山田小学校	4,639	38	0	22,919	△22,919	120	38.9	49.6
64 谷内小学校	4,464	41	2	26,256	△26,254	77	37.4	48.9
65 上菅小学校	3,499	39	0	11,410	△11,410	69	37.1	28.5
66 太市小学校	4,099	54	0	22,483	△22,483	60	36.7	37.9
67 伊勢小学校	3,587	37	0	28,504	△28,504	46	36.2	32.1
68 安富北小学校	2,823	37	0	11,830	△11,830	37	35.9	32.1
69 筋野小学校	3,050	36	0	10,895	△10,895	32	35.7	34.0
合計	471,746	-	924	2,261,410	△2,260,486	29,508	-	-
平均	6,837	45	13	32,774	△32,761	428	-	-

② 施設評価





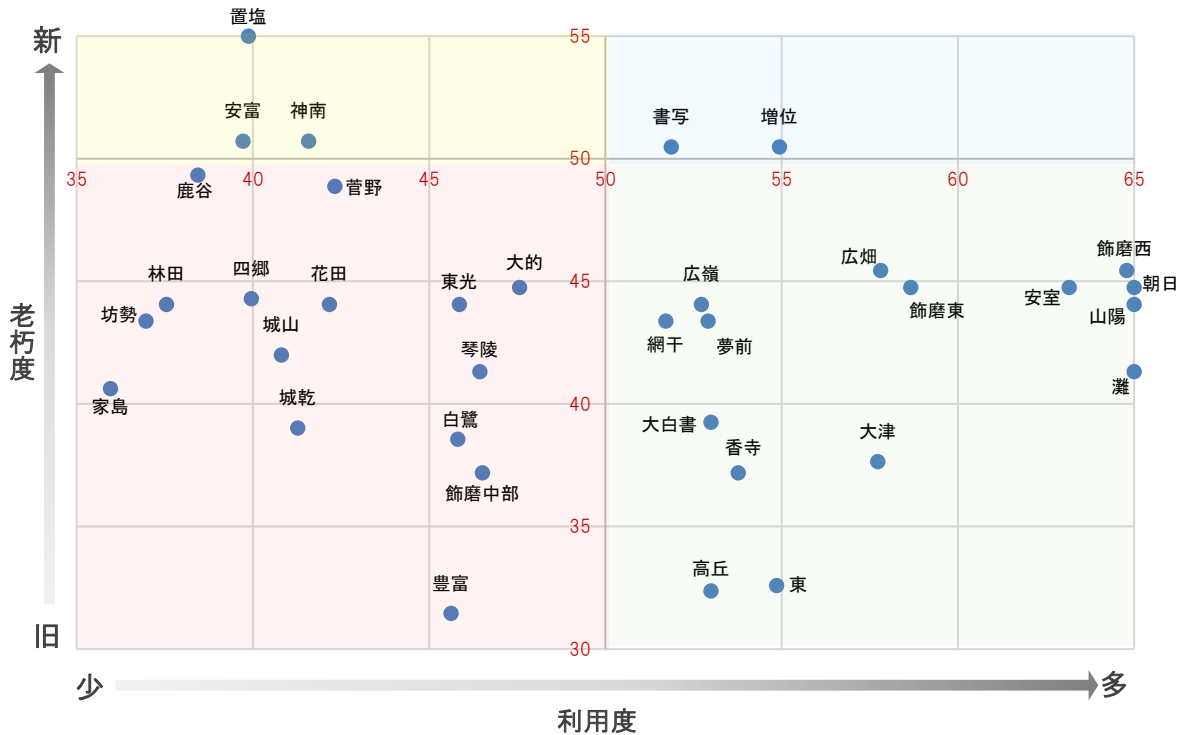
(2) 中学校（義務教育学校後期課程含む）

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍生徒数 (人)	利用度	老朽度
1 増位中学校	8,633	39	0	21,605	△21,605	529	54.9	50.5
2 書写中学校	11,045	27	11	21,374	△21,363	450	51.9	50.5
3 神南中学校	5,871	40	0	18,294	△18,294	185	41.6	50.7
4 置塩中学校	6,737	21	4	17,920	△17,916	141	39.9	61.5
5 安富中学校	5,729	40	0	12,890	△12,890	137	39.7	50.7
6 灘中学校	11,173	53	0	27,446	△27,446	1,029	74.3	41.3
7 朝日中学校	9,940	48	0	25,956	△25,956	947	71.2	44.7
8 山陽中学校	9,292	54	0	20,104	△20,104	897	69.2	44.1
9 飾磨西中学校	9,315	53	13	18,894	△18,881	783	64.8	45.4
10 安室中学校	8,884	41	0	24,818	△24,818	741	63.2	44.7
11 飾磨東中学校	7,620	53	0	16,727	△16,727	625	58.7	44.7
12 広畑中学校	9,853	60	63	22,901	△22,838	603	57.8	45.4
13 大津中学校	10,581	34	0	24,803	△24,803	601	57.7	37.6
14 東中学校	7,244	45	0	21,360	△21,360	527	54.9	32.6
15 香寺中学校	9,674	60	0	16,011	△16,011	499	53.8	37.2
16 高丘中学校	9,214	54	0	21,130	△21,130	479	53.0	32.4
17 大白書中学校	9,440	61	0	21,756	△21,756	479	53.0	39.2
18 夢前中学校	9,342	52	0	16,503	△16,503	477	52.9	43.4
19 広嶺中学校	9,706	57	0	21,539	△21,539	472	52.7	44.1
20 網干中学校	8,004	56	0	21,479	△21,479	446	51.7	43.4
21 大の中学校	6,951	41	0	19,407	△19,407	339	47.6	44.7
22 飾磨中部中学校	7,625	60	0	19,801	△19,801	312	46.5	37.2
23 琴陵中学校	8,606	54	28	19,356	△19,328	310	46.4	41.3
24 東光中学校	7,867	53	0	13,803	△13,803	295	45.9	44.1
25 白鷺小中学校後期課程	10,140	60	0	20,158	△20,158	294	45.8	38.6
26 豊富小中学校後期課程	6,298	46	254	18,977	△18,723	289	45.6	31.4
27 菅野中学校	6,993	38	0	18,396	△18,396	204	42.3	48.9
28 花田中学校	6,066	51	0	17,818	△17,818	200	42.2	44.1
29 城乾中学校	8,056	43	50	18,211	△18,161	177	41.3	39.0
30 城山中学校	5,480	50	0	18,446	△18,446	165	40.8	42.0
31 四郷学院後期課程	5,217	45	0	13,558	△13,558	143	40.0	44.3
32 鹿谷中学校	5,567	37	2	11,145	△11,143	104	38.4	49.3
33 林田中学校	5,104	58	0	11,801	△11,801	81	37.5	44.1
34 坊勢中学校	2,825	59	0	11,171	△11,171	66	37.0	43.4
35 家島中学校	5,020	50	0	11,212	△11,212	40	36.0	40.6
合計	275,112	-	425	656,770	△656,345	14,066	-	-
平均	7,860	48	12	18,765	△18,753	402	-	-



② 施設評価



③ 今後の方向性 (小学校・中学校・義務教育学校)

- ▶ 令和元年度に策定した「姫路市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」に基づき、学校、保護者や地域住民等と協議しながら、少子化に対応した活力ある学校づくりに取り組みます。

R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
▶ 基本方針の策定	▶ 課題の認識及び共有 (説明会の開催等)	・小規模校 (1~5 学級の小学校) ・大規模校 (31 学級以上の小・中学校) } 該当する場合 ▶ 協議及び検討 (学校地域協議会の設置)				

〔学校地域協議会設置後の取組〕

	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目	7 年目以降	
小規模校	▶ 協議・検討 (学校地域協議会の設置)	▶ 学校選択制 (小規模特認校制度) の適用					▶ 複式学級が解消しない場合	▶ 統合等を進める
大規模校	▶ 協議・検討 (学校地域協議会の設置)	▶ 通学区域 (校区) の見直し、学校選択制の導入、学校施設の増築、学校の分離・新設						

- ▶ 子供たちの「学力向上」と「人間関係力の育成」を目指し、小中一貫教育を推進するとともに、制度導入の効果が見込まれる学校については、義務教育学校への展開を図ります。
- ▶ 校舎の建替や大規模な改修にあたっては、可能な限り減築による施設のコンパクト化を図るほか、余裕教室の転用を推進するとともに、プールについては、複数校の共同利用や学校周辺の公共又は民間の施設の有効な活用について検討します。
- ▶ 施設の管理については、包括管理委託の導入による効果的・効率的な管理手法の検討など、引き続き維持管理経費の削減に取り組みます。

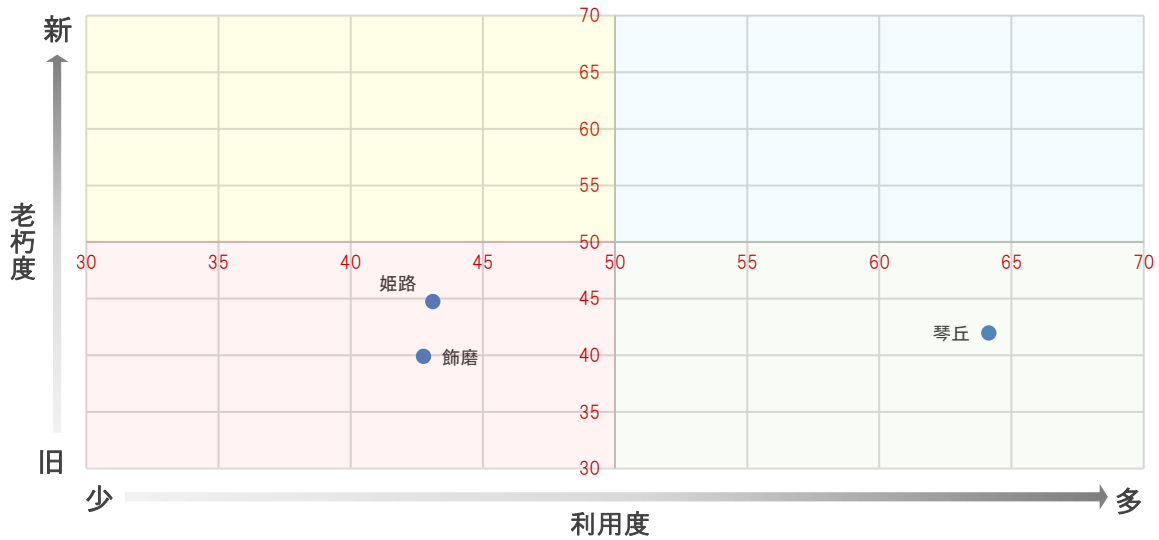


(3) 高等学校

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	在籍生徒数 (人)	利用率	老朽度
1 琴丘高等学校	15,060	52	99,112	436,396	△337,284	833	64.1	42.0
2 姫路高等学校	12,986	48	85,137	414,652	△329,515	716	43.1	44.7
3 飾磨高等学校	15,254	57	84,520	411,505	△326,985	714	42.7	39.9
合計	43,300	-	268,769	1,262,553	△993,784	2,263	-	-
平均	14,433	52	89,590	420,851	△331,261	754	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

- ▶ 姫路市立高等学校在り方審議会を設置し、市立高等学校の魅力及び特色づくりの方向性や望ましい規模と配置を検討します。

R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 審議会における検討 ▶ パブリック・コメント ▶ 基本方針の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 基本方針に基づく取組 			

- ▶ 校舎の建替や大規模な改修にあたっては、今後の生徒数の見込みを見極めつつ、計画的な保全や改修に取り組みます。

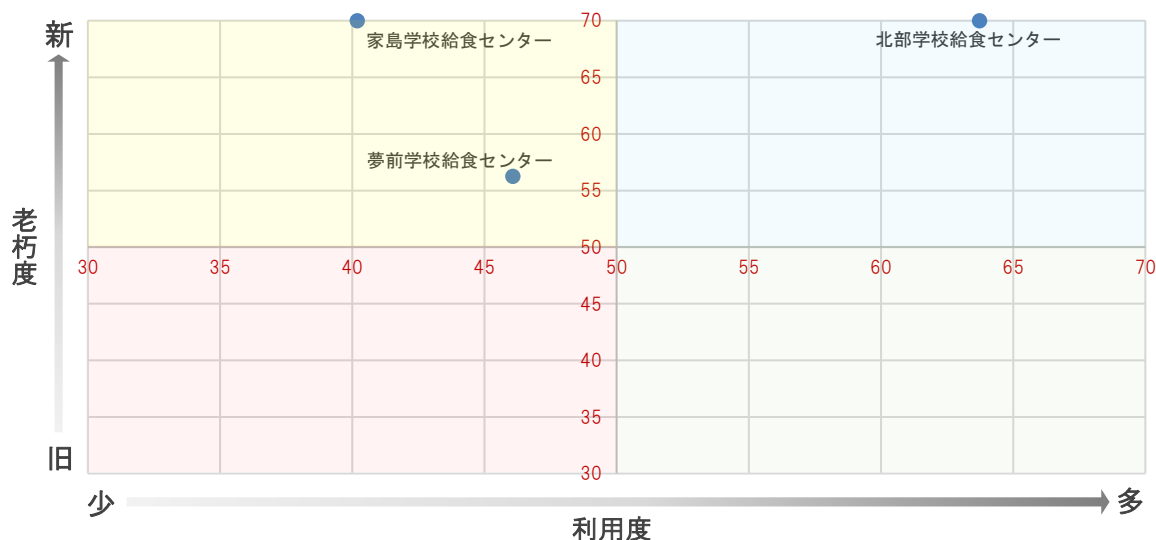


(4) 特別支援学校・その他

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	- -	利用率	老朽度
特別支援学校						在籍児童数		
1 書写養護学校	6,717	52	0	105,856	△105,856	83人	-	39.9
学校給食センター						配食数		
2 北部学校給食センター	3,604	3	0	350,343	△350,343	6,551食/日	63.7	92.4
3 夢前学校給食センター	1,084	24	0	120,043	△120,043	1,881食/日	46.1	56.3
4 家島学校給食センター	265	10	1,459	46,779	△45,320	340食/日	40.2	81.7
平均	1,651	12	486	172,388	△171,902	2,924食/日	-	-
その他						利用者数		
5 総合教育センター	5,359	57	801	289,902	△289,101	33,387人	-	38.6
合計	17,029	-	2,260	912,923	△910,663	-	-	-

② 施設評価（学校給食センター）



③ 今後の方向性

特別支援学校	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 肢体不自由児が学べる市内唯一の特別支援学校であることから、現状を維持します。 ▶ 建物の予防保全による長寿命化や改修による機能の充実に努めます。
学校給食センター(3)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学校給食の全員実施に向け、計画的な整備を進めるとともに、既存施設については適切な保守・点検による施設の長寿命化に取り組みます。 ▶ 管理運営にあたっては、調理等業務の委託化による業務の効率化や経費の削減を図ります。
総合教育センター	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本市教育の拠点施設であるため、現状を維持するとともに、建物の老朽度に留意しつつ、適正保全・長寿命化に取り組みます。

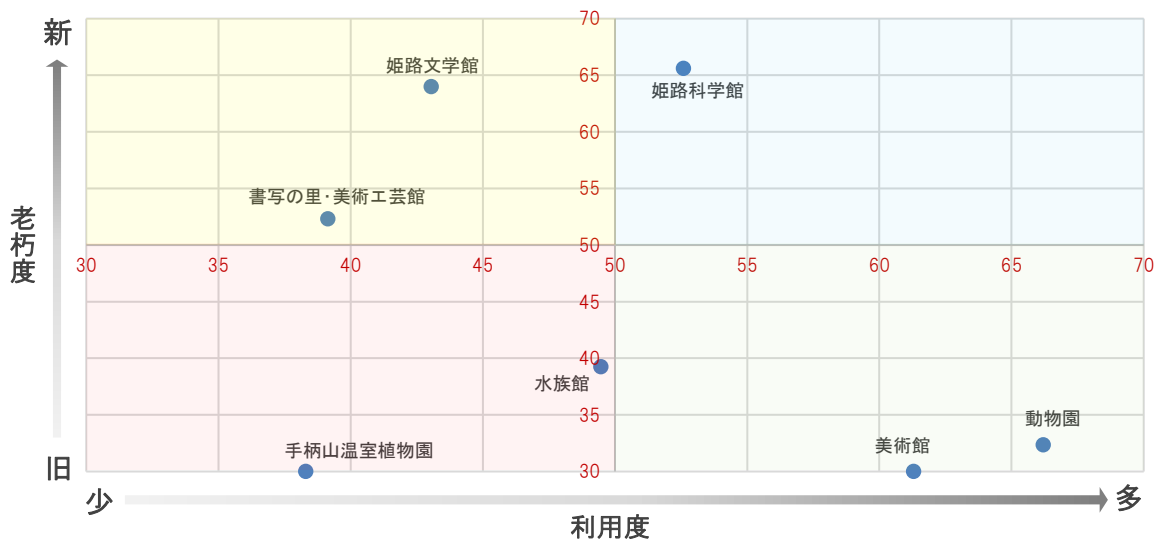


6-13 博物館系施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1 姫路科学館	8,163	27	33,972	186,493	△152,521	229,029	52.6	65.6
2 姫路文学館	6,852	29	14,283	172,934	△158,651	95,497	43.0	64.0
3 書写の里・美術工芸館	2,640	26	4,266	100,518	△96,252	40,722	39.1	52.3
4 動物園	3,135	69	61,078	236,937	△175,859	419,571	66.2	32.4
5 美術館	3,623	115	41,746	178,790	△137,044	350,871	61.3	13.8
6 水族館	4,458	55	51,595	192,351	△140,756	185,221	49.5	39.2
7 手柄山温室植物園	1,572	41	2,635	66,794	△64,159	28,961	38.3	13.8
合計	30,443	-	209,575	1,134,817	△925,242	1,349,872	-	-
平均	4,349	52	29,939	162,117	△132,177	192,839	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

姫路科学館	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平成 28 年度に大規模改修を完了しており、今後は、建物等の適正保全や長寿命化に取り組みつつ、施設の適正な管理に努めます。 ▶ 管理運営にあたっては、業務の見直しやアウトソーシングの活用により運営の効率化を図るとともに、機能の更なる充実に取り組みます。
姫路文学館	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平成 28 年度に大規模改修と展示リニューアルを完了しており、今後は、建物等の適正保全や長寿命化に取り組みつつ、施設の適正な管理に努めます。 ▶ 利用者の拡大に向け魅力ある展示を進めながら、学校教育の中でも利用できるような仕組みづくりを検討します。



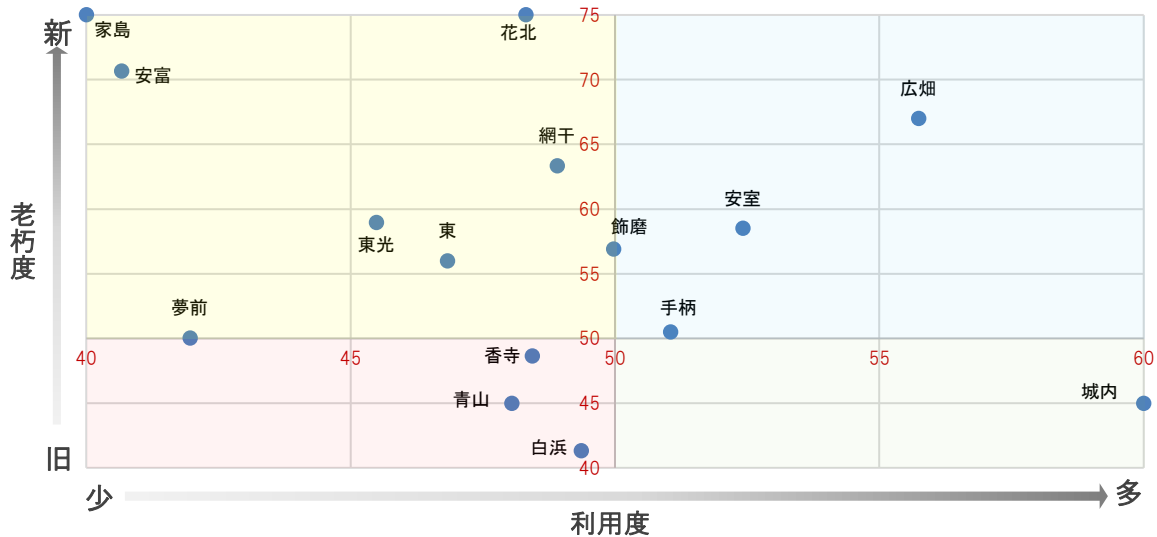
書写の里・美術工芸館 ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none">▶ 建物の老朽化が進んでおり、大規模改修の時期を迎えていますが、利用者の増加に向けた更なる活性化策が求められていることから、今後の施設のあり方について、他の目的への転用も含め、幅広く検討していきます。▶ 現在、市直営により管理運営を行っていますが、今後のあり方を検討する中で、適切な管理運営手法を検討していきます。
動物園 ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none">▶ 「特別史跡姫路城跡保存活用計画」を踏まえ、文化財の保護や観光振興、飼育環境の改善などの視点に留意しつつ、移転を前提に施設のあり方や移転場所の選定等を検討します。▶ 現在の動物園は大規模な改修が行えず、飼育環境の大幅な改善が困難となっており、獣舎の補修等を行うなど、施設の適正な維持に努めます。
美術館	<ul style="list-style-type: none">▶ 美術館は国の登録有形文化財に登録されており、また「特別史跡姫路城跡」に位置していることから、文化財としての保存と美術館としての機能を維持していきます。▶ 中長期的な視野に立つ整備マスタープランを策定し、計画的な改修や機能の充実に取り組むとともに、業務の見直しやアウトソーシングの活用により施設の質の向上に努めます。
水族館 ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none">▶ 本館は築 50 年以上が経過しており、老朽化が著しく進行していることから、施設のあり方を検討します。▶ 老朽化に伴う危険箇所については、適切な補修を行うとともに、管理運営については、重油使用量の節減等に取り組み、維持管理経費の削減に努めます。
手柄山温室植物園 ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none">▶ 手柄山中央公園の再整備にかかる第 2 期整備に向けて、緑の相談所との機能統合を検討するとともに、必要な機能を検証します。▶ 現在、指定管理者制度により管理運営を行っていますが、制度導入による効果を検証し、より効率的かつ効果的な管理運営に努めます。

6-14 図書館

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	貸出人数 (人)	利用度	老朽度
1 図書館広畑分館(ホール含む)	4,102	27	4,142	46,109	△41,967	71,569	55.7	67.0
2 図書館安室分館	546	32	0	16,253	△16,253	57,753	52.4	58.5
3 図書館手柄分館	589	27	0	14,908	△14,908	52,072	51.1	50.5
4 図書館飾磨分館(ホール含む)	2,015	34	3,355	30,099	△26,744	47,590	50.0	56.9
5 図書館網干分館(ホール含む)	2,919	29	2,517	29,126	△26,609	43,165	48.9	63.3
6 図書館花北分館	687	2	0	19,928	△19,928	40,684	48.3	96.6
7 図書館東分館	670	24	0	8,453	△8,453	34,517	46.8	73.2
8 図書館東光分館	450	34	0	14,788	△14,788	28,942	45.5	59.0
9 図書館夢前分館	644	40	0	8,163	△8,163	14,279	42.0	50.0
10 図書館安富分館(ホール含む)	4,023	16	1,477	36,481	△35,004	8,898	40.7	70.7
11 図書館家島分館	124	8	0	5,404	△5,404	1,832	39.0	85.3
12 城内図書館	4,823	30	4,589	215,224	△210,635	188,448	83.8	45.0
13 図書館白浜分館	803	32	0	8,613	△8,613	45,036	49.4	41.3
14 図書館香寺分館	1,379	28	0	21,699	△21,699	41,197	48.4	48.6
15 図書館青山分館	528	30	0	14,854	△14,854	39,590	48.0	45.0
合計	24,302	-	16,080	490,102	△474,022	715,572	-	-
平均	1,620	26	1,072	32,673	△31,601	47,705	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

- ▶ 身近な「知の拠点」として現状を維持しつつ、平成30年度に指定管理者制度を導入した分館については、その効果も検証しながら、今後の図書館全体のあり方を検討します。
- ▶ 老朽化が進んでいる施設は、改修により長寿命化に取り組むとともに、ICTの活用や業務のアウトソーシングなど、より効率的かつ効果的な管理運営に努めます。



6-15

野外活動施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用者数	老朽度
野外活動センター(2)								
1 梯野外活動センター	2,123	34	0	10,774	△10,774	10,748	40.0	52.1
2 藤ノ木山野外活動センター	2,983	42	96	17,548	△17,452	11,377	60.0	39.5
平均	2,553	38	48	14,161	△14,113	11,063	-	-
キャンプ場(2)								
3 太尾キャンプ場	354	55	0	3,317	△3,317	2,260	60.0	40.2
4 そうめん滝キャンプ場	289	39	288	2,552	△2,264	1,636	40.0	32.9
平均	322	47	144	2,935	△2,791	1,948	-	-
合計	5,749	-	384	34,191	△33,807	26,021	-	-

② 今後の方向性

梯野外活動センター 藤ノ木山野外活動センター	▶ 少子化に伴う児童数の見込みや県有施設の利用状況等を踏まえ、将来的な集約化など、施設のあり方を検討します。
太尾キャンプ場 そうめん滝キャンプ場	▶ 利用状況が低迷している施設については、集約化を含め施設の見直しを検討します。



6-16 教育等施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1 網干環境学習センター	3,040	11	193	46,723	△46,530	35,713	-	72.1
2 平和資料館	1,139	24	450	43,570	△43,120	15,585	-	56.0
3 伊勢自然の里・環境学習センター	307	17	0	19,733	△19,733	15,569	-	54.0
4 埋蔵文化財センター	5,360	16	415	111,427	△111,012	14,729	-	70.7
5 水道資料館(水の館)	597	25	0	8,879	△8,879	5,647	-	54.1
6 生涯学習大学校	4,474	33	53,429	58,059	△4,630	2,344	-	58.0
7 青少年センター	1,775	45	930	37,547	△36,617	28,476	-	34.0
8 日本城郭研究センター	2,677	30	1,240	31,308	△30,068	2,825	-	45.0
9 好古学園大学校	5,946	40	14,628	58,866	△44,238	1,812	-	45.9
合計	25,315	-	71,285	416,112	△344,827	122,700	-	-

② 今後の方向性

網干環境学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ▶ エコパークあぼしと一体的な施設であるため、現状の規模・配置を維持することとし、引き続き内容の充実や活性化に取り組みます。 ▶ 指定管理者制度の導入による効果を検証しつつ、より効率的かつ効果的な管理運営に努めます。
平和資料館	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 戦争の惨禍や平和の尊さを後世に伝えるとともに、慰霊塔とあわせて市の平和学習に関する拠点施設であるため、施設の現状を維持しつつ、施設の適正保全や長寿命化に努めます。 ▶ 展示内容の充実に取り組むなど利用促進を図るとともに、管理運営の効率化に取り組みます。
伊勢自然の里・環境学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平成29年度に改修工事が終了しているため、施設を維持するとともに、施設の適正保全や長寿命化に努めます。 ▶ 管理運営の効率化に継続して取り組むとともに、「生物多様性ひめじ戦略」を踏まえ、自然体験や環境学習機能の充実を図ります。
埋蔵文化財センター	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 全市域における発掘調査出土品を一括して収蔵する施設であるため、現状を維持しつつ、建物等の適正保全や長寿命化に取り組むとともに、収蔵スペースの確保策についても検討します。 ▶ 市内の埋蔵文化財の調査・研究・保存管理等の拠点施設としての役割に加え、隣接する宮山古墳との一体的な利活用を目指し、機能の更なる充実を図ります。
水道資料館・水の館	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 甲山浄水場の移転整備に合わせ、当該施設の廃止を検討します。 ▶ 管理運営の効率化、維持管理経費の削減に継続して取り組みます。



生涯学習大学校 好古学園大学校	<ul style="list-style-type: none">▶ 両校の機能と役割を勘案しつつ、情報共有や連携の強化を図りながら、効率的な運営体制の構築に向け、講座や授業料、人員配置の見直し、共同入札など、経営の合理化に取り組むとともに、今後、必要に応じて統合も含めた運営のあり方について検討します。▶ 生涯学習大学校は平成 26 年度に、好古学園大学校第 2 校舎は平成 29 年度に大規模改修を行っており、引き続き施設の適正保全や長寿命化に努めます。▶ 利用者の利便性向上に向け、オンラインでの講座の実施について、検討します。
青少年センター ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none">▶ 市民会館の方向性と並行し、施設のあり方を検討します。
日本城郭研究センター	<ul style="list-style-type: none">▶ 姫路城を中心とした全国の城郭の調査研究、資料収集を行うための施設であり、現状の機能を維持します。▶ 大規模改修を令和 2 年度から 3 年度までの 2 年間で実施し、機能の充実や長寿命化対策に取り組み、施設の適正保全に努めることとします。

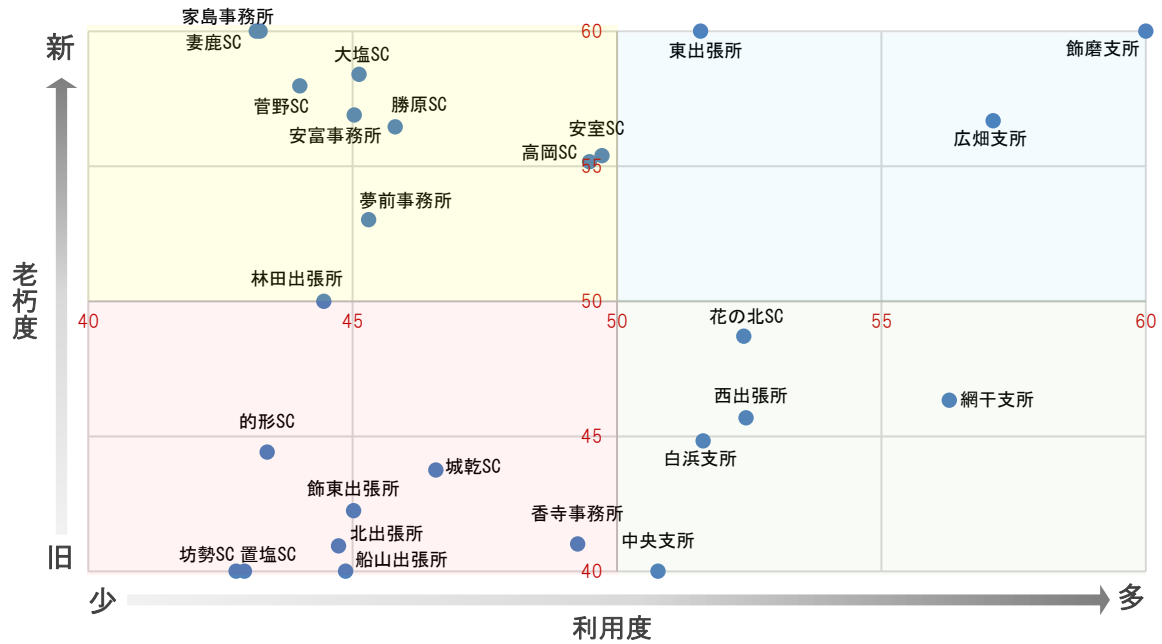
6-17 庁舎系施設

(1) 庁舎

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	届出件数 (件)	利用度	老朽度
本庁舎								
1 本庁舎	50,178	40	52,682	430,628	△377,946	-	-	50.4
出先事務所								
2 飾磨支所	529	10	17,372	132,493	△115,121	127,999	89.6	82.8
3 駅前市役所	240	-	11,592	114,300	△102,708	84,145	73.3	-
4 広畑支所	261	39	5,417	65,715	△60,298	40,371	57.1	56.7
5 東出張所	88	34	3,417	21,075	△17,658	25,431	51.6	60.1
6 安室サービスセンター	156	39	2,882	26,618	△23,736	20,394	49.7	55.4
7 高岡サービスセンター	111	38	2,673	26,176	△23,503	19,759	49.5	55.2
8 勝原サービスセンター	80	38	1,324	16,198	△14,874	9,838	45.8	56.5
9 夢前事務所	2,197	40	2,883	62,757	△59,874	8,467	45.3	53.0
10 大塩サービスセンター	45	35	1,124	16,622	△15,498	7,992	45.1	58.4
11 安富事務所	2,242	37	4,157	50,187	△46,030	7,744	45.0	56.9
12 林田出張所	89	29	838	16,868	△16,030	6,183	44.5	50.0
13 菅野サービスセンター	43	36	725	16,315	△15,590	4,959	44.0	58.0
14 家島事務所	1,253	8	984	129,921	△128,937	2,932	43.2	86.2
15 妻鹿サービスセンター	30	33	360	16,650	△16,290	2,741	43.2	63.1
16 網干支所	244	39	5,041	48,674	△43,633	38,134	56.3	46.3
17 西出張所	140	45	3,721	32,342	△28,621	27,747	52.4	45.7
18 花の北サービスセンター	63	41	3,758	31,607	△27,849	27,644	52.4	48.7
19 白浜支所	489	32	3,298	52,474	△49,176	25,559	51.6	44.8
20 中央支所	233	46	3,094	49,169	△46,075	23,258	50.8	36.9
21 香寺事務所	1,702	26	7,945	59,786	△51,841	19,147	49.3	41.0
22 城乾サービスセンター	242	42	1,705	16,232	△14,527	11,909	46.6	43.8
23 飾東出張所	391	41	1,098	18,097	△16,999	7,701	45.0	42.2
24 船山出張所	396	43	958	12,658	△11,700	7,305	44.9	39.4
25 北出張所	398	41	896	19,735	△18,839	6,946	44.7	40.9
26 的形サービスセンター	37	35	454	11,621	△11,167	3,291	43.4	44.4
27 置塩サービスセンター	220	61	286	16,837	△16,551	2,131	43.0	13.8
28 坊勢サービスセンター	46	39	258	13,000	△12,742	1,709	42.8	28.5
平均	443	36	3,269	40,523	△37,254	21,164	-	-
合計	62,143	-	140,942	1,524,755	△1,383,813	571,436	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

本庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 慢性的な会議室の不足に加え、事務事業の多様化に伴う執務室の狭小化が進んでいることから、ICT化の推進やペーパーレスの徹底等のオフィス改革に取り組み、スペースの効率的な活用に努めます。 ▶ 施設の長寿命化に向け、北別館の大規模改修を令和2年度から3年度までの2年間で実施するとともに、その他の施設についても、建物や設備の点検や予防保全を適正に行います。
出先事務所 ※個別実施計画対象	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 各出先事務所の窓口における受付状況や周辺の出先事務所の配置状況、マイナンバーカード^{※18}による利便性の向上などを総合的に勘案しながら、出先事務所の集約による再配置を検討するとともに、保健福祉サービスセンターなどとの複合化を図り、施設の利便性の向上に努めます。 ▶ 建物の予防保全や大規模改修を計画的に行うなど、施設の長寿命化に向けた取組を推進します。 ▶ 市直営による管理運営を継続するとともに、タブレット端末の設置やキャッシュレス決済の導入、行政手続のオンライン化など、ICTの活用を推進し、サービスの向上に努めます。

※18 マイナンバー(日本国内の全住民に指定・通知されている12桁の番号)通知後、個人の申請により交付される顔写真入りのプラスチック製カード。身分証明書として利用できるほか、内蔵されたICチップの電子証明書機能により、住民票の写しなどの交付申請や電子申請などに活用できる。

(2) その他庁舎等

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	利用者数 (人)	利用度	老朽度
1 姫路城管理事務所	546	20	1,290,852	690,034	600,818	1,548,071	-	65.5
2 しらさぎレジデンス	1,438	16	4,775	5,831	△1,056	23	-	72.4
3 坊勢教職員住宅	836	35	648	550	98	6	-	52.6
4 小網手教職員住宅	538	39	432	2,101	△1,669	4	-	48.3
5 観光課事務所	493	29	2,464	42,546	△40,082	0	-	13.8
合計	3,851	-	1,299,171	741,062	558,109	1,548,104	-	-

② 今後の方向性

- ▶ 施設の稼働状況や役割等を踏まえつつ、改修・更新時に必要性を検証しながら、存続が必要な施設については、長寿命化により施設の維持や機能向上を図ります。
- ▶ エネルギーコストの軽減、窓口機能へのICTを活用した取り組みを行うことで、利便性の向上を図りつつ、あわせて維持管理経費の縮減を図ります。

(3) その他倉庫等 (9)

① 今後の方向性

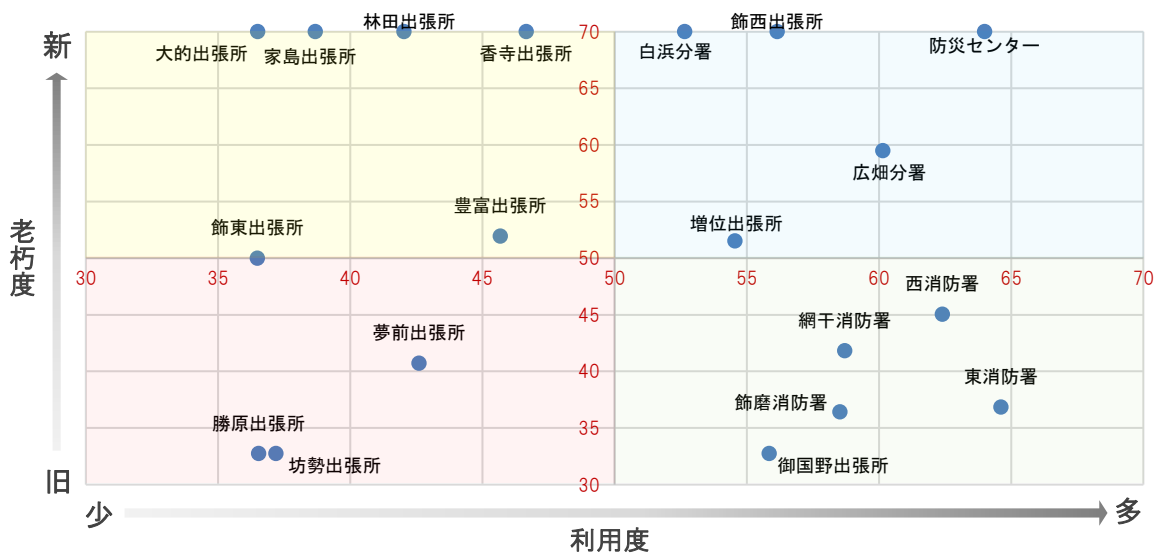
- ▶ 施設の役割等を踏まえつつ、改修・更新時に必要性を検証しながら、存続が必要な施設については、長寿命化により施設の維持や機能向上を図ります。
- ▶ エネルギーコストの軽減等、維持管理経費の縮減を図ります。

(1) 防災センター・消防署等

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	出動件数 (件)	利用度	老朽度
1 防災センター	6,615	14	689	1,023,115	△1,022,426	2,954	64.0	75.9
2 飾磨消防署広畑分署	620	37	0	147,717	△147,717	2,543	60.1	59.5
3 姫路西消防署飾西出張所	395	3	0	135,983	△135,983	2,117	56.2	94.8
4 姫路東消防署増位出張所	183	42	0	65,190	△65,190	1,947	54.6	51.5
5 飾磨消防署白浜分署	882	10	0	148,732	△148,732	1,744	52.7	82.8
6 中播消防署香寺出張所	395	14	0	130,205	△130,205	1,104	46.7	75.9
7 姫路東消防署豊富出張所	273	41	0	129,856	△129,856	1,000	45.7	51.9
8 姫路西消防署林田出張所	351	14	0	136,642	△136,642	611	42.0	75.9
9 飾磨消防署家島出張所	191	8	0	72,000	△72,000	254	38.7	86.2
10 飾磨消防署大的出張所	399	8	0	65,513	△65,513	21	36.5	86.2
11 姫路東消防署飾東出張所	176	44	0	65,191	△65,191	20	36.5	50.0
12 姫路東消防署	1,581	46	206	470,291	△470,085	3,020	64.6	36.9
13 姫路西消防署	1,423	39	192	511,838	△511,646	2,784	62.4	45.0
14 網干消防署	1,123	42	427	324,833	△324,406	2,390	58.7	41.8
15 飾磨消防署	1,551	47	145	424,431	△424,286	2,370	58.5	36.4
16 姫路東消防署御国野出張所	195	39	0	129,608	△129,608	2,085	55.9	32.8
17 中播消防署夢前出張所	383	43	0	130,187	△130,187	672	42.6	40.7
18 飾磨消防署坊勢出張所	247	39	0	72,011	△72,011	95	37.2	32.8
19 網干消防署勝原出張所	189	39	0	65,370	△65,370	25	36.5	32.8
合計	17,174	-	1,659	4,248,713	△4,247,054	27,756	-	-
平均	904	30	87	223,616	△223,529	1,461	-	-

② 施設評価



③ 今後の方向性

- ▶ 災害発生時における消防力の維持や迅速な現場活動、情報収集・伝達活動、災害時の緊急対応力を確保するための消防防災拠点として、現状の保有量を維持します。
- ▶ 施設の予防保全や長寿命化に取り組むとともに、救急業務の増加や消防車両の大型化等に対応できるよう必要な改修を実施するなど、消防施設の機能の充実強化を図ります。
- ▶ 東消防署については、老朽化が進行していることから、大規模改修又は建替を検討します。



(2) 消防団詰所・消防車庫・防災倉庫・水防倉庫 (110)

① 今後の方向性

- ▶ 災害時等におけるそれぞれの施設の役割を踏まえ、引き続き適正な配置に努めます。
- ▶ 施設機能の充実や長寿命化対策を図り、施設の維持に取り組むとともに、必要な改修を実施します。
- ▶ 消防団車庫については、車庫スペースや大規模災害用資機材の収納スペースの確保のほか、待機所やトイレ等の整備を行います。

6-19

斎場・霊苑施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	- -	利用率	老朽度
1 名古屋斎場	2,850	28	86,876	195,190	△108,314	9,721件	-	66.5
2 名古屋霊苑(管理事務所含む)	696	19	5,257	95,833	△90,576	497件	-	65.2
3 家島小動物火葬場	14	18	32	336	△304	10件	-	54.4
4 姫路西霊苑	208	25	624	11,034	△10,410	6件	-	54.1
5 名古屋霊苑仏舎利塔	936	61	565	5,515	△4,950	12,727人	-	13.8
6 名古屋霊苑納骨堂(四塔)	313	61	26,898	3,890	23,008	1,559件	-	13.8
7 清水谷斎場	207	54	890	10,117	△9,227	84件	-	13.8
合計	5,224	-	121,142	321,915	△200,773	-	-	-

② 今後の方向性

名古屋斎場 名古屋霊苑	▶ 大規模改修を終えており、引き続き適正管理・適正保全に努めるとともに、引き続き、業務のアウトソーシングに取り組めます。
家島小動物火葬場 姫路西霊苑	▶ 現状を維持し、引き続き、適切な管理運営を行います。
名古屋霊苑納骨堂 名古屋霊苑仏舎利塔	▶ 劣化・耐震調査の結果に基づき、安全確保、長寿命化に取り組めます。
清水谷斎場	▶ 廃止時期及び廃止に伴う対応策について、検討していきます。

(1) ごみ処理施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	搬入量 (t)	利用率	老朽度
1 エコパークあびし	15,915	11	380,612	1,280,268	△899,656	115,022	-	81.0
2 市川美化センター	8,657	29	287,559	1,215,646	△928,087	54,501	-	62.3
3 石倉最終処分場	1,298	14	0	47,150	△47,150	3,798	-	68.2
4 家島美化センター	1,207	29	1,291	65,424	△64,133	1,321	-	50.0
5 家島リサイクルセンター	215	21	0	7,633	△7,633	196	-	52.4
6 家島ストックヤード	290	20	0	2,356	△2,356	133	-	54.6
7 南部管理センター	10,989	37	210	8,598	△8,388	0	-	36.2
8 西部管理センター	350	23	0	5,528	△5,528	0	-	47.8
合計	38,921	-	669,672	2,632,603	△1,962,931	174,971	-	-

② 今後の方向性

- ▶ 姫路市域では2箇所の基幹となるごみ焼却施設が必要であり、引き続き施設の長寿命化に努めつつ、ごみ処理の最適化に取り組みます。
- ▶ 市川美化センターは、現在、長寿命化に向けた改修工事を行っていますが、施設の標準的な耐用年数を踏まえると、更新が必要な時期を向かえることから、新しい美化センターの整備について、PPP/PFI手法を含め、検討を進めていきます。
- ▶ 最終処分場については適正管理を継続するとともに、その他の施設については、引き続き適正保全に努めつつ、市直営による管理運営を行います。

(2) し尿処理施設

① 施設情報

施設名	建物情報		収支状況			利用状況	指標	
	延床面積 (㎡)	築年数 (年)	歳入 (千円)	歳出 (千円)	収支 (千円)	搬入量 (kl)	利用率	老朽度
1 中部衛生センター	3,129	5	28,630	419,060	△390,430	21,838	-	91.4
2 家島衛生センター	662	30	20	7,184	△7,164	49	-	48.3
合計	3,791	-	28,650	426,244	△397,594	21,887	-	-

② 今後の方向性

中部衛生センター	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 施設機能を維持するとともに、処理量の見込みを踏まえつつ、設備強化に向けた検討を進めていきます。 ▶ 既存の建物や設備については予防保全を適正に実施し、長寿命化に努めます。
家島衛生センター	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 老朽化が進んでいることや処理量が僅少であることなどを踏まえ、隣接する下水道施設との統合について研究するなど、今後のあり方を検討します。



～ 個別実施計画策定対象施設のロードマップ ～

今後の施設のあり方検討が必要な施設については、次に示すロードマップに基づき、個別実施計画を策定し、公共施設サービスの最適化に取り組みます。










なお、個別実施計画の策定に当たっては、地域や利用者の方々のご意見や民間事業者の提案等もお聞きしながら、施設の特性に応じ多方面から検討していきます。

(1) コミュニティ施設



施設名	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
公民館 [市民活動推進課] [生涯学習課]	▶ 実証実験の実施 ▶ 実証実験の検証 ▶ 活用方針の決定、地元等へ説明	▶ 方針に基づき運営手法、計画策定	▶ 地元等へ説明 ★ 策定完了		
最適な運営手法の検討				▶ 運営手法の見直し	
市民会館 市民活動・ボランティアサポートセンター 青少年センター [生涯現役推進室] [市民活動推進課] [生涯学習課]	▶ 計画案の作成 ▶ 地元等へ説明	★ 策定完了			
建物の廃止について検討				▶ 建物の廃止、跡地の利活用 ▶ 市民活動ボランティアサポートセンター・青少年センターの見直し	
市民センター [生涯現役推進室]	▶ 計画案の作成 ▶ 地元等へ説明	★ 策定完了			
あり方検討、集約化・複合化				▶ 集約化・複合化に向けた取組	
勤労市民会館 [労働政策課]	▶ 計画案の作成	▶ 地元等へ説明	★ 策定完了		
廃止を含めた検討				▶ 計画案の実施等	





(2) レクリエーション施設

施設名	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
アイランドハウスいしま荘 [家島事務所]	 ▶ 境界確定の実施  ▶ 計画案の作成  ▶ 地元等へ説明 ★ 策定完了				
民間譲渡を含めたあり方検討					 ▶ 民間譲渡等に向けた取組
遊漁センター [水産漁港課]	 ▶ 耐久診断の実施  ▶ 計画案の作成 ▶ 地元等へ説明 ★ 策定完了				
廃止を含めた検討					 ▶ 施設の廃止等に向けた取組
緑の相談所 手柄山植物園 [公園緑地課]	 ▶ 計画案の作成				 ▶ 地元等へ説明 ★ 策定完了
機能統合を検討					

(3) 保健衛生施設

施設名	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
動物管理センター [保健所衛生課]	 ▶ 移転整備に向けて検討 ▶ 計画案の作成				
移転整備に向けた検討					 ▶ 地元等へ説明 ★ 策定完了

(4) 児童関連施設

施設名	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
保育所 こども園 幼稚園 [幼保連携政策課] [こども保育課] [教育企画室]	 ▶ 方針案の作成 ▶ パブリックコメントの実施 ★ 方針策定  ▶ 個別実施計画の策定（こども園への移行、統合再編、民間の活用等） ▶ 地元等へ説明				
適正配置の検討					



(5) 高齢者福祉施設

施設名	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
香寺健康福祉センター [生涯現役推進室]	▶ 計画案の作成 ▶ 地元等へ説明	★ 策定完了			
廃止に向けた検討			▶ 施設の廃止		
家島老人福祉センター [生涯現役推進室]	▶ 計画案の作成 ▶ 移転整備に向けた調整 ▶ 地元等へ説明	★ 策定完了			
移転		▶ 新施設工事等	▶ 適正管理の実施		
香寺いきがいセンター [生涯現役推進室]	▶ 計画案の作成 ▶ 地元等へ説明	★ 策定完了			
転用を含めたあり方検討			▶ 施設の転用等		
老人の家 [生涯現役推進室]	▶ 計画案の作成 ▶ 地元等へ説明	★ 策定完了			
あり方検討		▶ 計画に基づく取組			

(6) 博物館系施設

施設名	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
書写の里・美術工芸館 [書写の里・美術工芸館]	▶ 適正な管理運営手法の検討 ▶ 計画案の作成	▶ 地元等へ説明 ★ 策定完了			
転用を含めた検討			▶ 施設の転用等		
動物園 [動物園]	▶ 計画案の作成 ▶ パブリックコメントの実施			★ 策定完了	
移転				▶ 計画に基づく取組	
水族館 [水族館]	▶ 計画案の作成 ▶ 地元等へ説明			★ 策定完了	
老朽化に伴うあり方検討				▶ 計画に基づく取組	

(7) 庁舎系施設

施設名	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
出先事務所 [住民窓口センター]	▶ 計画案の作成		▶ 地元等へ説明 ★ 策定完了		
集約による再配置の検討				▶ 集約、再配置に向けた取組	

第7節 社会基盤施設

施設種別		施設数	施設規模
7-01	道路・橋りょう	市道	10,354 路線
		林道	94 路線
		橋りょう	2,687 橋
7-02	河川	準用河川	24 本
		普通河川	587 本
		ポンプ場・雨水貯留施設	49 施設
		工作物(樋門)	23 箇所
7-03	漁港	外郭施設(防波堤・護岸等)	36 施設
		係留施設(岸壁・物揚場等)	51 施設
		輸送施設(臨港道路)	17 施設
		海岸保全施設(護岸・陸閘・離岸堤等)	9 施設
7-04	公園	都市公園等	957 箇所
		類似施設	18 箇所
7-05	駐車場・駐輪場	駐車場(立体駐車場等)	6 施設
		駐輪場	41 施設
7-06	水道施設	浄水場	23 施設
		配水池	67 箇所
		管路延長	2,971km
7-07	下水道施設	処理場	33 施設
		ポンプ場	36 施設
		管渠延長	3,146km

[令和2年4月1日現在]

電子閲覧での操作方法

- ◆ 表内の「施設種別」をクリックすると詳細ページに移動します
- ◆ 詳細ページのヘッダー部の🏠をクリックすると本ページに戻ります

7-01

道路・橋りょう

施設種別（施設数）	今後の方向性
(1) 市道（10,354路線・2,535km）	
1級（幹線）市道 ^{※19} （104路線・183km）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「都市計画道路整備プログラム」に基づき、計画的・重点的な都市計画道路の整備に取り組みます。 ▶ 都市計画決定されてから長期未整備の幹線道路については、その必要性や実現性を詳細に検証し、整備計画の廃止を含めた適切な見直しを図ります。 ▶ 定期的な路面性状調査を実施するとともに、「道路舗装修繕計画」に基づく計画的な舗装修繕に取り組みます。 ▶ 路面の走行性や安全性の向上のほか、効率的な予防保全に努めつつ、道路構造の長寿命化や災害に対する強靱化を推進します。
2級（幹線）市道 ^{※20} （163路線・201km）	
その他市道 （9,831路線・2,106km）	
自転車歩行者道路 （256路線・45km）	
(2) 林道（94路線・90km）	
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 現状の保有量を維持しつつ、地域住民の利用状況を踏まえながら、林道の目的である森林の整備や保全に活用していきます。 ▶ 林道利用者が安全で安心して通行できるよう定期的な巡視や橋梁の点検を実施するとともに、老朽箇所の修繕や未整備箇所の整備に取り組みます。 ▶ 生活道路となっている林道については、市道への変更を検討します。 	
(3) 橋りょう（2,687橋・21km）	
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「姫路市道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、計画的な修繕を実施し、長期的な維持管理コストの縮減に努めるとともに、安全で安心して利用できる橋りょうの実現に取り組みます。 ▶ 5年毎に橋りょうの定期点検を行い、損傷状況や管理水準、重要度等から長寿命化修繕計画の見直しを行うとともに、優先順位を決定し、計画的な修繕に取り組みます。 ▶ 点検の結果、大規模な修繕が必要な橋りょう、または国の示す更新までの期間を経過している橋りょうは、更新についても検討を行います。 	

※19 自治体道路網の幹線となるもので、生活圏道路として国土交通省に指定された路線

※20 幹線道路を接続し、道路網の効力を十分に発揮させるための重要な路線

7-02 河川

施設種別（施設数）	今後の方向性
(1) 準用河川 ^{※21} （24本・34km）	<p>浸水対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 公共下水道と連携し、雨水排水計画の見直しや浸水課題地区の調査を行い、課題のある地域から計画的に対策を実施します。 ▶ 河川への負荷と事業費の低減を図る観点から、総合的な治水対策^{※23}に取り組みます。
(2) 普通河川 ^{※22} （587本・515km）	<p>河川整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 1、2級河川や港湾を管理している国、県とも連携し、事業の平準化を図りながら整備を継続します。
(3) ポンプ場・雨水貯留施設（49施設・ポンプ90基）	<p>ポンプ等施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 排水ポンプ等の施設整備計画に基づき、近年の降雨量の増大及び遊水機能の低下、河川整備の降雨強度の引上げ^{※24}に対応し、効率的かつ計画的に改修、更新を実施します。
(4) 工作物（樋門）（23箇所）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ポンプ設備の計画的なオーバーホール^{※25}や更新を実施し、機能向上を図るとともに、施設の自動運転化や遠隔操作システムの導入の可能性を検討します。

※21 河川法の規定を準用して姫路市長が指定し管理する河川

※22 法定河川(河川法に基づき国土交通大臣が指定する一級河川と兵庫県知事が指定する二級河川)・準用河川以外で、治水上、特に重要で姫路市長が指定し管理する河川

※23 これまでの河川・下水道の整備などの「ながす」対策に加えて、雨水を一時的に貯留・地下に浸透させる「ためる」と浸水した場合の被害を軽減する「そなえる」を加えた治水対策

※24 平成25年度に河川等を整備する際に基準とする雨量を5年に一度の降雨強度42.8mm/時間から10年に一度の降雨強度49.5mm/時間に引き上げている

※25 機械などを分解して点検や修理を行うこと

7-03

漁港

施設種別（施設数）	今後の方向性
(1) 外郭施設 ^{※26} （防波堤・護岸等） （36 施設・3,258m）	<p>漁港施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 坊勢漁港における漁港施設は、「機能保全計画」（H25～R44）に基づき、施設の長寿命化や更新経費の縮減を図るとともに、防波堤・護岸等の機能強化対策を実施し、地震・津波に対する防災力の向上に努めます。 ▶ 新規整備については、漁船数の推移や利用状況等を勘案し検討します <p>海岸保全施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 海岸保全施設は、「長寿命化計画」（H30～R49）に基づき、計画的な機能保全による長寿命化や更新経費の縮減・平準化に取り組みます。 ▶ 高潮等による浸水に備え、高潮対策を推進するとともに、遠隔地管理システムの導入（監視カメラ、潮位計）を検討します。
(2) 係留施設 ^{※27} （岸壁・物揚場等） （51 施設・3,735m）	
(3) 輸送施設 ^{※28} （臨港道路） （17 施設・1,892m）	
(4) 海岸保全施設 ^{※29} （護岸・陸 閘・離岸堤等） （9 施設・1,434m）	

※26 係留施設、水域施設、機能施設等を波、漂砂、潮汐、河川流、風等から防護するための施設

※27 船を横・縦付けして、漁獲物の陸揚げ、漁業生産用資材の積み卸し等の作業、漁船員の乗降等を行うために水際に築造する施設

※28 漁獲物、漁業用資材等の搬入、搬出、港内での移動のための施設

※29 海岸保全区域内にある津波や高潮等による海水の侵入又は海水による侵食から海岸を防護する施設



7-04 公園

施設種別（施設数）	今後の方向性
(1) 都市公園等 ^{※30} (957 箇所・483.37ha)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「姫路市都市公園整備プログラム」に基づき、都市公園の整備を推進しています。 ▶ 重要度の高い都市計画公園・緑地については、引き続き計画的、重点的な整備を図るとともに、既存の施設については、「姫路市パークマネジメントプラン」に基づき、有効的な活用を図ります。 ▶ 維持管理にあたっては、公園愛護会の活動への支援を継続するとともに、樹木の剪定伐採については高木を中心に外部発注化を進めることにより効率化を図ります。 ▶ 遊戯施設について、安全性の確保及びライフサイクルコスト削減の観点から長寿命化計画を策定し、適切な施設点検や維持補修等の予防的管理に取り組みます。
(2) 類似施設（18 施設・23.68ha）	
農村公園（2）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地元の管理組合による指定管理を継続し、施設の適正な維持管理に努めるとともに、近距離に設置されていることから、統合を検討します。
姫路駅北にぎわい交流広場（1）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中心市街地におけるにぎわい・交流の拠点として、イベント等の開催による活性化に取り組みます。 ▶ 施設や設備の点検の実施や予防保全に努めるとともに、老朽箇所等の改修・更新を行います。
運動広場（8）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 運動広場やその他の公園等については、利用状況等を勘案しながら、転用や廃止など適正配置を検討します。
その他（7） 〔 中仁野公園 長野児童公園 町民グランド公園 あじさいの里 男鹿しか公園 新井地区緑化公園 横山地区公園 〕	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 遊具等の適正なメンテナンスに取り組みつつ、利用者のニーズ等を踏まえながら、廃止についても検討していきます。

※30 地方自治体が都市計画区域内に設置し、都市公園法に定められる公園又は緑地及び市立の公園又は緑地

7-05

駐車場・駐輪場

施設種別（施設数）	今後の方向性								
(1) 駐車場（立体駐車場等） （6 施設・48,212 m ² ） <table border="1" data-bbox="268 432 702 1249"> <tr> <td data-bbox="268 432 702 544">姫路市役所立体駐車場 （7,209 m²）</td> <td data-bbox="702 432 1473 891" rowspan="4"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 公共施設利用者の利便性確保のため、引き続き附属施設としての駐車場を継続するとともに、適正な維持管理に努めます。 ▶ 有料の駐車場については、利用状況や今後の利用状況見込み等を踏まえ、料金体系の見直しを検討します。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 544 702 656">生涯学習大学校立体駐車場 （2,908 m²）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 656 702 768">手柄山公園第一立体駐車場 （12,001 m²）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 768 702 891">大手前公園地下駐車場 （11,187 m²）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 891 702 1070">キャスパ地下駐車場 （6,461 m²）</td> <td data-bbox="702 891 1473 1249" rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 周辺に民間駐車場が立地するものの一定の需要が見込めることから、施設を引き続き維持していきます。 ▶ 指定管理者制度の導入による効果を検証しつつ、料金体系の適正な見直し等により、効率的・効果的な管理運営に努めます。 ▶ 定期的な点検やメンテナンスを的確に実施し、施設の長寿命化に取り組みます。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 1070 702 1249">大手前地下駐車場 （8,446 m²）</td> </tr> </table>	姫路市役所立体駐車場 （7,209 m ² ）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公共施設利用者の利便性確保のため、引き続き附属施設としての駐車場を継続するとともに、適正な維持管理に努めます。 ▶ 有料の駐車場については、利用状況や今後の利用状況見込み等を踏まえ、料金体系の見直しを検討します。 	生涯学習大学校立体駐車場 （2,908 m ² ）	手柄山公園第一立体駐車場 （12,001 m ² ）	大手前公園地下駐車場 （11,187 m ² ）	キャスパ地下駐車場 （6,461 m ² ）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 周辺に民間駐車場が立地するものの一定の需要が見込めることから、施設を引き続き維持していきます。 ▶ 指定管理者制度の導入による効果を検証しつつ、料金体系の適正な見直し等により、効率的・効果的な管理運営に努めます。 ▶ 定期的な点検やメンテナンスを的確に実施し、施設の長寿命化に取り組みます。 	大手前地下駐車場 （8,446 m ² ）	
姫路市役所立体駐車場 （7,209 m ² ）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公共施設利用者の利便性確保のため、引き続き附属施設としての駐車場を継続するとともに、適正な維持管理に努めます。 ▶ 有料の駐車場については、利用状況や今後の利用状況見込み等を踏まえ、料金体系の見直しを検討します。 								
生涯学習大学校立体駐車場 （2,908 m ² ）									
手柄山公園第一立体駐車場 （12,001 m ² ）									
大手前公園地下駐車場 （11,187 m ² ）									
キャスパ地下駐車場 （6,461 m ² ）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 周辺に民間駐車場が立地するものの一定の需要が見込めることから、施設を引き続き維持していきます。 ▶ 指定管理者制度の導入による効果を検証しつつ、料金体系の適正な見直し等により、効率的・効果的な管理運営に努めます。 ▶ 定期的な点検やメンテナンスを的確に実施し、施設の長寿命化に取り組みます。 								
大手前地下駐車場 （8,446 m ² ）									
(2) 駐輪場 （41 施設・17,912 m ² ）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 駅周辺の放置自転車対策の一環として、今後の駅利用者の増減や駐輪場需要の変化、民間駐輪場の動向等に注視しながら、適正配置となるよう検討します。 ▶ 施設の維持にあたっては、定期的な設備点検と適切な補修及び改修工事を実施し、長寿命化に取り組むとともに、鉄道駅及び駅前広場等の新設・改修に合わせ、需要に見合った駐輪施設を整備します。 ▶ 有料駐輪場は指定管理者制度を、無料駐輪場については直営による管理運営を継続するとともに、「姫路市自転車等駐車対策協議会」において、管理運営方法を含めた今後の公営駐輪場のあり方について検討・協議します。 								

7-06 水道施設

施設種別（施設数）	今後の方向性
(1) 浄水場 ^{※31} （23 施設） （浄水能力：164,154 m ³ /日）	<p>施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「姫路市水道ビジョン」に基づき、計画的な更新を実施するとともに、施設規模の適正化と長寿命化を進めます。 ▶ 施設規模の適正化にあたっては、市内を7つのエリアに区分し、今後の水需要予測や地域性、県水の状況を考慮しつつ、浄水場や貯水池の適正配置に取り組みます。
(2) 配水池 ^{※32} （67 箇所）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 水道施設の省エネルギー化や配水コントロールシステム^{※33}のクラウド化など、管理運営の効率化に努めるとともに、受益者負担の適正化の観点から、水道料金の定期的な見直しを行い、経営基盤の強化に取り組みます。
(3) 管路延長（2,971km）	<p>管路</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 老朽管路の計画的な更新に取り組むとともに、水需要予測に基づく口径の最適化（ダウンサイジング）や耐震性・耐久性の高い管路の導入や配水用ポリエチレン管^{※34}を採用するなど、管路の適正化、耐震化及び長寿命化を推進します。 ▶ 法定耐用年数の概ね1.5倍を超えたものを老朽化資産に設定し、適切に維持管理を行いつつ、既存資産の有効活用に最大限取り組みます。

※31 浄水処理に必要な設備がある施設

※32 浄水処理された水道水を貯留し、管路網を通して給配水する施設

※33 水資源を有効利用するために、上水道の配水量や水圧をコントロールすること、またはその技術

※34 プラスチック管の一種で、軽量で耐寒性、耐衝撃性、施工性に優れている

7-07

下水道施設

施設種別（施設数）	今後の方向性
(1) 処理場（33 施設） （処理能力：361,679 m ³ /日）	<ul style="list-style-type: none">▶ 「下水道事業経営戦略」や「ストックマネジメント計画」に基づき、計画的な更新・耐震化に取り組むとともに、持続可能な汚水処理事業を目指した施設の統廃合に取り組んでいます。▶ 管渠・施設等については、法定耐用年数の概ね 1.5 倍以上の長寿命化を推進するとともに、費用対効果を踏まえた整備や改修・更新に取り組めます。
(2) ポンプ場（36 施設）	<ul style="list-style-type: none">▶ 農業集落排水処理施設^{※35}、コミュニティ・プラント^{※36}等 21 施設を公共下水道に順次接続・統合し、これらの施設の廃止・転用を行います。▶ 管理運営の効率化に向けた民間委託の拡大や受益者負担の適正化の観点からの使用料改定、新たな収入源の確保に向けた下水道資源の利用可能性の研究や未利用資産の有効活用など、収支の均衡を目指した取り組みを推進します。
(3) 管渠延長（3,146km）	

※35 農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水等を処理する施設

※36 し尿及び生活雑排水を併せて処理する施設

姫路市公共施設等総合管理計画

平成28年(2016年) 3月 策定

令和 3年(2021年) 3月 改訂

令和 4年(2022年) 10月 改訂

姫路市 総務局 総務部 行政経営課

〒670-8501 兵庫県姫路市安田四丁目1番地